

令和元年度第3回 一関市総合計画審議会

日 時：令和2年1月21日（火）
9時30分～11時30分
場 所：一関保健センター
2階 栄養指導室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

- (1) 総合計画後期基本計画体系案について
【資料No.8】総合計画後期基本計画体系案
- (2) 市民アンケート結果について
【資料No.9】市民アンケート結果
- (3) 第1回市民ワークショップの結果について
【資料No.10】第1回市民ワークショップの結果
- (4) 高校生ワークショップの結果について
【資料No.11】高校生ワークショップの結果

4 その他

- (1) 総合計画審議会委員の意見等への回答について
【資料No.12】総合計画審議会委員の意見等への回答
- (2) 第2回市民ワークショップへの出席について

5 閉 会

一関市総合計画審議会委員名簿（任期：平成31年3月8日～令和3年3月7日）

No.	氏名	ふりがな	地区	備考	
1	阿部 新一	あべ しんいち	一関		
2	砂金 文昭	いさご ふみあき	一関		
3	伊藤 一樹	いとう かずき	一関		
4	太田 久美	おおた くみ	千厩		
5	大沼 佐樹子	おおぬま さきこ	一関		
6	小山 亜希子	おやま あきこ	川崎		
7	菅野 佳弘	かんの よしひろ	大東		
8	小岩 邦弘	こいわ くにひろ	一関		会長
9	佐藤 弘子	さとう ひろこ	千厩		
10	東海林 訓	しょうじ さとし	一関		
11	菅原 君代	すがわら きみよ	川崎		
12	菅原 敏	すがわら さとし	一関		
13	菅原 行奈	すがわら あんな	東山		
14	菅原 正弘	すがわら まさひろ	一関		
15	千田 久美子	ちだ くみこ	大東		
16	千田 博	ちだ ひろし	藤沢		
17	千葉 哲夫	ちば てつお	一関		
18	辻山 慶治	つじやま けいじ	一関		
19	徳谷 喜久子	とくたに きくこ	一関		副会長
20	中尾 彩子	なかお あやこ	一関		
21	畠山 育美	はたけやま いくみ	藤沢		
22	原田 哲	はらだ さとし	花泉		
23	藤野 清貴	ふじの きよたか	川崎		
24	三浦 幹夫	みうら みきお	室根		
25	水谷 みさえ	みずたに みさえ	一関		
26	吉田 正弘	よしだ まさひろ	東山		
27	若山 義典	わかやま よしのり	一関		

令和元年度第3回一関市総合計画審議会 市出席者名簿

令和2年1月21日開催

No.	役職	氏名	備考
1	市長公室長	石川 隆明	
2	市長公室次長兼政策企画課長	佐藤 正幸	
3	市長公室政策企画課 課長補佐 兼未来戦略係長	阿部 繁樹	
4	市長公室政策企画課 政策推進係長	鈴木 敏宏	
5	市長公室政策企画課 主査	小野寺 知之	
6	市長公室政策企画課 主事	佐藤 真央	

意見	変更案	理由
<p>■重点プロジェクト</p> <p>1. まち・ひと・<u>くらし</u>・しごとの創生</p> <p>2. <u>すべての市民が夢と生きがい</u>を享受できるまちづくり</p> <p>3. <u>安心と安全、災害に強いまちづくり</u></p> <p>■分野別計画</p> <p>2 みんなが交流して地域が賑わう活力あるまち</p> <p>2-1 都市間交流、<u>国際理解</u></p> <p>3 自ら輝きながら次代の担い手を応援するまち</p> <p>3-7 文化財の保護、<u>地域文化の創造</u></p>	<p>1. まち・ひと・しごとの創生</p> <p>2. <u>I L Cを基軸としたまちづくり</u></p> <p>3. <u>東日本大震災からの復旧復興</u></p> <p>2-1 都市間交流、<u>国際交流</u></p> <p>3-7 文化財の保護、<u>地域文化の伝承</u></p>	<p>重点プロジェクトは、基本構想 10 年間の中で重点的にかつ優先的に実施すべきテーマを設定しているものであり、前期基本計画同様としたい。</p> <p>なお、プロジェクト1及び2については、施策の展開の中で盛り込んでいき、プロジェクト3についても施策の展開の中や分野別計画の「防災」の中で盛り込んでいきたい。</p> <p>国際交流から一歩進み多文化理解とのご意見がありました。施策の展開の中で盛り込んでいきたい。</p> <p>様々な他の分野との連携が生まれるのではないかとのご意見がありました。施策の展開の中で盛り込んでいきたい。</p>

総合計画後期基本計画体系

	分野等	No.	旧（前期基本計画）	新（後期基本計画）
第1部	重点プロジェクト	1	まち・ひと・しごとの創生	まち・ひと・しごとの創生
		2	ILCを基軸としたまちづくり	ILCを基軸としたまちづくり
		3	東日本大震災からの復旧復興	東日本大震災からの復旧復興
第2部 分野別計画	1 地域資源をみがき生かせる魅力あるまち	1-1	農林水産業	農林水産業
		1-2	工業	工業
		1-3	商業・サービス業	商業、サービス業
		1-4	雇用	雇用
		1-5	観光	観光
	2 みんなが交流して地域が賑わう活力あるまち	2-1	都市間交流・国際交流	都市間交流、国際交流
		2-2	道路	道路
		2-3	公共交通	公共交通
		2-4	地域情報化	地域情報化
		2-5	地域づくり活動	地域づくり
		2-6	移住定住、結婚支援	移住定住、関係人口、結婚支援
	3 自ら輝きながら次代の担い手を応援するまち	3-1	子育て	子育て
		3-2	義務教育・高等教育等	義務教育、高等教育等
		3-3	青少年の健全育成	青少年の健全育成
		3-4	生涯学習	生涯学習
		3-5	文化芸術、スポーツレクリエーション	文化芸術、スポーツレクリエーション
		3-6	人権・男女共同参画	人権、男女共同参画
		3-7	文化財の保護・地域文化の伝承	文化財の保護、地域文化の伝承
		3-8	平泉関連資産「骨寺村荘園遺跡」の保護	骨寺村荘園遺跡の保護
	4 郷土の恵みを未来へ引き継ぐ自然豊かなまち	4-1	自然環境・環境保全	自然環境、環境保全
		4-2	公園、都市緑化	公園
		4-3	低炭素社会	資源・エネルギー循環型社会
		4-4	循環型社会	
		4-5	住環境、市営住宅、景観	住環境、景観
		4-6	上水道	上水道
		4-7	下水道	下水道
	5 みんなが安心して暮らせる笑顔あふれるまち	5-1	医療	医療
		5-2	地域福祉	地域福祉
5-3		高齢者福祉	高齢者福祉	
5-4		障がい者福祉	障がい者福祉	
5-5		健康づくり	健康づくり	
5-6		防災（治水、治山を含む）	防災	
5-7		消防、救急・救助	消防、救急、救助	
5-8		防犯・交通安全・市民相談体制	防犯、交通安全、市民相談体制	
第3部 まちづくりの進め方	1	市民と行政の協働のまちづくり	SDGsの推進	
	2	健全な行財政運営	協働のまちづくりの推進	
	3	広域連携の推進	健全な行財政運営	
	4		広域連携の推進	

一関市総合計画後期基本計画策定<<市民アンケート>>（単純集計）

令和元年12月11日

【調査目的】

一関市民の考えを調査し、総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）を策定する際の参考とする。

【調査内容】

- ① 実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで
- ② 対象者 一関市民 4,486人
(18歳以上の市民の中から無作為に抽出)
- ③ 調査方法 調査票によるアンケート調査（郵送法）

【回答数】

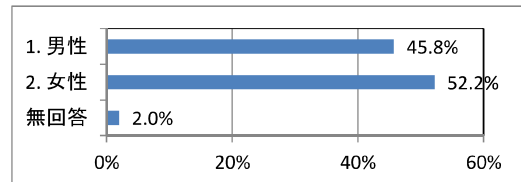
1,628人 (回収率 36.3%)

【設問および回答】

- (1) あなたの性別を教えてください。（1つ選択）
「女性」が52.2%、「男性」が45.8%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 男性	745	45.8%
2. 女性	850	52.2%
無回答	33	2.0%
合計	1628	100.0%

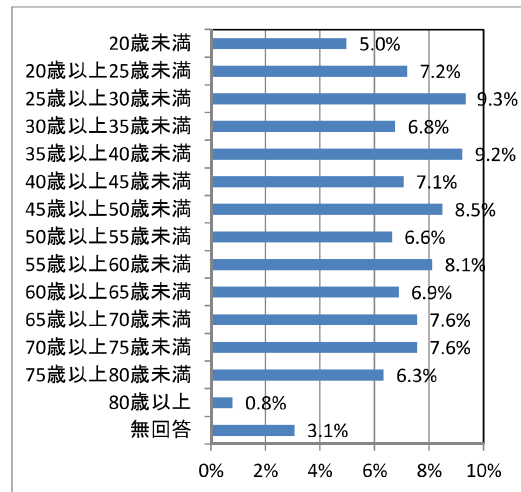
有効回答数= 1628



- (2) あなたの年齢をお書きください。
5歳年齢階級別にみると、「25歳以上30歳未満」が9.3%と最も多く、次いで「35歳以上40歳未満」が9.2%となっています。

	回答数	割合(%)
20歳未満	81	5.0%
20歳以上25歳未満	117	7.2%
25歳以上30歳未満	152	9.3%
30歳以上35歳未満	110	6.8%
35歳以上40歳未満	150	9.2%
40歳以上45歳未満	115	7.1%
45歳以上50歳未満	138	8.5%
50歳以上55歳未満	108	6.6%
55歳以上60歳未満	132	8.1%
60歳以上65歳未満	112	6.9%
65歳以上70歳未満	123	7.6%
70歳以上75歳未満	123	7.6%
75歳以上80歳未満	103	6.3%
80歳以上	13	0.8%
無回答	50	3.1%
合計	1627	100.0%

有効回答数= 1627

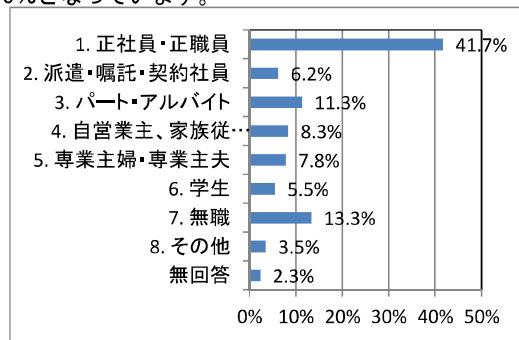


(3) あなたの就労状況を教えてください。(1つ選択)

「正社員・正職員」が41.7%と最も多く、次いで「無職」が13.3%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 正社員・正職員	678	41.7%
2. 派遣・嘱託・契約社員	101	6.2%
3. パート・アルバイト	184	11.3%
4. 自営業主、家族従事者	135	8.3%
5. 専業主婦・専業主夫	127	7.8%
6. 学生	89	5.5%
7. 無職	217	13.3%
8. その他	57	3.5%
無回答	38	2.3%
合計	1626	100.0%

有効回答数= 1626

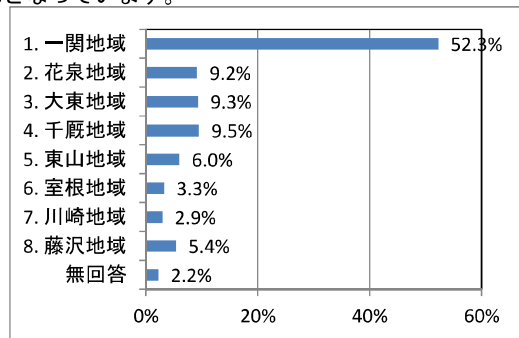


(5) 現在お住まいになられている地域を教えてください。(1つ選択)

「一関地域」が52.3%と最も多く、次いで「千厩地域」が9.5%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 一関地域	851	52.3%
2. 花泉地域	149	9.2%
3. 大東地域	152	9.3%
4. 千厩地域	154	9.5%
5. 東山地域	97	6.0%
6. 室根地域	53	3.3%
7. 川崎地域	48	2.9%
8. 藤沢地域	88	5.4%
無回答	36	2.2%
合計	1628	100.0%

有効回答数= 1628

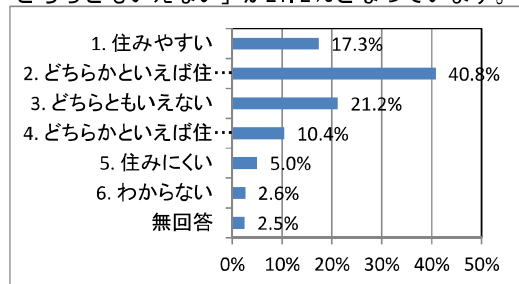


(6) あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。(1つ選択)

「どちらかといえば住みやすい」が40.8%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が21.2%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 住みやすい	282	17.3%
2. どちらかといえば住みやすい	665	40.8%
3. どちらともいえない	345	21.2%
4. どちらかといえば住みにくい	170	10.4%
5. 住みにくい	82	5.0%
6. わからない	43	2.6%
無回答	41	2.5%
合計	1628	100.0%

有効回答数= 1628

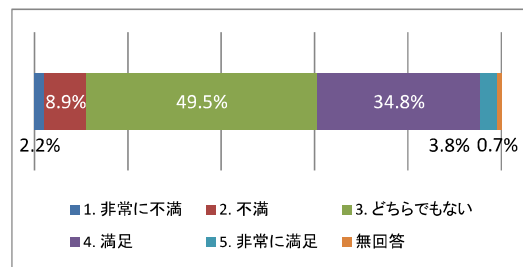


(7) あなたは一関市の生活環境について、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。

1 人間関係、近隣関係

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	36	2.2%
2. 不満	145	8.9%
3. どちらでもない	805	49.5%
4. 満足	566	34.8%
5. 非常に満足	62	3.8%
無回答	12	0.7%
合計	1626	100.0%

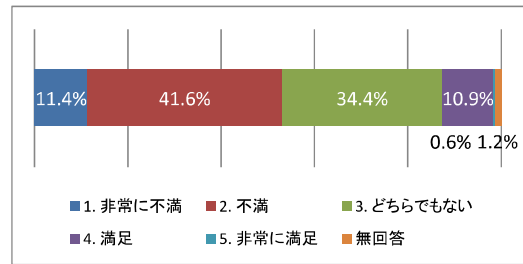
有効回答数= 1626
評価の平均= 3.3



2 まちの活気

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	185	11.4%
2. 不満	677	41.6%
3. どちらでもない	559	34.4%
4. 満足	177	10.9%
5. 非常に満足	9	0.6%
無回答	20	1.2%
合計	1627	100.0%

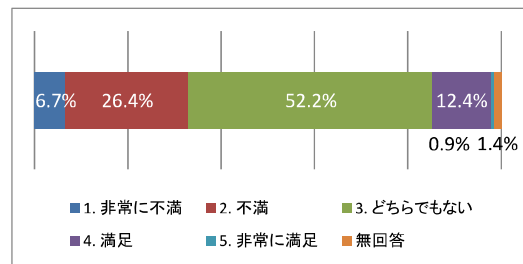
有効回答数= 1627
評価の平均= 2.5



3 物価

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	109	6.7%
2. 不満	429	26.4%
3. どちらでもない	849	52.2%
4. 満足	202	12.4%
5. 非常に満足	14	0.9%
無回答	23	1.4%
合計	1626	100.0%

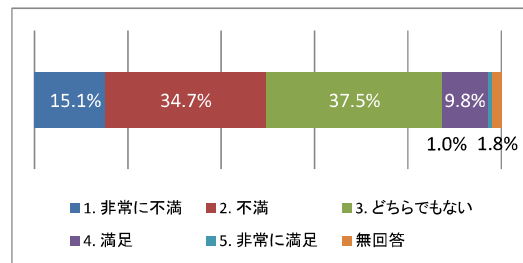
有効回答数= 1626
評価の平均= 2.7



4 雇用環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	245	15.1%
2. 不満	563	34.7%
3. どちらでもない	609	37.5%
4. 満足	159	9.8%
5. 非常に満足	17	1.0%
無回答	30	1.8%
合計	1623	100.0%

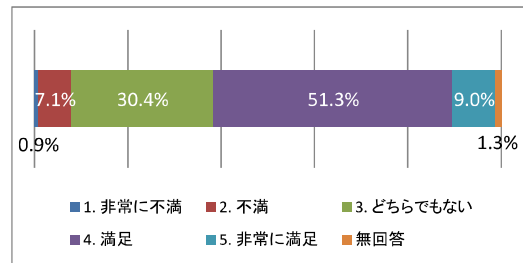
有効回答数= 1623
評価の平均= 2.5



5 自然環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	14	0.9%
2. 不満	116	7.1%
3. どちらでもない	494	30.4%
4. 満足	835	51.3%
5. 非常に満足	147	9.0%
無回答	21	1.3%
合計	1627	100.0%

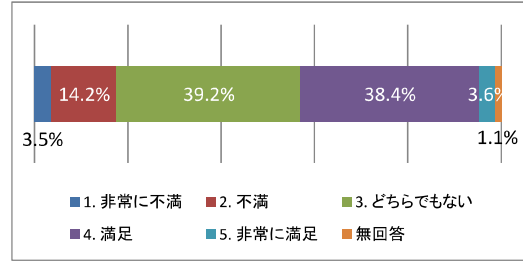
有効回答数= 1627
評価の平均= 3.6



6 居住環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	57	3.5%
2. 不満	231	14.2%
3. どちらでもない	637	39.2%
4. 満足	623	38.4%
5. 非常に満足	58	3.6%
無回答	18	1.1%
合計	1624	100.0%

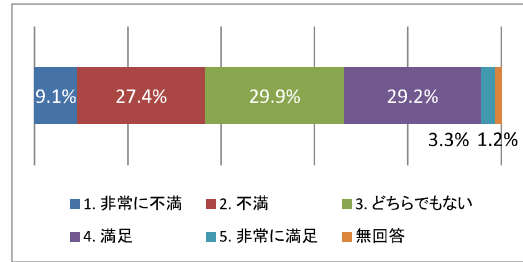
有効回答数= 1624
 評価の平均= 3.2



7 買い物の利便性

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	148	9.1%
2. 不満	446	27.4%
3. どちらでもない	486	29.9%
4. 満足	476	29.2%
5. 非常に満足	53	3.3%
無回答	19	1.2%
合計	1628	100.0%

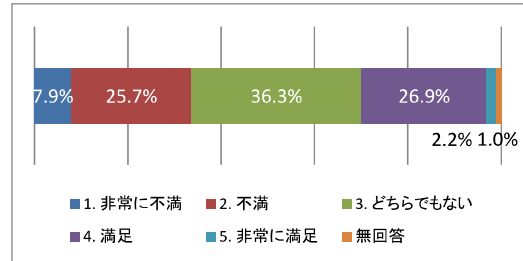
有効回答数= 1628
 評価の平均= 2.9



8 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	128	7.9%
2. 不満	418	25.7%
3. どちらでもない	590	36.3%
4. 満足	437	26.9%
5. 非常に満足	35	2.2%
無回答	16	1.0%
合計	1624	100.0%

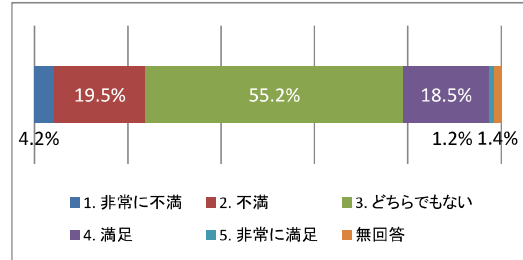
有効回答数= 1624
 評価の平均= 2.9



9 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	69	4.2%
2. 不満	317	19.5%
3. どちらでもない	898	55.2%
4. 満足	300	18.5%
5. 非常に満足	19	1.2%
無回答	23	1.4%
合計	1626	100.0%

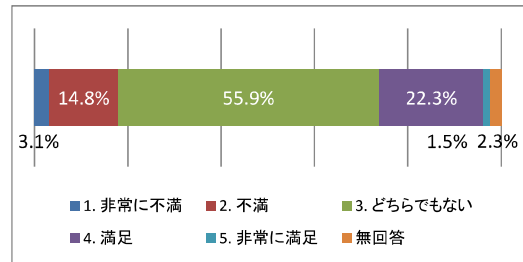
有効回答数= 1626
 評価の平均= 2.9



10 保育園・幼稚園などの子育て環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	51	3.1%
2. 不満	240	14.8%
3. どちらでもない	910	55.9%
4. 満足	363	22.3%
5. 非常に満足	25	1.5%
無回答	38	2.3%
合計	1627	100.0%

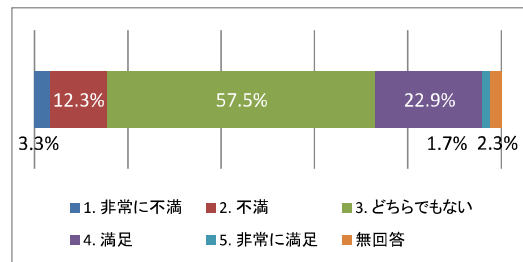
有効回答数= 1627
 評価の平均= 3.0



11 小・中学校の教育環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	54	3.3%
2. 不満	200	12.3%
3. どちらでもない	936	57.5%
4. 満足	372	22.9%
5. 非常に満足	27	1.7%
無回答	38	2.3%
合計	1627	100.0%

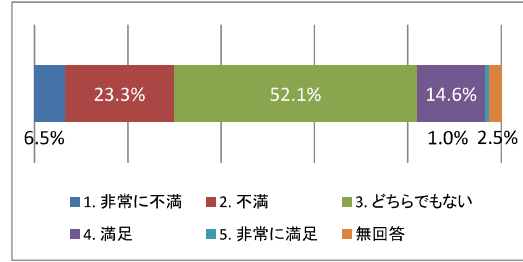
有効回答数= 1627
 評価の平均= 3.1



12 高校・専門学校・大学などの高等教育機関

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 非常に不満	106	6.5%
2. 不満	379	23.3%
3. どちらでもない	847	52.1%
4. 満足	238	14.6%
5. 非常に満足	17	1.0%
無回答	40	2.5%
合計	1627	100.0%

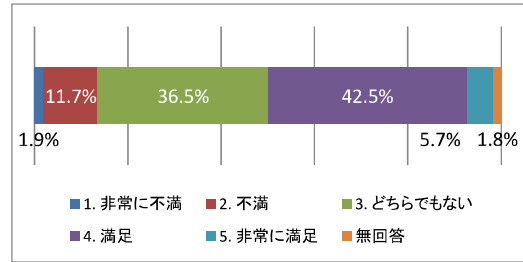
有効回答数= 1627
評価の平均= 2.8



13 図書館・文化センターなどの文化施設

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 非常に不満	31	1.9%
2. 不満	190	11.7%
3. どちらでもない	594	36.5%
4. 満足	692	42.5%
5. 非常に満足	92	5.7%
無回答	29	1.8%
合計	1628	100.0%

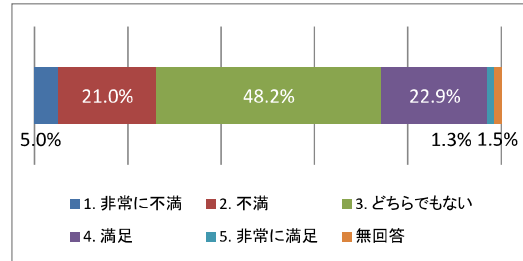
有効回答数= 1628
評価の平均= 3.4



14 コンサート・展示会・発表会など文化的な催し物

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 非常に不満	82	5.0%
2. 不満	342	21.0%
3. どちらでもない	783	48.2%
4. 満足	372	22.9%
5. 非常に満足	21	1.3%
無回答	25	1.5%
合計	1625	100.0%

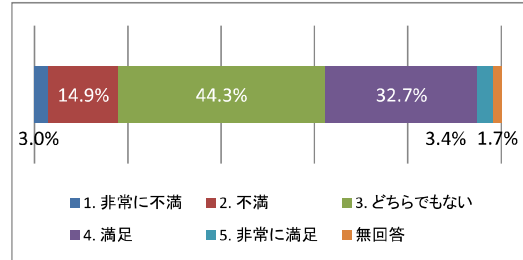
有効回答数= 1625
評価の平均= 2.9



15 祭りや伝統行事など地域色ある催し

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 非常に不満	49	3.0%
2. 不満	242	14.9%
3. どちらでもない	721	44.3%
4. 満足	531	32.7%
5. 非常に満足	56	3.4%
無回答	27	1.7%
合計	1626	100.0%

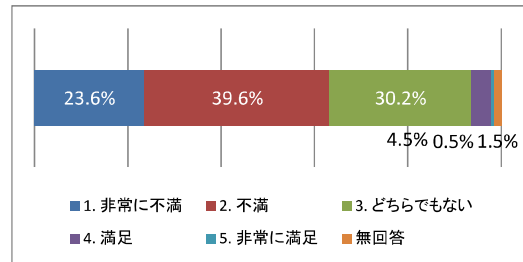
有効回答数= 1626
評価の平均= 3.2



16 都市型のレジャー施設・娯楽施設

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 非常に不満	384	23.6%
2. 不満	645	39.6%
3. どちらでもない	492	30.2%
4. 満足	73	4.5%
5. 非常に満足	8	0.5%
無回答	25	1.5%
合計	1627	100.0%

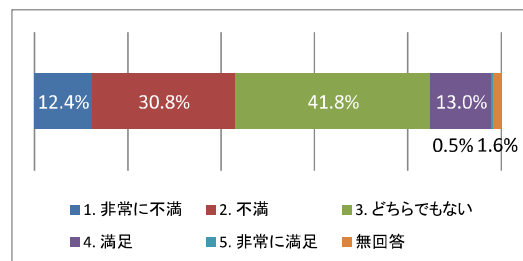
有効回答数= 1627
評価の平均= 2.2



17 スポーツ・レクリエーション施設

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 非常に不満	201	12.4%
2. 不満	500	30.8%
3. どちらでもない	679	41.8%
4. 満足	211	13.0%
5. 非常に満足	8	0.5%
無回答	26	1.6%
合計	1625	100.0%

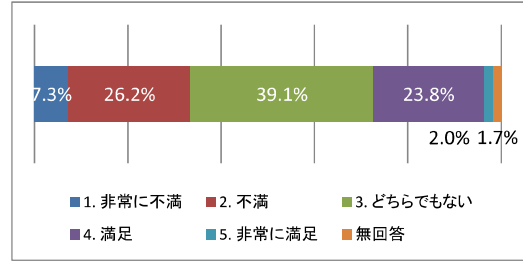
有効回答数= 1625
評価の平均= 2.6



18 公園・広場・緑地

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	118	7.3%
2. 不満	425	26.2%
3. どちらでもない	636	39.1%
4. 満足	386	23.8%
5. 非常に満足	33	2.0%
無回答	27	1.7%
合計	1625	100.0%

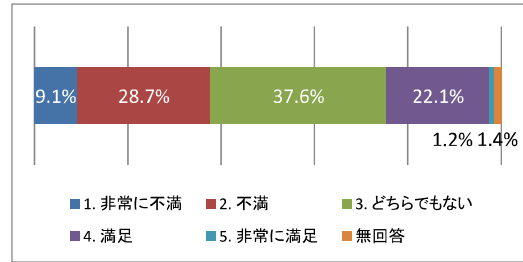
有効回答数= 1625
評価の平均= 2.9



19 道路整備

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	148	9.1%
2. 不満	466	28.7%
3. どちらでもない	611	37.6%
4. 満足	359	22.1%
5. 非常に満足	20	1.2%
無回答	22	1.4%
合計	1626	100.0%

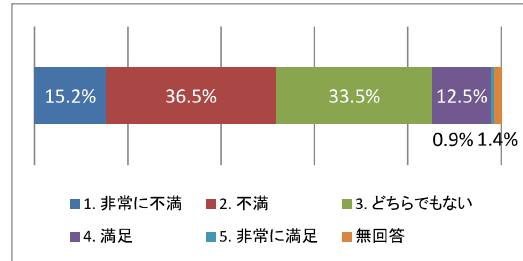
有効回答数= 1626
評価の平均= 2.8



20 鉄道・バスなどの公共輸送体制

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	248	15.2%
2. 不満	594	36.5%
3. どちらでもない	545	33.5%
4. 満足	203	12.5%
5. 非常に満足	15	0.9%
無回答	22	1.4%
合計	1627	100.0%

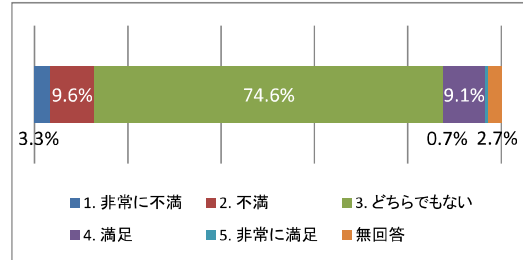
有効回答数= 1627
評価の平均= 2.5



21 公営住宅

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	53	3.3%
2. 不満	156	9.6%
3. どちらでもない	1215	74.6%
4. 満足	148	9.1%
5. 非常に満足	12	0.7%
無回答	44	2.7%
合計	1628	100.0%

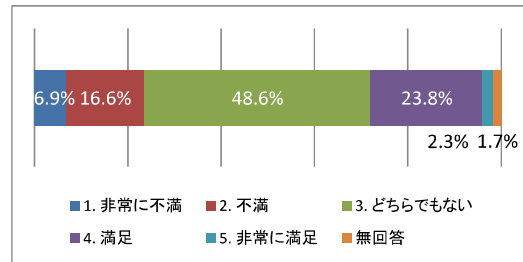
有効回答数= 1628
評価の平均= 2.9



22 上下水道

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	112	6.9%
2. 不満	270	16.6%
3. どちらでもない	791	48.6%
4. 満足	388	23.8%
5. 非常に満足	38	2.3%
無回答	28	1.7%
合計	1627	100.0%

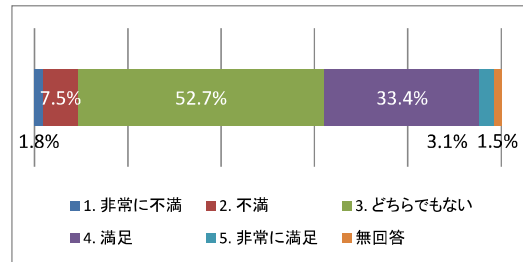
有効回答数= 1627
評価の平均= 3.0



23 防災・消防救急などの体制

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	30	1.8%
2. 不満	122	7.5%
3. どちらでもない	857	52.7%
4. 満足	543	33.4%
5. 非常に満足	50	3.1%
無回答	25	1.5%
合計	1627	100.0%

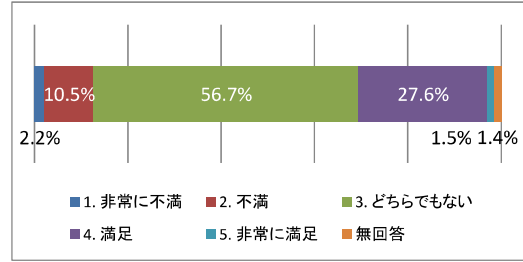
有効回答数= 1627
評価の平均= 3.3



24 防犯・交通安全などの体制

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	36	2.2%
2. 不満	171	10.5%
3. どちらでもない	921	56.7%
4. 満足	449	27.6%
5. 非常に満足	25	1.5%
無回答	23	1.4%
合計	1625	100.0%

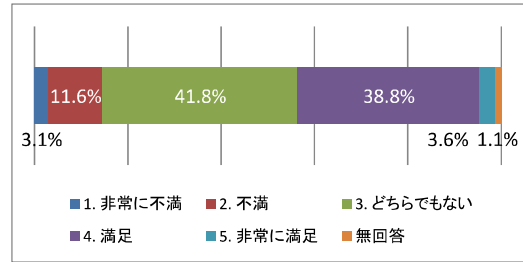
有効回答数= 1625
評価の平均= 3.2



25 ごみ収集・リサイクル活動

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	50	3.1%
2. 不満	188	11.6%
3. どちらでもない	680	41.8%
4. 満足	632	38.8%
5. 非常に満足	59	3.6%
無回答	18	1.1%
合計	1627	100.0%

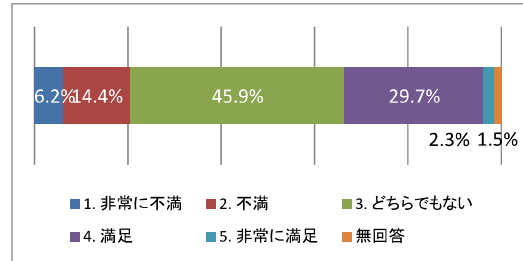
有効回答数= 1627
評価の平均= 3.3



26 情報通信ネットワーク（テレビ・ラジオ・インターネット）

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	101	6.2%
2. 不満	234	14.4%
3. どちらでもない	746	45.9%
4. 満足	484	29.7%
5. 非常に満足	38	2.3%
無回答	24	1.5%
合計	1627	100.0%

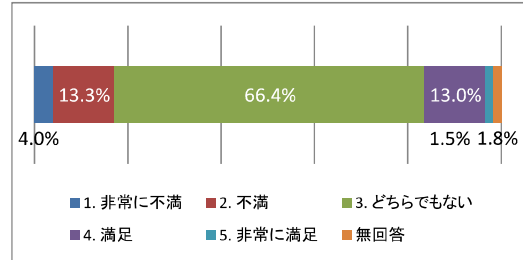
有効回答数= 1627
評価の平均= 3.1



27 男女が平等に参加できる社会づくり

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	65	4.0%
2. 不満	216	13.3%
3. どちらでもない	1079	66.4%
4. 満足	212	13.0%
5. 非常に満足	25	1.5%
無回答	29	1.8%
合計	1626	100.0%

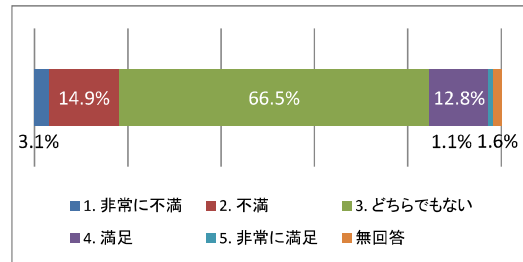
有効回答数= 1626
評価の平均= 2.9



28 地域での活動やボランティア活動への参加のしやすさ

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	51	3.1%
2. 不満	243	14.9%
3. どちらでもない	1082	66.5%
4. 満足	208	12.8%
5. 非常に満足	18	1.1%
無回答	26	1.6%
合計	1628	100.0%

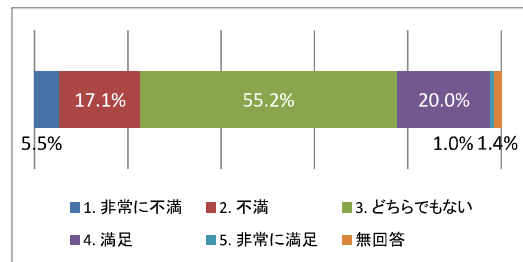
有効回答数= 1628
評価の平均= 2.9



29 その他の行政サービスや窓口サービス

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	89	5.5%
2. 不満	278	17.1%
3. どちらでもない	898	55.2%
4. 満足	325	20.0%
5. 非常に満足	16	1.0%
無回答	22	1.4%
合計	1628	100.0%

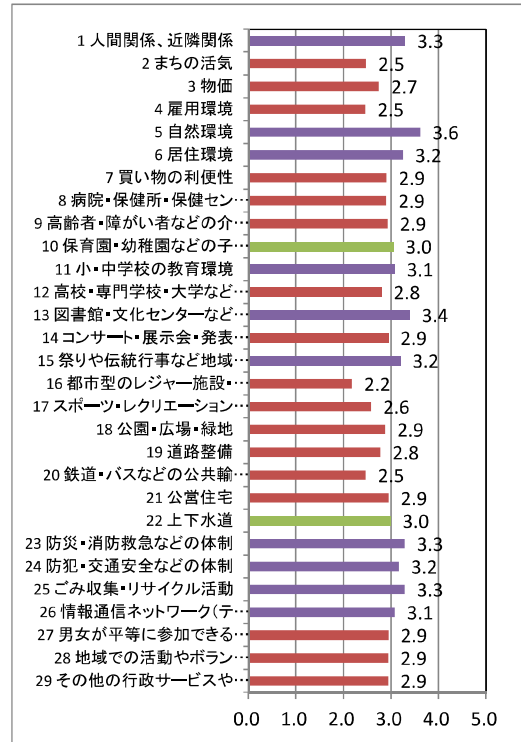
有効回答数= 1628
評価の平均= 2.9



各項目の5段階評価の平均値

「自然環境」が3.6と最も高く、次いで「図書館・文化センターなどの文化施設」が3.4となっています。また「都市型のレジャー施設・娯楽施設」が2.2と最も低く、次いで「まちの活気」と「雇用環境」、「鉄道・バスなどの公共輸送体制」が2.5となっています。

1 人間関係、近隣関係	3.3
2 まちの活気	2.5
3 物価	2.7
4 雇用環境	2.5
5 自然環境	3.6
6 居住環境	3.2
7 買い物の利便性	2.9
8 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制	2.9
9 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	2.9
10 保育園・幼稚園などの子育て環境	3.0
11 小・中学校の教育環境	3.1
12 高校・専門学校・大学などの高等教育機関	2.8
13 図書館・文化センターなどの文化施設	3.4
14 コンサート・展示会・発表会など文化的な催し物	2.9
15 祭りや伝統行事など地域色ある催し	3.2
16 都市型のレジャー施設・娯楽施設	2.2
17 スポーツ・レクリエーション施設	2.6
18 公園・広場・緑地	2.9
19 道路整備	2.8
20 鉄道・バスなどの公共輸送体制	2.5
21 公営住宅	2.9
22 上下水道	3.0
23 防災・消防救急などの体制	3.3
24 防犯・交通安全などの体制	3.2
25 ごみ収集・リサイクル活動	3.3
26 情報通信ネットワーク(テレビ・ラジオ・インターネット)	3.1
27 男女が平等に参加できる社会づくり	2.9
28 地域での活動やボランティア活動への参加のしやすさ	2.9
29 その他の行政サービスや窓口サービス	2.9



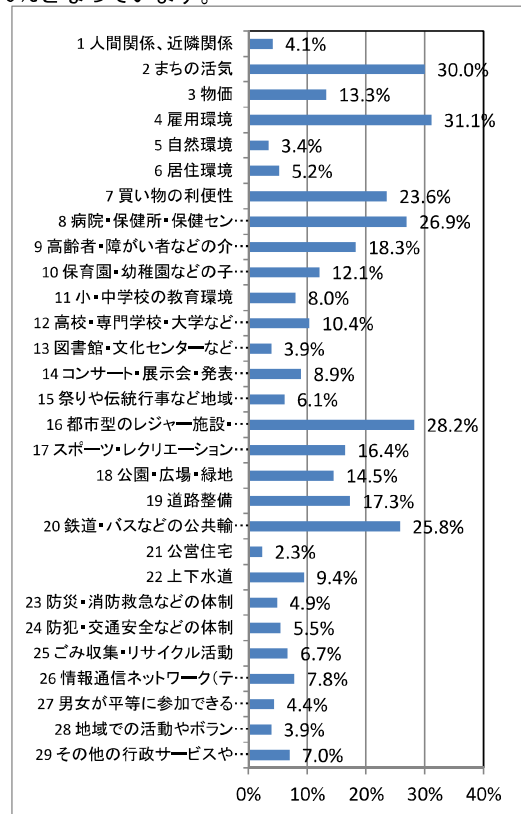
(8) (7)で記載した1から29までの項目のうち、もっと充実してほしいものはどれですか。項目の番号をお選びください。(あてはまるもの5つまで選択)

「雇用環境」が31.1%と最も多く、次いで「まちの活気」が30.0%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1 人間関係、近隣関係	66	4.1%
2 まちの活気	480	30.0%
3 物価	212	13.3%
4 雇用環境	498	31.1%
5 自然環境	55	3.4%
6 居住環境	83	5.2%
7 買い物の利便性	377	23.6%
8 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制	430	26.9%
9 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	292	18.3%
10 保育園・幼稚園などの子育て環境	193	12.1%
11 小・中学校の教育環境	128	8.0%
12 高校・専門学校・大学などの高等教育機関	166	10.4%
13 図書館・文化センターなどの文化施設	62	3.9%
14 コンサート・展示会・発表会など文化的な催し物	143	8.9%
15 祭りや伝統行事など地域色ある催し	98	6.1%
16 都市型のレジャー施設・娯楽施設	451	28.2%
17 スポーツ・レクリエーション施設	263	16.4%
18 公園・広場・緑地	232	14.5%
19 道路整備	276	17.3%
20 鉄道・バスなどの公共輸送体制	412	25.8%
21 公営住宅	37	2.3%
22 上下水道	151	9.4%
23 防災・消防救急などの体制	78	4.9%
24 防犯・交通安全などの体制	88	5.5%
25 ごみ収集・リサイクル活動	107	6.7%
26 情報通信ネットワーク(テレビ・ラジオ・インターネット)	125	7.8%
27 男女が平等に参加できる社会づくり	70	4.4%
28 地域での活動やボランティア活動への参加のしやすさ	62	3.9%
29 その他の行政サービスや窓口サービス	112	7.0%

有効回答数= 1600

※複数回答のため、合計は100%にならない



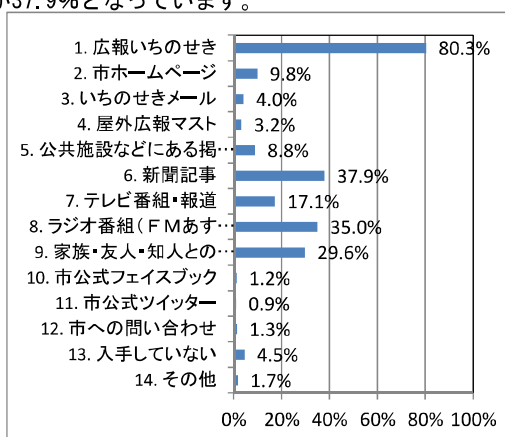
(9) 市からの情報は主に何で入手していますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「広報いちのせき」が80.3%と最も多く、次いで「新聞記事」が37.9%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 広報いちのせき	1289	80.3%
2. 市ホームページ	158	9.8%
3. いちのせきメール	65	4.0%
4. 屋外広報マスト	51	3.2%
5. 公共施設などにある掲示板	142	8.8%
6. 新聞記事	608	37.9%
7. テレビ番組・報道	275	17.1%
8. ラジオ番組(FMあすも)・報道	562	35.0%
9. 家族・友人・知人との会話	476	29.6%
10. 市公式フェイスブック	19	1.2%
11. 市公式ツイッター	15	0.9%
12. 市への問い合わせ	21	1.3%
13. 入手していない	72	4.5%
14. その他	27	1.7%

有効回答数= 1606

※複数回答のため、合計は100%にならない



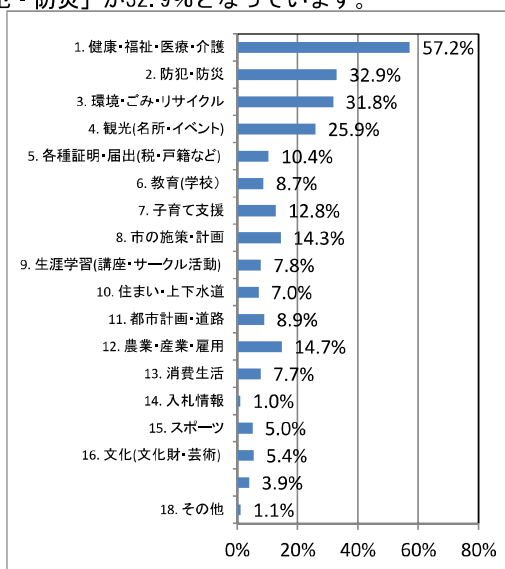
(11) 市からの情報は主にどのようなものを必要としていますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「健康・福祉・医療・介護」が57.2%と最も多く、次いで「防犯・防災」が32.9%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 健康・福祉・医療・介護	919	57.2%
2. 防犯・防災	529	32.9%
3. 環境・ごみ・リサイクル	511	31.8%
4. 観光(名所・イベント)	416	25.9%
5. 各種証明・届出(税・戸籍など)	167	10.4%
6. 教育(学校)	139	8.7%
7. 子育て支援	205	12.8%
8. 市の施策・計画	230	14.3%
9. 生涯学習(講座・サークル活動)	125	7.8%
10. 住まい・上下水道	113	7.0%
11. 都市計画・道路	143	8.9%
12. 農業・産業・雇用	236	14.7%
13. 消費生活	124	7.7%
14. 入札情報	16	1.0%
15. スポーツ	81	5.0%
16. 文化(文化財・芸術)	86	5.4%
17. 市民活動(ボランティア・社会貢献)	63	3.9%
18. その他	18	1.1%

有効回答数= 1606

※複数回答のため、合計は100%にならない



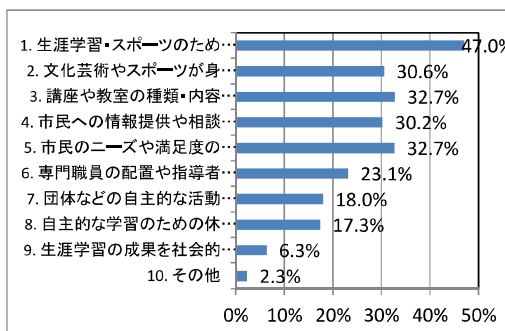
(13) 幅広い年齢層に対して生涯学習・スポーツへの参加を推進するためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「生涯学習・スポーツのための公共施設の充実」が47.0%と最も多く、次いで「講座や教室の種類・内容の充実」と「市民のニーズや満足度の把握」が32.7%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 生涯学習・スポーツのための公共施設の充実	762	47.0%
2. 文化芸術やスポーツが身近にある社会の構築	495	30.6%
3. 講座や教室の種類・内容の充実	530	32.7%
4. 市民への情報提供や相談窓口の充実	490	30.2%
5. 市民のニーズや満足度の把握	529	32.7%
6. 専門職員の配置や指導者の育成	375	23.1%
7. 団体などの自主的な活動の支援	291	18.0%
8. 自主的な学習のための休暇取得の奨励	281	17.3%
9. 生涯学習の成果を社会的に認定する制度	102	6.3%
10. その他	38	2.3%

有効回答数= 1620

※複数回答のため、合計は100%にならない



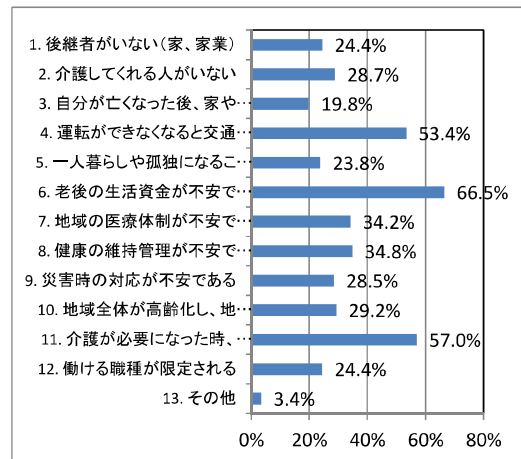
(15) 高齢化社会が進行する中であなたが不安に思っていること、困っていることは何ですか。(あてはまるものすべて選択)

「老後の生活資金が不安である」が66.5%と最も多く、次いで「介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である」が57.0%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 後継者がいない(家、家業)	398	24.4%
2. 介護してくれる人がいない	468	28.7%
3. 自分が亡くなった後、家やお墓を管理する人がいない	322	19.8%
4. 運転ができなくなると交通手段がない	869	53.4%
5. 一人暮らしや孤独になることが不安である	387	23.8%
6. 老後の生活資金が不安である	1082	66.5%
7. 地域の医療体制が不安である	556	34.2%
8. 健康の維持管理が不安である	567	34.8%
9. 災害時の対応が不安である	464	28.5%
10. 地域全体が高齢化し、地域コミュニティが維持できるか不安である	476	29.2%
11. 介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である	928	57.0%
12. 働ける職種が限定される	397	24.4%
13. その他	56	3.4%

有効回答数 = 1628

※複数回答のため、合計は100%にならない



(17) 地球温暖化が深刻な環境問題となっています。温暖化を防止するために行政や市民、事業所ではどのような取り組みを進めることが必要だと考えますか。特に重要だと思うものをお選びください。

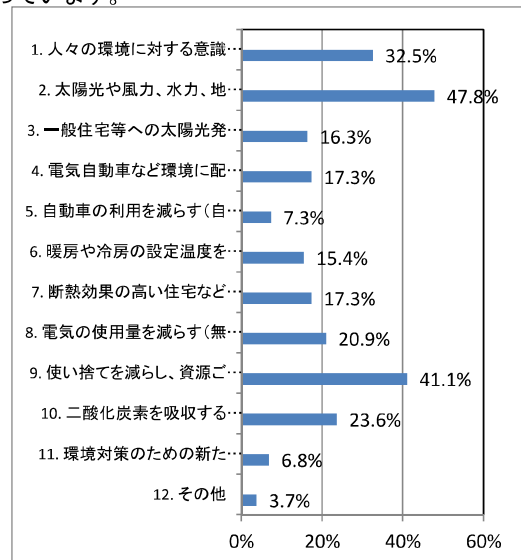
(あてはまるもの3つまで選択)

「太陽光や風力、水力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの活用を増やす」が47.8%と最も多く、次いで「使い捨てを減らし、資源ごみをリサイクルする」が41.1%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 人々の環境に対する意識を高めるようPR活動を推進する	512	32.5%
2. 太陽光や風力、水力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの活用を増やす	752	47.8%
3. 一般住宅等への太陽光発電の設置を推進する	256	16.3%
4. 電気自動車など環境に配慮した自動車の導入を増やす	272	17.3%
5. 自動車の利用を減らす(自動車を使わない日を決める、バス利用・自転車利用を増やすなど)	115	7.3%
6. 暖房や冷房の設定温度を抑えてエネルギー使用を節約する	243	15.4%
7. 断熱効果の高い住宅など環境に配慮した住宅の導入を増やす	272	17.3%
8. 電気の使用量を減らす(無駄な電気を消す、省エネタイプの電気製品に替えるなど)	329	20.9%
9. 使い捨てを減らし、資源ごみをリサイクルする	646	41.1%
10. 二酸化炭素を吸収する森林などの緑を増やす	372	23.6%
11. 環境対策のための新たな税制度	107	6.8%
12. その他	58	3.7%

有効回答数 = 1573

※複数回答のため、合計は100%にならない

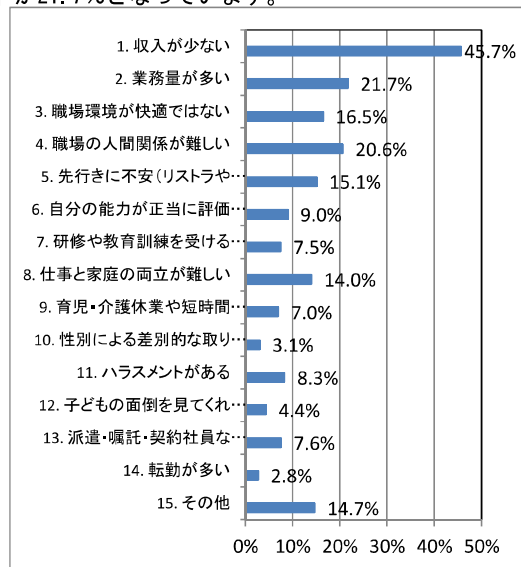


(19) あなたは働いている環境に不満や悩みがありますか。(あてはまるものすべて選択)
 「収入が少ない」が45.7%と最も多く、次いで「業務量が多い」が21.7%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 収入が少ない	744	45.7%
2. 業務量が多い	354	21.7%
3. 職場環境が快適ではない	268	16.5%
4. 職場の人間関係が難しい	336	20.6%
5. 先行きに不安(リストラや倒産など)がある	246	15.1%
6. 自分の能力が正当に評価されない	147	9.0%
7. 研修や教育訓練を受ける機会が少ない	122	7.5%
8. 仕事と家庭の両立が難しい	228	14.0%
9. 育児・介護休業や短時間勤務などの制度が整備(または活用)されていない	114	7.0%
10. 性別による差別的な取り扱いがある	50	3.1%
11. ハラスメントがある	135	8.3%
12. 子どもの面倒を見てくれる場(保育園など)や人がいない	72	4.4%
13. 派遣・嘱託・契約社員などではなく正社員・正職員として働きたい	123	7.6%
14. 転勤が多い	45	2.8%
15. その他	239	14.7%

有効回答数= 1628

※複数回答のため、合計は100%にならない



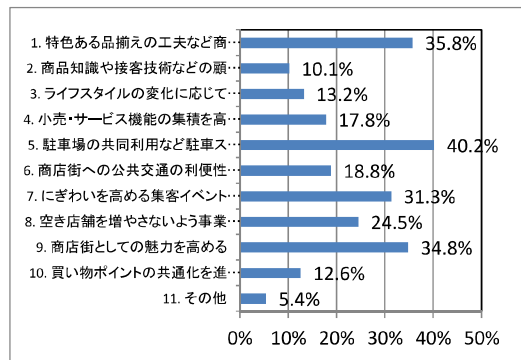
(21) 市内の各地域の既存商店街が活性化するためには、どのようなことが必要でしょうか。次の中から特に効果が期待されるものをお選びください。(あてはまるもの3つまで選択)

「駐車場の共同利用など駐車スペースを確保する」が40.2%と最も多く、次いで「特色ある品揃えの工夫など商店の魅力高める」が35.8%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 特色ある品揃えの工夫など商店の魅力高める	564	35.8%
2. 商品知識や接客技術などの顧客サービスを向上する	160	10.1%
3. ライフスタイルの変化に応じて営業時間を見直す	208	13.2%
4. 小売・サービス機能の集積を高めるよう共同店舗化する	281	17.8%
5. 駐車場の共同利用など駐車スペースを確保する	634	40.2%
6. 商店街への公共交通の利便性を向上する	297	18.8%
7. にぎわいを高める集客イベントを展開する	494	31.3%
8. 空き店舗を増やさないよう事業継承を進める	387	24.5%
9. 商店街としての魅力を高める	549	34.8%
10. 買い物ポイントの共通化を進める	198	12.6%
11. その他	85	5.4%

有効回答数= 1577

※複数回答のため、合計は100%にならない



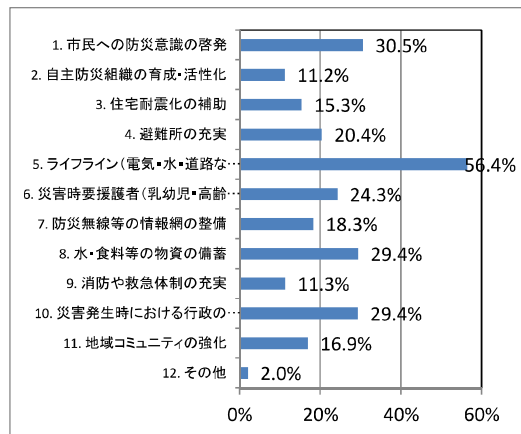
(23) 災害に強いまちづくりに向け、どのような取り組みを進めることが必要だと考えますか。特に重要だと思えるものをお選びください。(あてはまるもの3つまで選択)

「ライフライン(電気・水・道路など)の強じん化」が56.4%と最も多く、次いで「市民への防災意識の啓発」が30.5%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 市民への防災意識の啓発	486	30.5%
2. 自主防災組織の育成・活性化	178	11.2%
3. 住宅耐震化の補助	244	15.3%
4. 避難所の充実	324	20.4%
5. ライフライン(電気・水・道路など)の強じん化	898	56.4%
6. 災害時要援護者(乳幼児・高齢者・障がい者・外国人など)への対応	386	24.3%
7. 防災無線等の情報網の整備	291	18.3%
8. 水・食料等の物資の備蓄	468	29.4%
9. 消防や救急体制の充実	180	11.3%
10. 災害発生時における行政の初動体制・危機管理体制の強化	467	29.4%
11. 地域コミュニティの強化	269	16.9%
12. その他	32	2.0%

有効回答数= 1591

※複数回答のため、合計は100%にならない

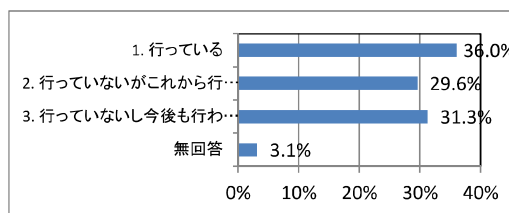


(25) あなたは地域での活動やボランティア活動を行っていますか。(1つ選択)

「行っている」が36.0%、「行っていないがこれから行いたい」が29.6%、「行っていないし今後も行わない」が31.3%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 行っている	585	36.0%
2. 行っていないがこれから行いたい	480	29.6%
3. 行っていないし今後も行わない	508	31.3%
無回答	51	3.1%
合計	1624	100.0%

有効回答数＝ 1624



(26) (25)で「1. 行っている」または「2. 行っていないがこれから行いたい」を選んだ方にうかがいます。その地域での活動やボランティア活動はどのような活動ですか。また、これから活動してみたいのはどの活動ですか。それぞれお選びください。(あてはまるものすべて選択)

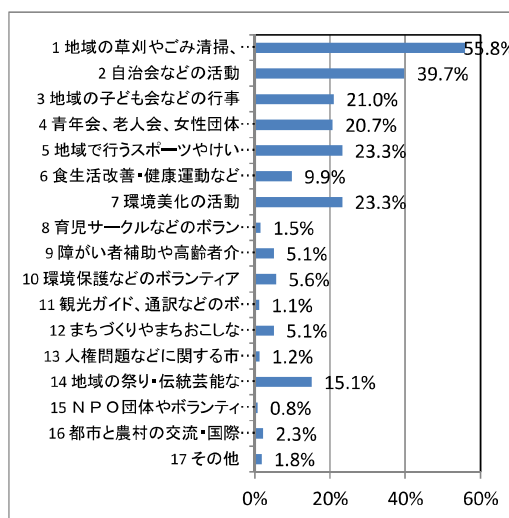
1. 現在行っている活動

「地域の草刈りやごみ清掃、除雪など、自分でできる活動」が55.8%と最も多く、次いで「自治会などの活動」が39.7%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1 地域の草刈りやごみ清掃、除雪など、自分でできる活動	594	55.8%
2 自治会などの活動	423	39.7%
3 地域の子ども会などの行事	224	21.0%
4 青年会、老人会、女性団体などの活動	220	20.7%
5 地域で行うスポーツやけいこ事、趣味のサークル活動	248	23.3%
6 食生活改善・健康運動などの健康づくりの活動	105	9.9%
7 環境美化の活動	248	23.3%
8 育児サークルなどのボランティア	16	1.5%
9 障がい者補助や高齢者介護などのボランティア	54	5.1%
10 環境保護などのボランティア	60	5.6%
11 観光ガイド、通訳などのボランティア	12	1.1%
12 まちづくりやまちおこしなどへの提言および市民活動	54	5.1%
13 人権問題などに関する市民活動	13	1.2%
14 地域の祭り・伝統芸能などを保全・継承する活動	161	15.1%
15 NPO団体やボランティアグループを自ら立ち上げる活動	8	0.8%
16 都市と農村の交流・国際交流活動	24	2.3%
17 その他	19	1.8%

有効回答数＝ 1065

※複数回答のため、合計は100%にならない



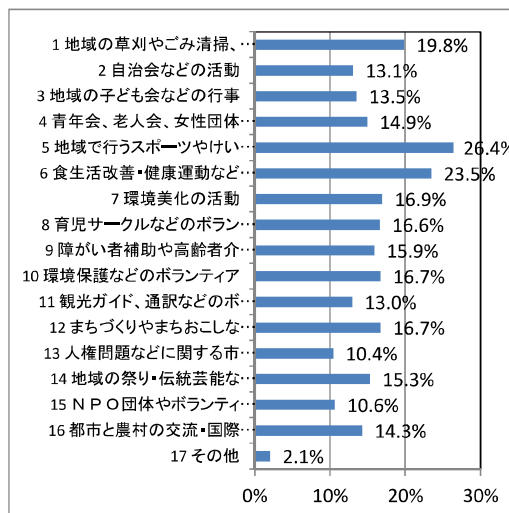
2. これから行いたい活動

「地域で行うスポーツやけいこ事、趣味のサークル活動」が26.4%と最も多く、次いで「食生活改善・健康運動などの健康づくりの活動」が23.5%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1 地域の草刈りやごみ清掃、除雪など、自分でできる活動	211	19.8%
2 自治会などの活動	139	13.1%
3 地域の子ども会などの行事	144	13.5%
4 青年会、老人会、女性団体などの活動	159	14.9%
5 地域で行うスポーツやけいこ事、趣味のサークル活動	281	26.4%
6 食生活改善・健康運動などの健康づくりの活動	250	23.5%
7 環境美化の活動	180	16.9%
8 育児サークルなどのボランティア	177	16.6%
9 障がい者補助や高齢者介護などのボランティア	169	15.9%
10 環境保護などのボランティア	178	16.7%
11 観光ガイド、通訳などのボランティア	138	13.0%
12 まちづくりやまちおこしなどへの提言および市民活動	178	16.7%
13 人権問題などに関する市民活動	111	10.4%
14 地域の祭り・伝統芸能などを保全・継承する活動	163	15.3%
15 NPO団体やボランティアグループを自ら立ち上げる活動	113	10.6%
16 都市と農村の交流・国際交流活動	152	14.3%
17 その他	22	2.1%

有効回答数＝ 1065

※複数回答のため、合計は100%にならない



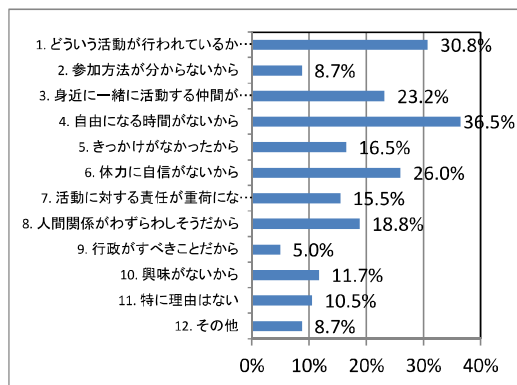
(28) (25)で「3. 行っていないし今後も行わない」を選んだ方にうかがいます。何も活動をしていないのは、どのような理由からですか。(あてはまるもの3つまで選択)

「自由になる時間がないから」が36.5%と最も多く、次いで「どういう活動が行われているか分からないから」が30.8%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. どういう活動が行われているか分からないから	155	30.8%
2. 参加方法が分からないから	44	8.7%
3. 身近と一緒に活動する仲間がいないから	117	23.2%
4. 自由になる時間がないから	184	36.5%
5. きっかけがなかったから	83	16.5%
6. 体力に自信がないから	131	26.0%
7. 活動に対する責任が重荷になりそうだから	78	15.5%
8. 人間関係がわずらわしそうだから	95	18.8%
9. 行政がすべきことだから	25	5.0%
10. 興味がないから	59	11.7%
11. 特に理由はない	53	10.5%
12. その他	44	8.7%

有効回答数= 504

※複数回答のため、合計は100%にならない

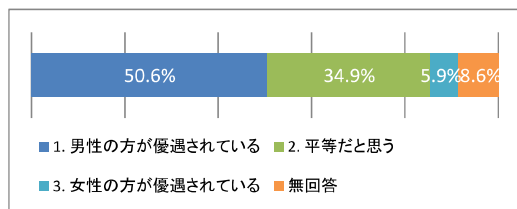


(30) あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つ選択)

「男性の方が優遇されている」が50.6%、「平等だと思う」が34.9%、「女性の方が優遇されている」が5.9%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 男性の方が優遇されている	824	50.6%
2. 平等だと思う	568	34.9%
3. 女性の方が優遇されている	96	5.9%
無回答	140	8.6%
合計	1628	100.0%

有効回答数= 1628

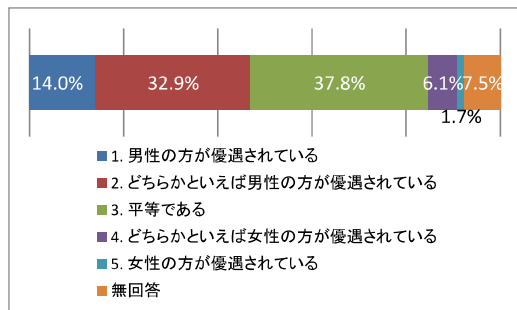


(31) 次にあげる各場面において、あなたの身の回りでは男女平等になっていると思いますか。(1つ選択)

1 家庭生活

選択肢	回答数	割合(%)
1. 男性の方が優遇されている	228	14.0%
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	536	32.9%
3. 平等である	615	37.8%
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	100	6.1%
5. 女性の方が優遇されている	27	1.7%
無回答	122	7.5%
合計	1628	100.0%

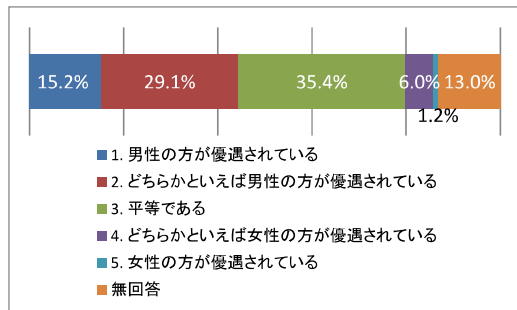
有効回答数= 1628



2 職場

選択肢	回答数	割合(%)
1. 男性の方が優遇されている	247	15.2%
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	474	29.1%
3. 平等である	577	35.4%
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	98	6.0%
5. 女性の方が優遇されている	20	1.2%
無回答	212	13.0%
合計	1628	100.0%

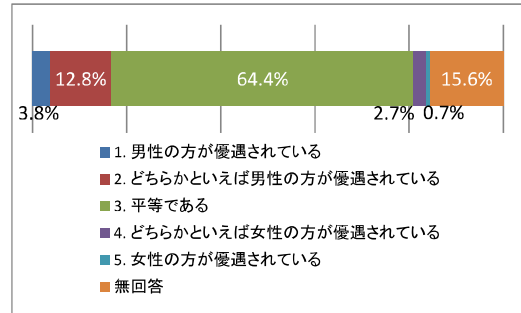
有効回答数= 1628



3 学校教育の場

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 男性の方が優遇されている	62	3.8%
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	209	12.8%
3. 平等である	1047	64.4%
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	44	2.7%
5. 女性の方が優遇されている	11	0.7%
無回答	254	15.6%
合計	1627	100.0%

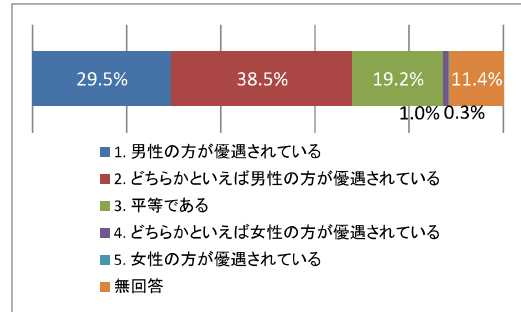
有効回答数 = 1627



4 政治の場

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 男性の方が優遇されている	480	29.5%
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	627	38.5%
3. 平等である	313	19.2%
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	17	1.0%
5. 女性の方が優遇されている	5	0.3%
無回答	185	11.4%
合計	1627	100.0%

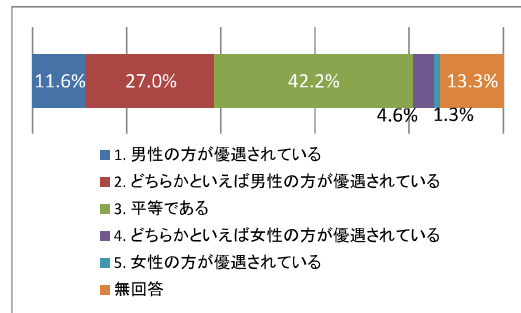
有効回答数 = 1627



5 法律や制度上

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 男性の方が優遇されている	189	11.6%
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	440	27.0%
3. 平等である	687	42.2%
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	75	4.6%
5. 女性の方が優遇されている	21	1.3%
無回答	216	13.3%
合計	1628	100.0%

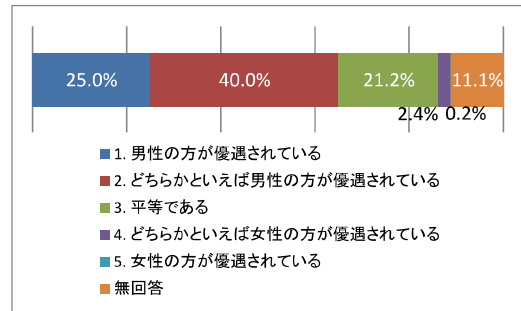
有効回答数 = 1628



6 社会通念、習慣、しきたり

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 男性の方が優遇されている	407	25.0%
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	651	40.0%
3. 平等である	345	21.2%
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	39	2.4%
5. 女性の方が優遇されている	4	0.2%
無回答	180	11.1%
合計	1626	100.0%

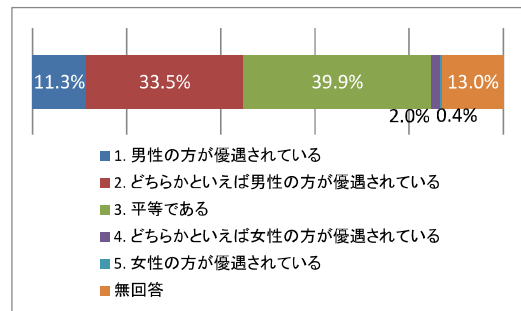
有効回答数 = 1626



7 就職

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 男性の方が優遇されている	184	11.3%
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	545	33.5%
3. 平等である	649	39.9%
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	33	2.0%
5. 女性の方が優遇されている	6	0.4%
無回答	211	13.0%
合計	1628	100.0%

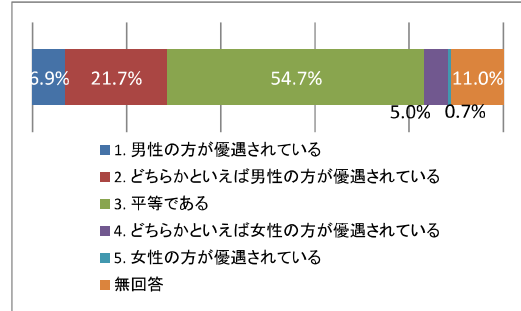
有効回答数 = 1628



8 地域活動

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 男性の方が優遇されている	113	6.9%
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	353	21.7%
3. 平等である	891	54.7%
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	81	5.0%
5. 女性の方が優遇されている	11	0.7%
無回答	179	11.0%
合計	1628	100.0%

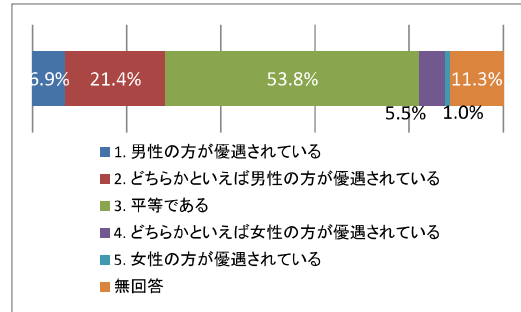
有効回答数 = 1628



9 言葉や会話

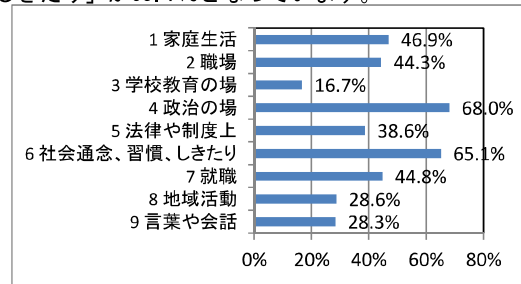
選択肢	回答数	割合 (%)
1. 男性の方が優遇されている	113	6.9%
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	348	21.4%
3. 平等である	876	53.8%
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	90	5.5%
5. 女性の方が優遇されている	17	1.0%
無回答	184	11.3%
合計	1628	100.0%

有効回答数 = 1628



「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が選択された割合「政治の場」が68.0%と最も多く、次いで「社会通念、習慣、しきたり」が65.1%となっています。

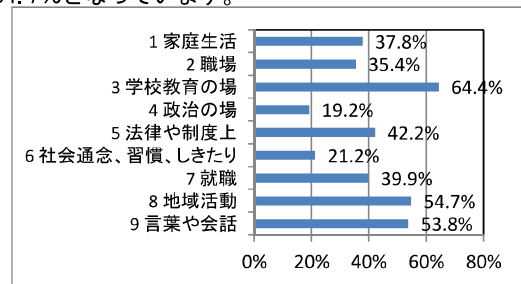
場面	割合 (%)
1 家庭生活	46.9%
2 職場	44.3%
3 学校教育の場	16.7%
4 政治の場	68.0%
5 法律や制度上	38.6%
6 社会通念、習慣、しきたり	65.1%
7 就職	44.8%
8 地域活動	28.6%
9 言葉や会話	28.3%



「平等である」が選択された割合

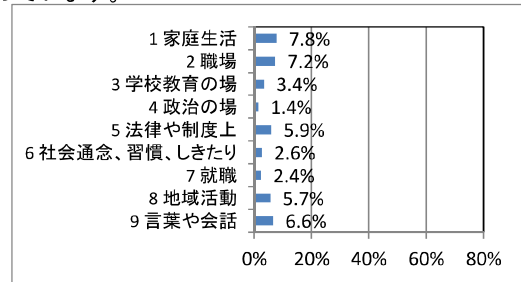
「学校教育の場」が64.4%と最も多く、次いで「地域活動」が54.7%となっています。

場面	割合 (%)
1 家庭生活	37.8%
2 職場	35.4%
3 学校教育の場	64.4%
4 政治の場	19.2%
5 法律や制度上	42.2%
6 社会通念、習慣、しきたり	21.2%
7 就職	39.9%
8 地域活動	54.7%
9 言葉や会話	53.8%



「女性の方が優遇されている」または「どちらかといえば女性の方が優遇されている」が選択された割合「家庭生活」が7.8%と最も多く、次いで「職場」が7.2%となっています。

場面	割合 (%)
1 家庭生活	7.8%
2 職場	7.2%
3 学校教育の場	3.4%
4 政治の場	1.4%
5 法律や制度上	5.9%
6 社会通念、習慣、しきたり	2.6%
7 就職	2.4%
8 地域活動	5.7%
9 言葉や会話	6.6%

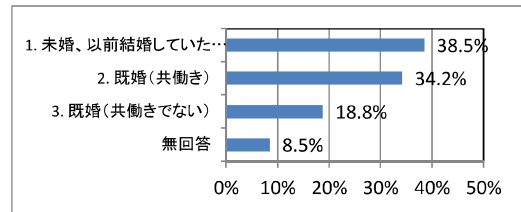


(32) あなたは現在、結婚されていますか。されている方は、共働きですか。(1つ選択)

「未婚、以前結婚していた(離婚・死別)」が38.5%、「既婚(共働き)」が34.2%、「既婚(共働きでない)」が18.8%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 未婚、以前結婚していた(離婚・死別)	627	38.5%
2. 既婚(共働き)	557	34.2%
3. 既婚(共働きでない)	306	18.8%
無回答	138	8.5%
合計	1628	100.0%

有効回答数= 1628

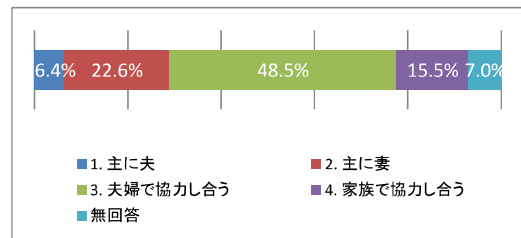


(33) 家庭での役割分担の理想についてうかがいます。次の項目の家事などの分担はどのような形が望ましいと思いますか。(1つ選択)

1 家計全体のやりくり

選択肢	回答数	割合(%)
1. 主に夫	104	6.4%
2. 主に妻	368	22.6%
3. 夫婦で協力し合う	790	48.5%
4. 家族で協力し合う	252	15.5%
無回答	114	7.0%
合計	1628	100.0%

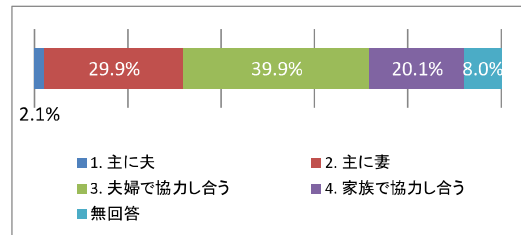
有効回答数= 1628



2 日常の買い物

選択肢	回答数	割合(%)
1. 主に夫	34	2.1%
2. 主に妻	486	29.9%
3. 夫婦で協力し合う	650	39.9%
4. 家族で協力し合う	328	20.1%
無回答	130	8.0%
合計	1628	100.0%

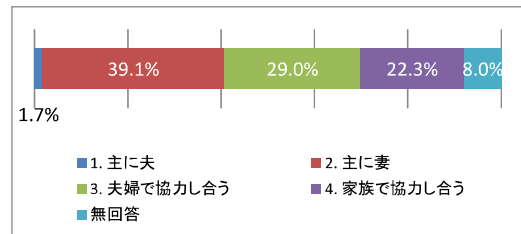
有効回答数= 1628



3 食事の支度

選択肢	回答数	割合(%)
1. 主に夫	27	1.7%
2. 主に妻	635	39.1%
3. 夫婦で協力し合う	472	29.0%
4. 家族で協力し合う	362	22.3%
無回答	130	8.0%
合計	1626	100.0%

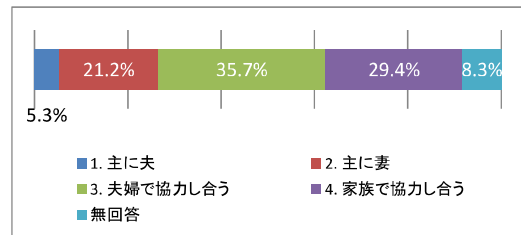
有効回答数= 1626



4 食事の後片付け

選択肢	回答数	割合(%)
1. 主に夫	86	5.3%
2. 主に妻	345	21.2%
3. 夫婦で協力し合う	580	35.7%
4. 家族で協力し合う	478	29.4%
無回答	135	8.3%
合計	1624	100.0%

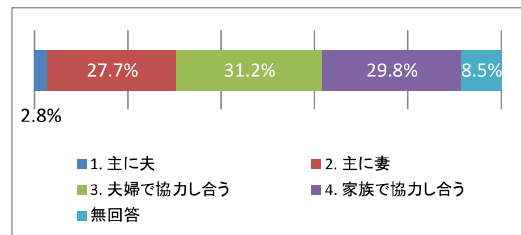
有効回答数= 1624



5 掃除(主に家中)

選択肢	回答数	割合(%)
1. 主に夫	45	2.8%
2. 主に妻	451	27.7%
3. 夫婦で協力し合う	507	31.2%
4. 家族で協力し合う	484	29.8%
無回答	139	8.5%
合計	1626	100.0%

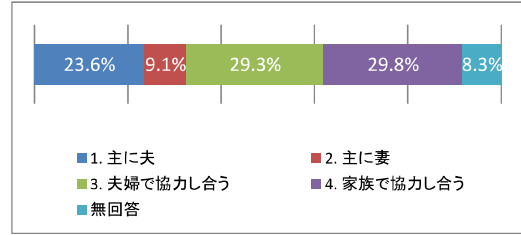
有効回答数= 1626



6 掃除（外回り、庭など）

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 主に夫	382	23.6%
2. 主に妻	147	9.1%
3. 夫婦で協力し合う	475	29.3%
4. 家族で協力し合う	484	29.8%
無回答	134	8.3%
合計	1622	100.0%

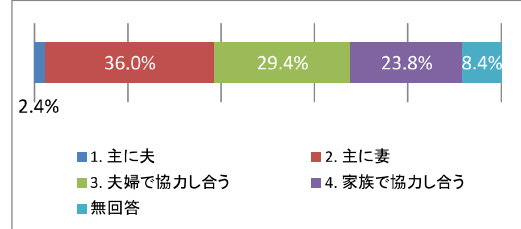
有効回答数 = 1622



7 洗濯

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 主に夫	39	2.4%
2. 主に妻	585	36.0%
3. 夫婦で協力し合う	478	29.4%
4. 家族で協力し合う	387	23.8%
無回答	136	8.4%
合計	1625	100.0%

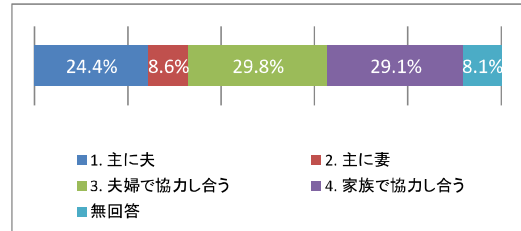
有効回答数 = 1625



8 ごみ出し

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 主に夫	397	24.4%
2. 主に妻	140	8.6%
3. 夫婦で協力し合う	485	29.8%
4. 家族で協力し合う	473	29.1%
無回答	132	8.1%
合計	1627	100.0%

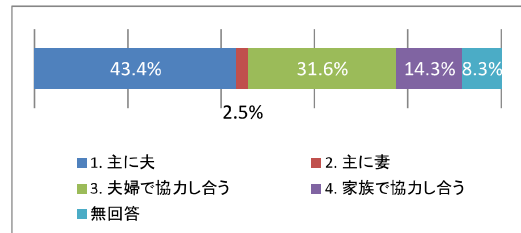
有効回答数 = 1627



9 住宅や自家用車などの維持管理

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 主に夫	706	43.4%
2. 主に妻	40	2.5%
3. 夫婦で協力し合う	515	31.6%
4. 家族で協力し合う	232	14.3%
無回答	135	8.3%
合計	1628	100.0%

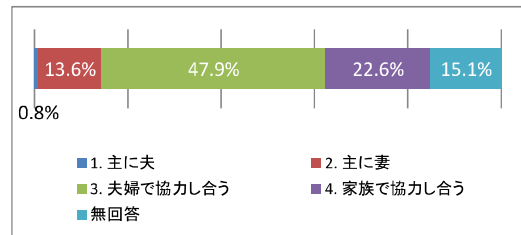
有効回答数 = 1628



10 子どもの世話

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 主に夫	13	0.8%
2. 主に妻	222	13.6%
3. 夫婦で協力し合う	779	47.9%
4. 家族で協力し合う	367	22.6%
無回答	246	15.1%
合計	1627	100.0%

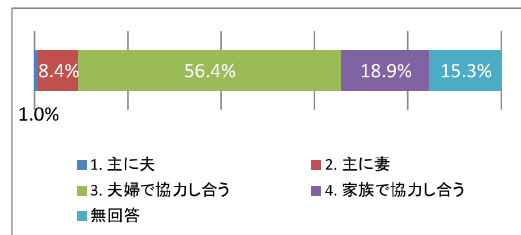
有効回答数 = 1627



11 子どもの教育

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 主に夫	16	1.0%
2. 主に妻	136	8.4%
3. 夫婦で協力し合う	918	56.4%
4. 家族で協力し合う	308	18.9%
無回答	249	15.3%
合計	1627	100.0%

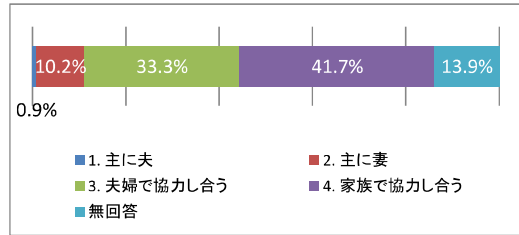
有効回答数 = 1627



12 病人の世話や高齢者などの介護

選択肢	回答数	割合(%)
1. 主に夫	15	0.9%
2. 主に妻	166	10.2%
3. 夫婦で協力し合う	541	33.3%
4. 家族で協力し合う	678	41.7%
無回答	226	13.9%
合計	1626	100.0%

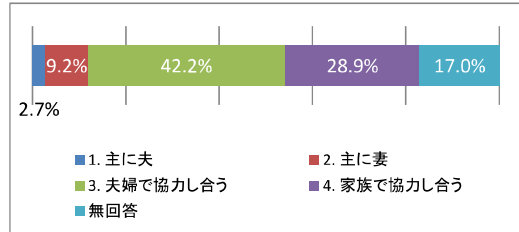
有効回答数= 1626



13 学校や保育園などの送迎

選択肢	回答数	割合(%)
1. 主に夫	44	2.7%
2. 主に妻	149	9.2%
3. 夫婦で協力し合う	684	42.2%
4. 家族で協力し合う	469	28.9%
無回答	276	17.0%
合計	1622	100.0%

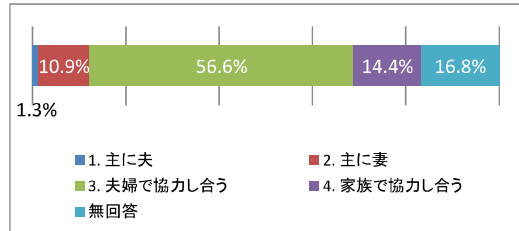
有効回答数= 1622



14 授業参観などの学校行事

選択肢	回答数	割合(%)
1. 主に夫	21	1.3%
2. 主に妻	178	10.9%
3. 夫婦で協力し合う	921	56.6%
4. 家族で協力し合う	235	14.4%
無回答	273	16.8%
合計	1628	100.0%

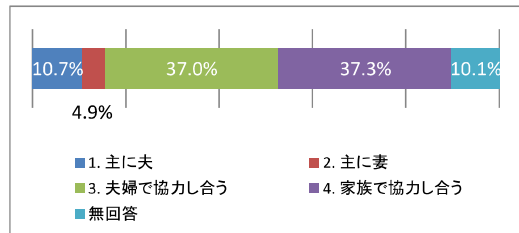
有効回答数= 1628



15 地域活動

選択肢	回答数	割合(%)
1. 主に夫	174	10.7%
2. 主に妻	80	4.9%
3. 夫婦で協力し合う	602	37.0%
4. 家族で協力し合う	606	37.3%
無回答	164	10.1%
合計	1626	100.0%

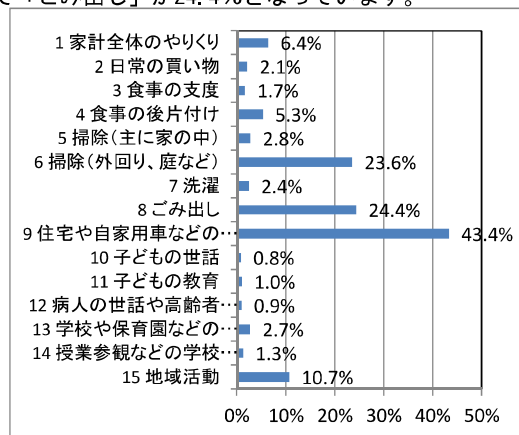
有効回答数= 1626



「主に夫」が選択された割合

「住宅や自家用車などの維持管理」が43.4%と最も多く、次いで「ごみ出し」が24.4%となっています。

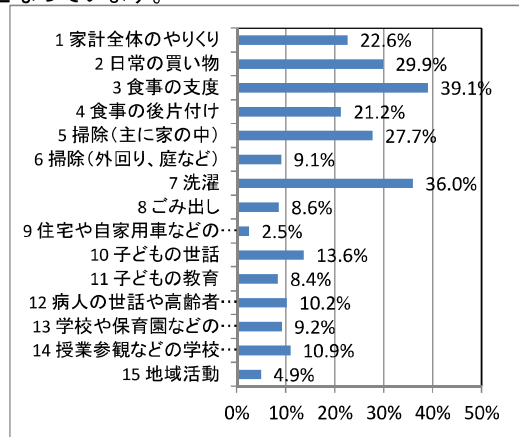
1 家計全体のやりくり	6.4%
2 日常の買い物	2.1%
3 食事の支度	1.7%
4 食事の後片付け	5.3%
5 掃除(主に家の中)	2.8%
6 掃除(外回り、庭など)	23.6%
7 洗濯	2.4%
8 ごみ出し	24.4%
9 住宅や自家用車などの維持管理	43.4%
10 子どもの世話	0.8%
11 子どもの教育	1.0%
12 病人の世話や高齢者などの介護	0.9%
13 学校や保育園などの送迎	2.7%
14 授業参観などの学校行事	1.3%
15 地域活動	10.7%



「主に妻」が選択された割合

「食事の支度」が39.1%と最も多く、次いで「洗濯」が36.0%となっています。

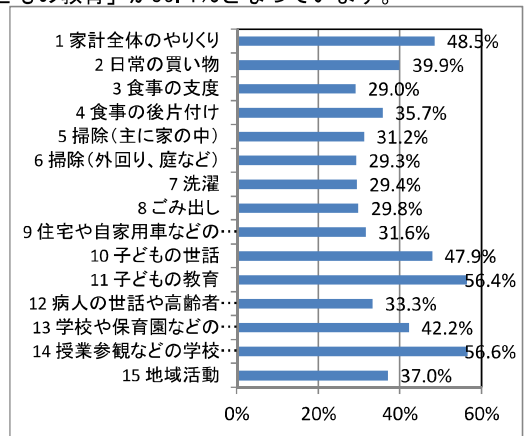
1 家計全体のやりくり	22.6%
2 日常の買い物	29.9%
3 食事の支度	39.1%
4 食事の後片付け	21.2%
5 掃除(主に家の中)	27.7%
6 掃除(外回り、庭など)	9.1%
7 洗濯	36.0%
8 ごみ出し	8.6%
9 住宅や自家用車などの維持管理	2.5%
10 子どもの世話	13.6%
11 子どもの教育	8.4%
12 病人の世話や高齢者などの介護	10.2%
13 学校や保育園などの送迎	9.2%
14 授業参観などの学校行事	10.9%
15 地域活動	4.9%



「夫婦で協力し合う」が選択された割合

「授業参観などの学校行事」が56.6%と最も多く、次いで「子どもの教育」が56.4%となっています。

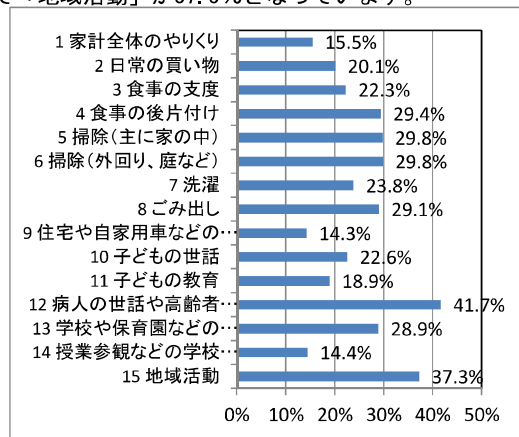
1 家計全体のやりくり	48.5%
2 日常の買い物	39.9%
3 食事の支度	29.0%
4 食事の後片付け	35.7%
5 掃除(主に家の中)	31.2%
6 掃除(外回り、庭など)	29.3%
7 洗濯	29.4%
8 ごみ出し	29.8%
9 住宅や自家用車などの維持管理	31.6%
10 子どもの世話	47.9%
11 子どもの教育	56.4%
12 病人の世話や高齢者などの介護	33.3%
13 学校や保育園などの送迎	42.2%
14 授業参観などの学校行事	56.6%
15 地域活動	37.0%



「家族で協力し合う」が選択された割合

「病人の世話や高齢者などの介護」が41.7%と最も多く、次いで「地域活動」が37.3%となっています。

1 家計全体のやりくり	15.5%
2 日常の買い物	20.1%
3 食事の支度	22.3%
4 食事の後片付け	29.4%
5 掃除(主に家の中)	29.8%
6 掃除(外回り、庭など)	29.8%
7 洗濯	23.8%
8 ごみ出し	29.1%
9 住宅や自家用車などの維持管理	14.3%
10 子どもの世話	22.6%
11 子どもの教育	18.9%
12 病人の世話や高齢者などの介護	41.7%
13 学校や保育園などの送迎	28.9%
14 授業参観などの学校行事	14.4%
15 地域活動	37.3%

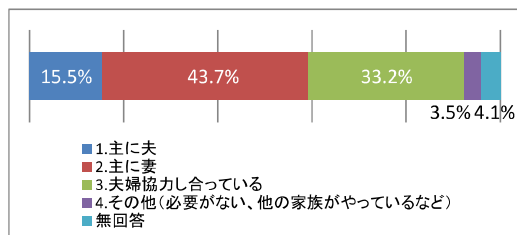


(34) 【★結婚されている方のみお答えください】家庭での役割分担の現状についてうかがいます。あなたの家庭では次の項目の家事などを主に誰が行っていますか。(1つ選択)

1 家計全体のやりくり

選択肢	回答数	割合(%)
1.主に夫	134	15.5%
2.主に妻	377	43.7%
3.夫婦協力し合っている	286	33.2%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	30	3.5%
無回答	35	4.1%
合計	862	100.0%

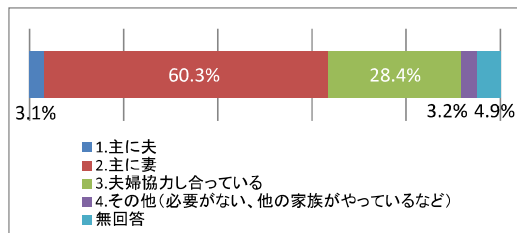
有効回答数= 862



2 日常の買い物

選択肢	回答数	割合(%)
1.主に夫	27	3.1%
2.主に妻	520	60.3%
3.夫婦協力し合っている	245	28.4%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	28	3.2%
無回答	42	4.9%
合計	862	100.0%

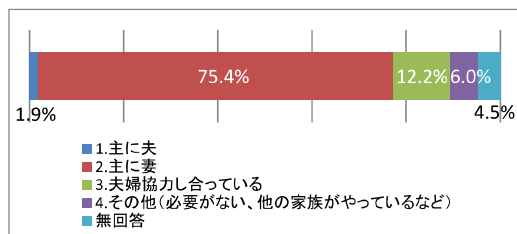
有効回答数= 862



3 食事の支度

選択肢	回答数	割合(%)
1.主に夫	16	1.9%
2.主に妻	649	75.4%
3.夫婦協力し合っている	105	12.2%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	52	6.0%
無回答	39	4.5%
合計	861	100.0%

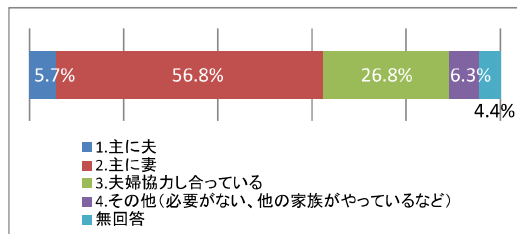
有効回答数= 861



4 食事の後片付け

選択肢	回答数	割合(%)
1.主に夫	49	5.7%
2.主に妻	487	56.8%
3.夫婦協力し合っている	230	26.8%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	54	6.3%
無回答	38	4.4%
合計	858	100.0%

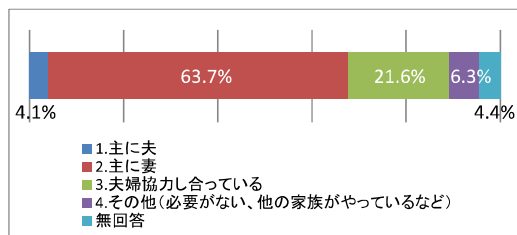
有効回答数= 858



5 掃除(主に家の中)

選択肢	回答数	割合(%)
1.主に夫	35	4.1%
2.主に妻	550	63.7%
3.夫婦協力し合っている	186	21.6%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	54	6.3%
無回答	38	4.4%
合計	863	100.0%

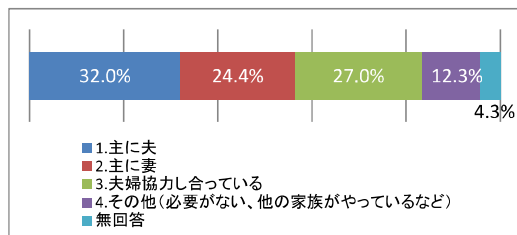
有効回答数= 863



6 掃除(外回り、庭など)

選択肢	回答数	割合(%)
1.主に夫	276	32.0%
2.主に妻	210	24.4%
3.夫婦協力し合っている	233	27.0%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	106	12.3%
無回答	37	4.3%
合計	862	100.0%

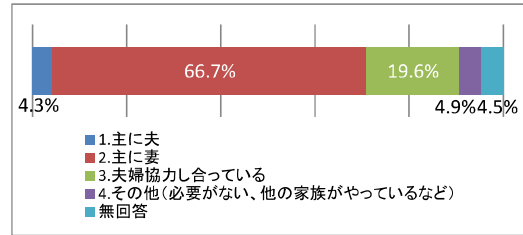
有効回答数= 862



7 洗濯

選択肢	回答数	割合 (%)
1.主に夫	37	4.3%
2.主に妻	575	66.7%
3.夫婦協力し合っている	169	19.6%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	42	4.9%
無回答	39	4.5%
合計	862	100.0%

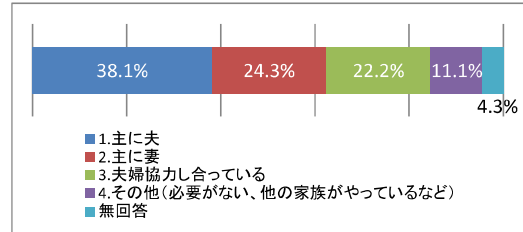
有効回答数= 862



8 ごみ出し

選択肢	回答数	割合 (%)
1.主に夫	328	38.1%
2.主に妻	209	24.3%
3.夫婦協力し合っている	191	22.2%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	96	11.1%
無回答	37	4.3%
合計	861	100.0%

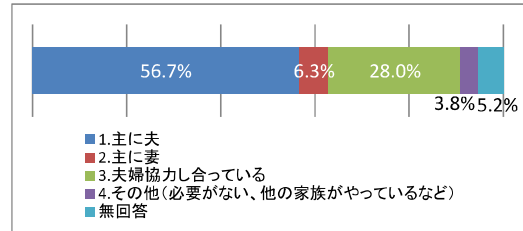
有効回答数= 861



9 住宅や自家用車などの維持管理

選択肢	回答数	割合 (%)
1.主に夫	488	56.7%
2.主に妻	54	6.3%
3.夫婦協力し合っている	241	28.0%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	33	3.8%
無回答	45	5.2%
合計	861	100.0%

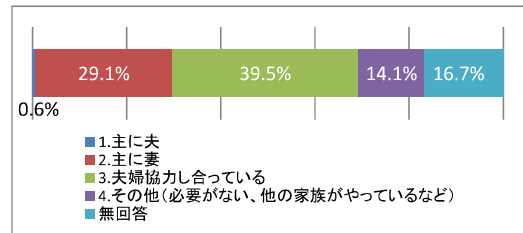
有効回答数= 861



10 子どもの世話

選択肢	回答数	割合 (%)
1.主に夫	5	0.6%
2.主に妻	251	29.1%
3.夫婦協力し合っている	341	39.5%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	122	14.1%
無回答	144	16.7%
合計	863	100.0%

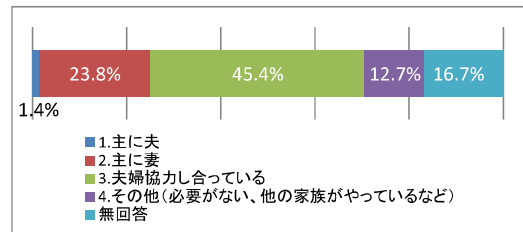
有効回答数= 863



11 子どもの教育

選択肢	回答数	割合 (%)
1.主に夫	12	1.4%
2.主に妻	205	23.8%
3.夫婦協力し合っている	392	45.4%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	110	12.7%
無回答	144	16.7%
合計	863	100.0%

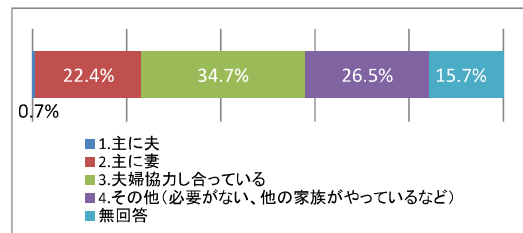
有効回答数= 863



12 病人の世話や高齢者などの介護

選択肢	回答数	割合 (%)
1.主に夫	6	0.7%
2.主に妻	193	22.4%
3.夫婦協力し合っている	299	34.7%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	228	26.5%
無回答	135	15.7%
合計	861	100.0%

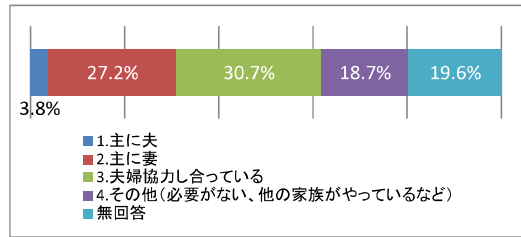
有効回答数= 861



13 学校や保育園などの送迎

選択肢	回答数	割合(%)
1.主に夫	33	3.8%
2.主に妻	235	27.2%
3.夫婦協力し合っている	265	30.7%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	161	18.7%
無回答	169	19.6%
合計	863	100.0%

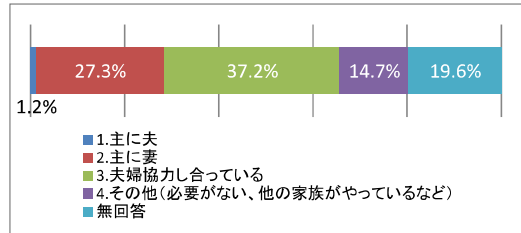
有効回答数= 863



14 授業参観などの学校行事

選択肢	回答数	割合(%)
1.主に夫	10	1.2%
2.主に妻	236	27.3%
3.夫婦協力し合っている	321	37.2%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	127	14.7%
無回答	169	19.6%
合計	863	100.0%

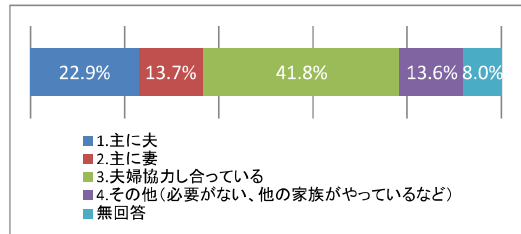
有効回答数= 863



15 地域活動

選択肢	回答数	割合(%)
1.主に夫	198	22.9%
2.主に妻	118	13.7%
3.夫婦協力し合っている	361	41.8%
4.その他(必要がない、他の家族がやっているなど)	117	13.6%
無回答	69	8.0%
合計	863	100.0%

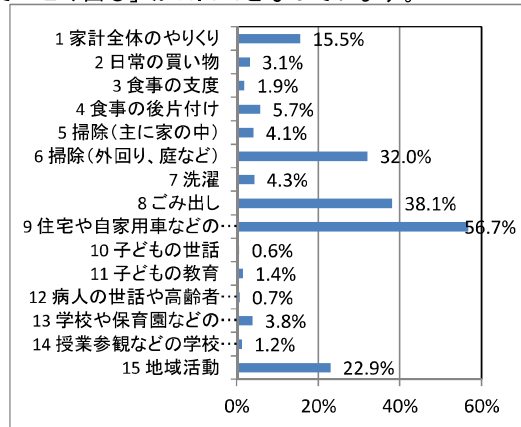
有効回答数= 863



「主に夫」が選択された割合

「住宅や自家用車などの維持管理」が56.7%と最も多く、次いで「ごみ出し」が38.1%となっています。

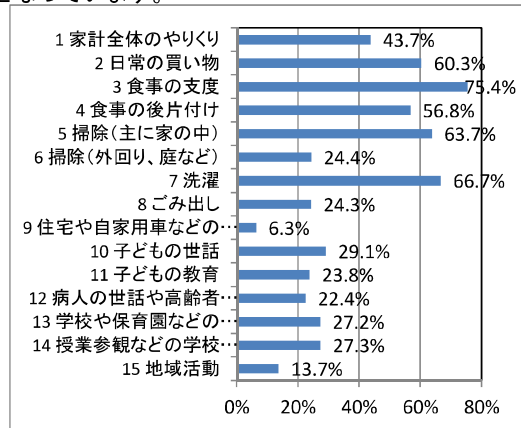
1 家計全体のやりくり	15.5%
2 日常の買い物	3.1%
3 食事の支度	1.9%
4 食事の後片付け	5.7%
5 掃除(主に家の中)	4.1%
6 掃除(外回り、庭など)	32.0%
7 洗濯	4.3%
8 ごみ出し	38.1%
9 住宅や自家用車などの維持管理	56.7%
10 子どもの世話	0.6%
11 子どもの教育	1.4%
12 病人の世話や高齢者などの介護	0.7%
13 学校や保育園などの送迎	3.8%
14 授業参観などの学校行事	1.2%
15 地域活動	22.9%



「主に妻」が選択された割合

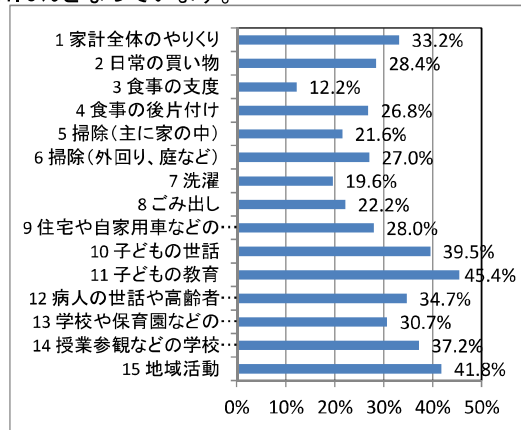
「食事の支度」が75.4%と最も多く、次いで「洗濯」が66.7%となっています。

1 家計全体のやりくり	43.7%
2 日常の買い物	60.3%
3 食事の支度	75.4%
4 食事の後片付け	56.8%
5 掃除(主に家の中)	63.7%
6 掃除(外回り、庭など)	24.4%
7 洗濯	66.7%
8 ごみ出し	24.3%
9 住宅や自家用車などの維持管理	6.3%
10 子どもの世話	29.1%
11 子どもの教育	23.8%
12 病人の世話や高齢者などの介護	22.4%
13 学校や保育園などの送迎	27.2%
14 授業参観などの学校行事	27.3%
15 地域活動	13.7%



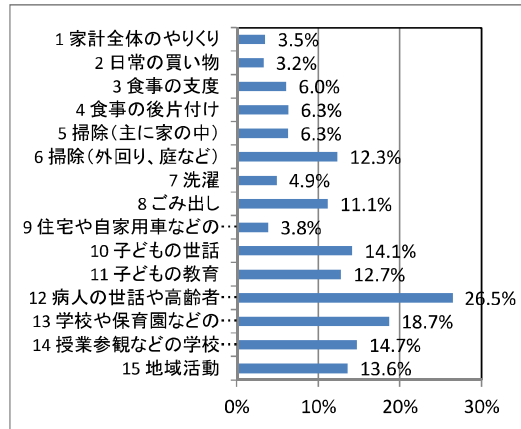
「夫婦協力し合っている」が選択された割合
「子どもの教育」が45.4%と最も多く、次いで「地域活動」が41.8%となっています。

1 家計全体のやりくり	33.2%
2 日常の買い物	28.4%
3 食事の支度	12.2%
4 食事の後片付け	26.8%
5 掃除(主に家の中)	21.6%
6 掃除(外回り、庭など)	27.0%
7 洗濯	19.6%
8 ごみ出し	22.2%
9 住宅や自家用車などの維持管理	28.0%
10 子どもの世話	39.5%
11 子どもの教育	45.4%
12 病人の世話や高齢者などの介護	34.7%
13 学校や保育園などの送迎	30.7%
14 授業参観などの学校行事	37.2%
15 地域活動	41.8%



「その他（必要がない、他の家族がやっているなど）」が選択された割合
「病人の世話や高齢者などの介護」が26.5%と最も多く、次いで「学校や保育園などの送迎」が18.7%となっています。

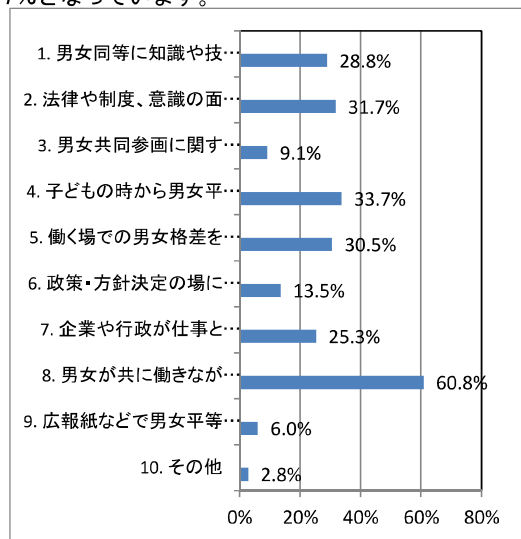
1 家計全体のやりくり	3.5%
2 日常の買い物	3.2%
3 食事の支度	6.0%
4 食事の後片付け	6.3%
5 掃除(主に家の中)	6.3%
6 掃除(外回り、庭など)	12.3%
7 洗濯	4.9%
8 ごみ出し	11.1%
9 住宅や自家用車などの維持管理	3.8%
10 子どもの世話	14.1%
11 子どもの教育	12.7%
12 病人の世話や高齢者などの介護	26.5%
13 学校や保育園などの送迎	18.7%
14 授業参観などの学校行事	14.7%
15 地域活動	13.6%



(35) あなたは、「男女共同参画社会」を築いていくために、どのようなことが重要だと思いますか。
(あてはまるもの3つまで選択)

「男女が共に働きながら、家事や子育て・介護などを両立できるような支援・サービスを充実させる」が60.8%と最も多く、次いで「子どもの時から男女平等教育を徹底させる」が33.7%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 男女同等に知識や技術などを習得する	465	28.8%
2. 法律や制度、意識の面で見直しを行い、男女差別につながる社会環境を改める	512	31.7%
3. 男女共同参画に関する情報提供や相談窓口の充実を図る	147	9.1%
4. 子どもの時から男女平等教育を徹底させる	544	33.7%
5. 働く場での男女格差をなくすよう、企業などへの意識啓発を行う	493	30.5%
6. 政策・方針決定の場に女性を積極的に登用する	218	13.5%
7. 企業や行政が仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を積極的に進める	408	25.3%
8. 男女が共に働きながら、家事や子育て・介護などを両立できるような支援・サービスを充実させる	981	60.8%
9. 広報紙などで男女平等や相互理解・協力についてPRする	97	6.0%
10. その他	45	2.8%



有効回答数 = 1614

※複数回答のため、合計は100%にならない

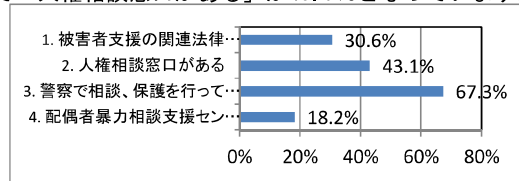
- (37) DV（ドメスティック・バイオレンス：配偶者やパートナーに対する身体的・心理的・経済的・性的暴力、社会的隔離）を防止するためにどのような支援があるか、知っているものをお選びください。
（あてはまるものすべて選択）

「警察で相談、保護を行っている」が67.3%と最も多く、次いで「人権相談窓口がある」が43.1%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 被害者支援の関連法律(配偶者暴力防止法)がある	498	30.6%
2. 人権相談窓口がある	701	43.1%
3. 警察で相談、保護を行っている	1096	67.3%
4. 配偶者暴力相談支援センターがある	297	18.2%

有効回答数＝ 1628

※複数回答のため、合計は100%にならない



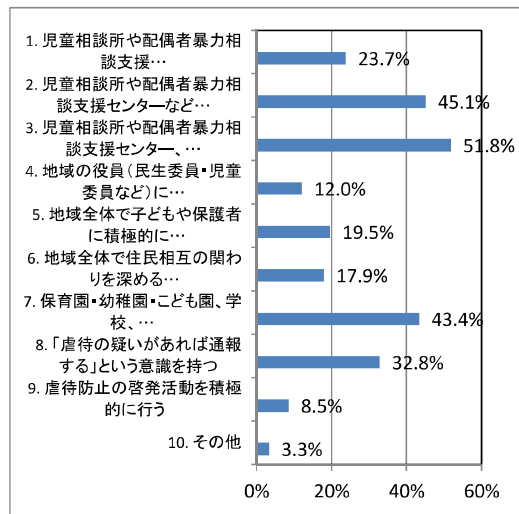
- (38) 児童虐待を防止するために、どのような取り組みを進めることが必要だと思いますか。特に重要だと思うものをお選びください。（あてはまるもの3つまで選択）

「児童相談所や配偶者暴力相談支援センター、警察、行政など関係機関の連携を強化する」が51.8%と最も多く、次いで「児童相談所や配偶者暴力相談支援センターなど関係機関による迅速な介入や家庭訪問を増やす」が45.1%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 児童相談所や配偶者暴力相談支援センターなど関係機関の職員を増やす	379	23.7%
2. 児童相談所や配偶者暴力相談支援センターなど関係機関による迅速な介入や家庭訪問を増やす	720	45.1%
3. 児童相談所や配偶者暴力相談支援センター、警察、行政など関係機関の連携を強化する	827	51.8%
4. 地域の役員(民生委員・児童委員など)に声かけをお願いする	192	12.0%
5. 地域全体で子どもや保護者に積極的にあいさつなどの声かけをする	312	19.5%
6. 地域全体で住民相互の関わりを深める取り組みを行う	286	17.9%
7. 保育園・幼稚園・こども園、学校、医療機関などによる早期発見を徹底する	693	43.4%
8. 「虐待の疑いがあれば通報する」という意識を持つ	524	32.8%
9. 虐待防止の啓発活動を積極的に行う	136	8.5%
10. その他	53	3.3%

有効回答数＝ 1597

※複数回答のため、合計は100%にならない

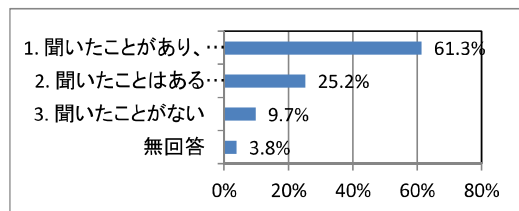


- (40) LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー）、性的マイノリティ（同性が好きの人や、自分の性に違和感を覚える人、性同一性障害の人など）に関することについてうかがいます。近年、多様な性への無理解が社会的に課題となっており、多様な性への理解と配慮が求められています。LGBTという用語について、あてはまるものをお選びください。（1つ選択）

「聞いたことがあり、意味も知っている」が61.3%、「聞いたことはあるが、意味は知らない」が25.2%、「聞いたことがない」が9.7%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 聞いたことがあり、意味も知っている	998	61.3%
2. 聞いたことはあるが、意味は知らない	410	25.2%
3. 聞いたことがない	158	9.7%
無回答	62	3.8%
合計	1628	100.0%

有効回答数＝ 1628

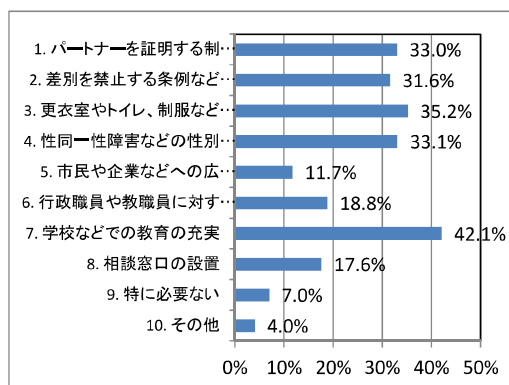


(41) (40)で「1. 聞いたことがあり、意味も知っている」と答えた方にお聞きします。今後、多様な性への理解を進めるために何が重要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)
「学校などでの教育の充実」が42.1%と最も多く、次いで「更衣室やトイレ、制服など男女で区別されていることに配慮した社会環境の改善」となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. パートナーを証明する制度の整備	326	33.0%
2. 差別を禁止する条例などの制定	312	31.6%
3. 更衣室やトイレ、制服など男女で区別されていることに配慮した社会環境の改善	348	35.2%
4. 性同一性障害などの性別違和の方に配慮した申請書類等の性別記載欄の見直し	327	33.1%
5. 市民や企業などへの広報・啓発	116	11.7%
6. 行政職員や教職員に対する研修の充実	186	18.8%
7. 学校などでの教育の充実	416	42.1%
8. 相談窓口の設置	174	17.6%
9. 特に必要ない	69	7.0%
10. その他	40	4.0%

有効回答数= 988

※複数回答のため、合計は100%にならない

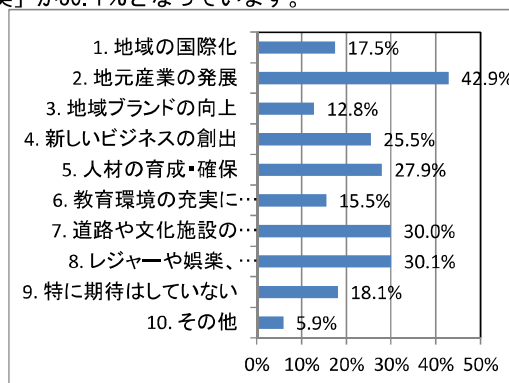


(43) 一関市を含む北上高地が I L C (国際リニアコライダー) 計画の国内候補地となっています。一関市では I L C の実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたは I L C の実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。(あてはまるもの3つまで選択)
「地元産業の発展」が42.9%と最も高く、次いで「道路や文化施設の整備など生活環境(ハード面)の充実」と「レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境(ソフト面)の充実」が30.1%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 地域の国際化	283	17.5%
2. 地元産業の発展	695	42.9%
3. 地域ブランドの向上	207	12.8%
4. 新しいビジネスの創出	413	25.5%
5. 人材の育成・確保	452	27.9%
6. 教育環境の充実による教育水準の向上	251	15.5%
7. 道路や文化施設の整備など生活環境(ハード面)の充実	486	30.0%
8. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境(ソフト面)の充実	487	30.1%
9. 特に期待はしていない	293	18.1%
10. その他	96	5.9%

有効回答数= 1620

※複数回答のため、合計は100%にならない

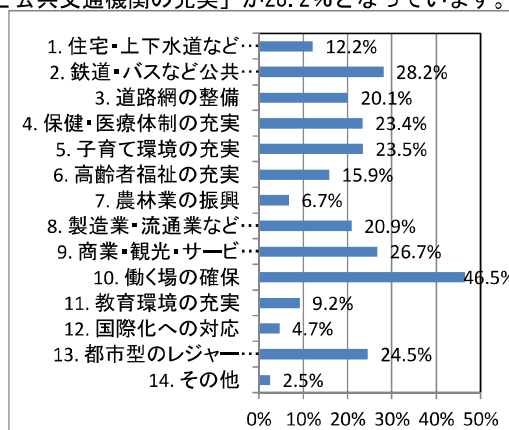


(45) 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、一関市の役割としてどのような分野に力を入れていくべきとお考えですか。(あてはまるもの3つまで選択)
「働く場の確保」が46.5%と最も多く、次いで「鉄道・バスなど公共交通機関の充実」が28.2%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 住宅・上下水道など居住環境の充実	195	12.2%
2. 鉄道・バスなど公共交通機関の充実	451	28.2%
3. 道路網の整備	322	20.1%
4. 保健・医療体制の充実	375	23.4%
5. 子育て環境の充実	376	23.5%
6. 高齢者福祉の充実	254	15.9%
7. 農林業の振興	108	6.7%
8. 製造業・流通業などの産業集積	335	20.9%
9. 商業・観光・サービス業の振興	428	26.7%
10. 働く場の確保	745	46.5%
11. 教育環境の充実	148	9.2%
12. 国際化への対応	75	4.7%
13. 都市型のレジャー施設・娯楽施設の充実	393	24.5%
14. その他	40	2.5%

有効回答数= 1602

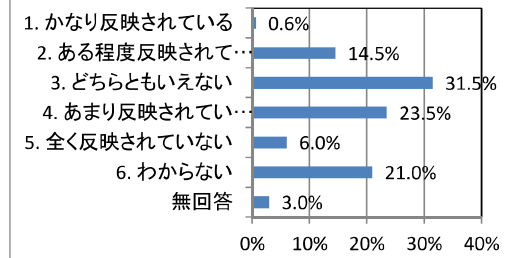
※複数回答のため、合計は100%にならない



(47) あなたは市政全般について、市民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。(1つ選択)
「どちらともいえない」が31.5%と最も多く、次いで「あまり反映されていない」が23.5%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. かなり反映されている	10	0.6%
2. ある程度反映されている	236	14.5%
3. どちらともいえない	512	31.5%
4. あまり反映されていない	382	23.5%
5. 全く反映されていない	98	6.0%
6. わからない	341	21.0%
無回答	48	3.0%
合計	1627	100.0%

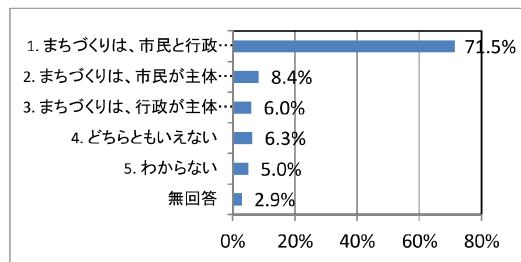
有効回答数= 1627



(48) まちづくりに関する次の意見のうち、あなたの考えに近いのはどれですか。(1つ選択)
「まちづくりは、市民と行政が協働でつくるもの」が71.4%と最も多く、次いで「まちづくりは、市民が主体的に進めるべきもの」が8.4%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. まちづくりは、市民と行政が協働でつくるもの	1163	71.5%
2. まちづくりは、市民が主体的に進めるべきもの	136	8.4%
3. まちづくりは、行政が主体的に進めるべきもの	98	6.0%
4. どちらともいえない	102	6.3%
5. わからない	81	5.0%
無回答	47	2.9%
合計	1627	100.0%

有効回答数= 1627

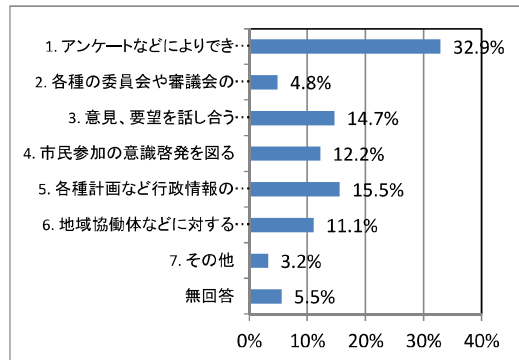


(49) 市政への市民参加をより活発にするために、あなたは市が特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(1つ選択)

「アンケートなどによりできるだけ数多くの市民の意見を聞く」が33.0%と最も多く、次いで「各種計画など行政情報の公開を充実させる」が15.6%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. アンケートなどによりできるだけ数多くの市民の意見を聞く	523	32.9%
2. 各種の委員会や審議会の公募委員の数を増やす	77	4.8%
3. 意見、要望を話し合う市政懇談会などの回数を増やす	233	14.7%
4. 市民参加の意識啓発を図る	194	12.2%
5. 各種計画など行政情報の公開を充実させる	247	15.5%
6. 地域協働体などに対する支援や協力を行う	176	11.1%
7. その他	51	3.2%
無回答	88	5.5%
合計	1589	100.0%

有効回答数= 1589



【調査目的】
 一関市内の中学生、高校生の考えを調査し、総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）を策定する際の参考とする。

【調査内容】
 ① 実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで
 ② 対象者 一関市内の中学校3年生と高校2年生 _____ 913人
 ③ 調査方法 調査票によるアンケート調査（学校で配布、回収）

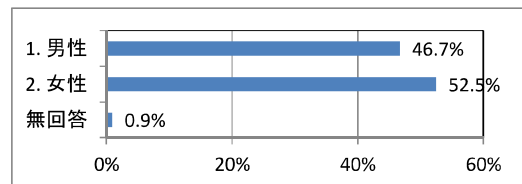
【回答数】
 _____ 913人 （回収率 _____ 100.0%）

【設問および回答】

(1) あなたの性別を教えてください。（1つ選択）
 「女性」が52.5%、「男性」が46.7%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 男性	426	46.7%
2. 女性	479	52.5%
無回答	8	0.9%
合計	913	100.0%

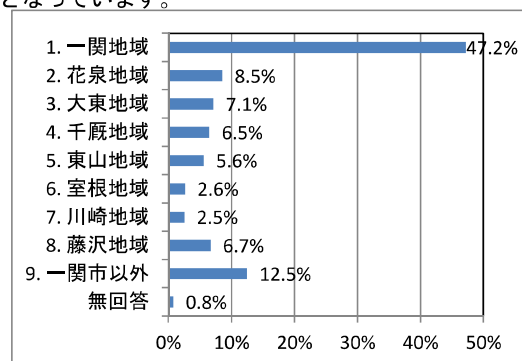
有効回答数= 913



(2) 現在お住まいの地域を教えてください。（1つ選択）
 「一関地域」が47.2%と最も多く、次いで「花泉地域」が8.5%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 一関地域	431	47.2%
2. 花泉地域	78	8.5%
3. 大東地域	65	7.1%
4. 千厩地域	59	6.5%
5. 東山地域	51	5.6%
6. 室根地域	24	2.6%
7. 川崎地域	23	2.5%
8. 藤沢地域	61	6.7%
9. 一関市以外	114	12.5%
無回答	7	0.8%
合計	913	100.0%

有効回答数= 913



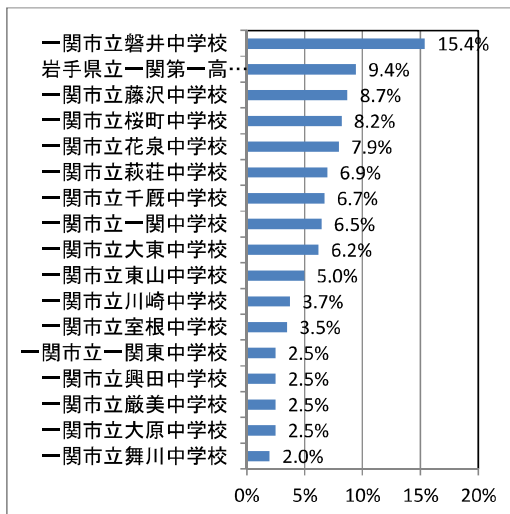
(4) 学校名をお書きください。

中学校

「一関市立磐井中学校」が15.4%と最も多く、次いで「岩手県立一関第一高等学校附属中学校」が9.4%となっています。

	回答数	割合(%)
一関市立磐井中学校	62	15.4%
岩手県立一関第一高等学校附属中学校	38	9.4%
一関市立藤沢中学校	35	8.7%
一関市立桜町中学校	33	8.2%
一関市立花泉中学校	32	7.9%
一関市立萩荘中学校	28	6.9%
一関市立千厩中学校	27	6.7%
一関市立一関中学校	26	6.5%
一関市立大東中学校	25	6.2%
一関市立東山中学校	20	5.0%
一関市立川崎中学校	15	3.7%
一関市立室根中学校	14	3.5%
一関市立一関東中学校	10	2.5%
一関市立興田中学校	10	2.5%
一関市立巖美中学校	10	2.5%
一関市立大原中学校	10	2.5%
一関市立舞川中学校	8	2.0%
合計	403	100.0%

有効回答数= 403

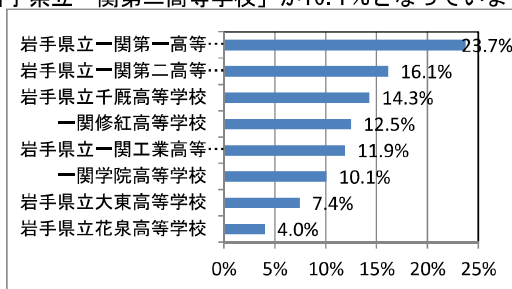


高校

「岩手県立一関第一高等学校」が23.7%と最も多く、次いで「岩手県立一関第二高等学校」が16.1%となっています。

	回答数	割合(%)
岩手県立一関第一高等学校	118	23.7%
岩手県立一関第二高等学校	80	16.1%
岩手県立千厩高等学校	71	14.3%
一関修紅高等学校	62	12.5%
岩手県立一関工業高等学校	59	11.9%
一関学院高等学校	50	10.1%
岩手県立大東高等学校	37	7.4%
岩手県立花泉高等学校	20	4.0%
合計	497	100.0%

有効回答数= 497



無回答

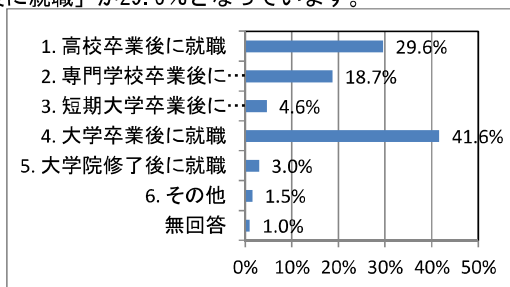
	回答数	割合(%)
無回答	13	-

(6) 就職はどの時期にしたいと考えていますか。(1つ選択)

「大学卒業後に就職」が41.6%と最も多く、次いで「高校卒業後に就職」が29.6%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 高校卒業後に就職	270	29.6%
2. 専門学校卒業後に就職	171	18.7%
3. 短期大学卒業後に就職	42	4.6%
4. 大学卒業後に就職	380	41.6%
5. 大学院修了後に就職	27	3.0%
6. その他	14	1.5%
無回答	9	1.0%
合計	913	100.0%

有効回答数= 913

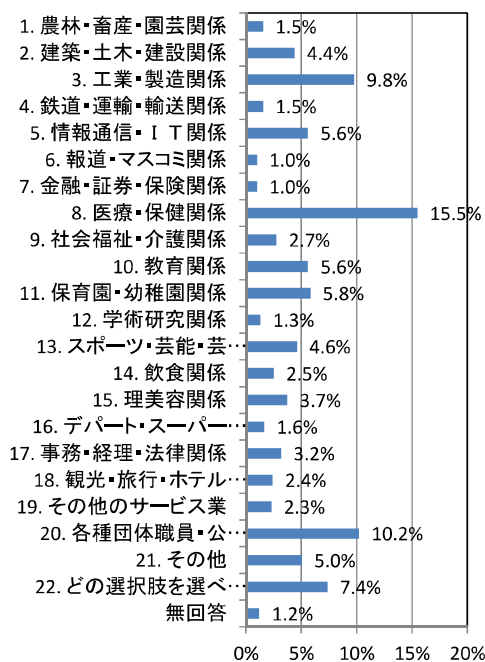


(8) あなたは将来、どのような職業につきたいですか。(1つ選択)

「医療・保健関係」が15.5%と最も多く、次いで「各種団体職員・公務員」が10.2%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 農林・畜産・園芸関係	14	1.5%
2. 建築・土木・建設関係	40	4.4%
3. 工業・製造関係	89	9.8%
4. 鉄道・運輸・輸送関係	14	1.5%
5. 情報通信・IT関係	51	5.6%
6. 報道・マスコミ関係	9	1.0%
7. 金融・証券・保険関係	9	1.0%
8. 医療・保健関係	141	15.5%
9. 社会福祉・介護関係	25	2.7%
10. 教育関係	51	5.6%
11. 保育園・幼稚園関係	53	5.8%
12. 学術研究関係	12	1.3%
13. スポーツ・芸能・芸術関係	42	4.6%
14. 飲食関係	23	2.5%
15. 理美容関係	34	3.7%
16. デパート・スーパーなどの小売関係	15	1.6%
17. 事務・経理・法律関係	29	3.2%
18. 観光・旅行・ホテル関係	22	2.4%
19. その他のサービス業	21	2.3%
20. 各種団体職員・公務員	93	10.2%
21. その他	46	5.0%
22. どの選択肢を選べばよいかわからない	67	7.4%
無回答	11	1.2%
合計	911	100.0%

有効回答数= 911

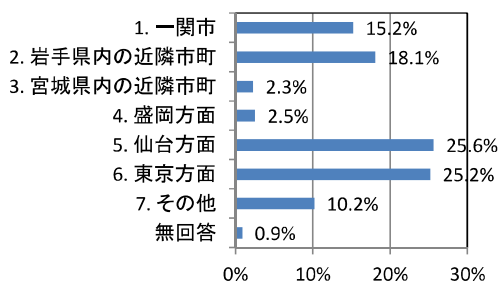


(11) あなたは将来、どの地域への就職を希望しますか。(1つ選択)

「仙台方面」が25.6%と最も多く、次いで「東京方面」が25.2%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 一関市	139	15.2%
2. 岩手県内の近隣市町	165	18.1%
3. 宮城県内の近隣市町	21	2.3%
4. 盛岡方面	23	2.5%
5. 仙台方面	234	25.6%
6. 東京方面	230	25.2%
7. その他	93	10.2%
無回答	8	0.9%
合計	913	100.0%

有効回答数= 913

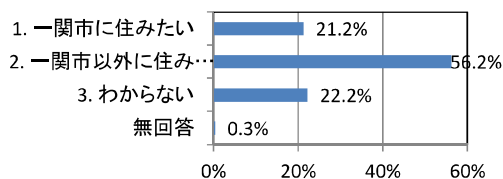


(13) あなたが就職後に住みたい場所はどこですか。(1つ選択)

「一関市以外に住みたい」が56.2%、「一関市に住みたい」が21.2%、「わからない」が22.2%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 一関市に住みたい	194	21.2%
2. 一関市以外に住みたい	513	56.2%
3. わからない	203	22.2%
無回答	3	0.3%
合計	913	100.0%

有効回答数= 913



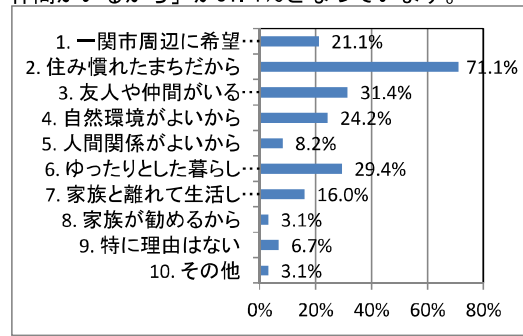
(14) (13)で「1. 一関市に住みたい」と答えた方にうかがいます。住みたいと思った理由は何ですか。
(あてはまるもの3つまで選択)

「住み慣れたまちだから」が71.1%と最も多く、次いで「友人や仲間がいるから」が31.4%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 一関市周辺に希望する仕事や職種があるから	41	21.1%
2. 住み慣れたまちだから	138	71.1%
3. 友人や仲間がいるから	61	31.4%
4. 自然環境がよいから	47	24.2%
5. 人間関係がよいから	16	8.2%
6. ゆったりとした暮らしができるから	57	29.4%
7. 家族と離れて生活しようと思わないから	31	16.0%
8. 家族が勤めるから	6	3.1%
9. 特に理由はない	13	6.7%
10. その他	6	3.1%

有効回答数= 194

※複数回答のため、合計は100%にならない



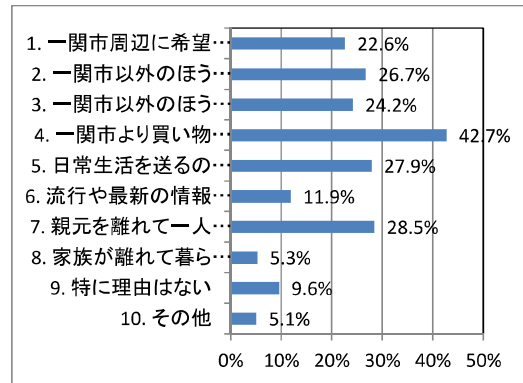
(16) (13)で「2. 一関市以外に住みたい」と答えた方にうかがいます。一関市以外に住みたいと思った理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで選択)

「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」が42.7%と最も多く、次いで「親元を離れて一人暮らしをしたいから」が28.5%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 一関市周辺に希望する仕事や職種がないから	116	22.6%
2. 一関市以外のほうが給料や休暇などの待遇面が良いと思うから	137	26.7%
3. 一関市以外のほうが自分の能力を生かし、成長できる機会があるから	124	24.2%
4. 一関市より買い物や娯楽を楽しめるから	219	42.7%
5. 日常生活を送るのに便利だから	143	27.9%
6. 流行や最新の情報に触れていたいから	61	11.9%
7. 親元を離れて一人暮らしをしたいから	146	28.5%
8. 家族が離れて暮らすことに反対していないから	27	5.3%
9. 特に理由はない	49	9.6%
10. その他	26	5.1%

有効回答数= 513

※複数回答のため、合計は100%にならない

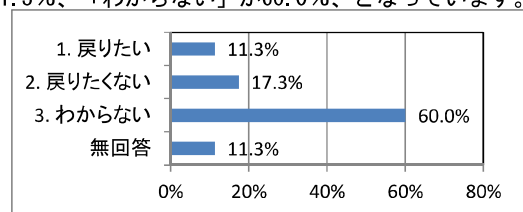


(18) (13)で「2. 一関市以外に住みたい」と答えた方にうかがいます。将来的に一関市に戻ってくる考えはありますか。(1つ選択)

「一関市以外に住みたい」が17.3%、「一関市に住みたい」が11.3%、「わからない」が60.0%、となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 戻りたい	58	11.3%
2. 戻りたくない	89	17.3%
3. わからない	308	60.0%
無回答	58	11.3%
合計	513	100.0%

有効回答数= 513



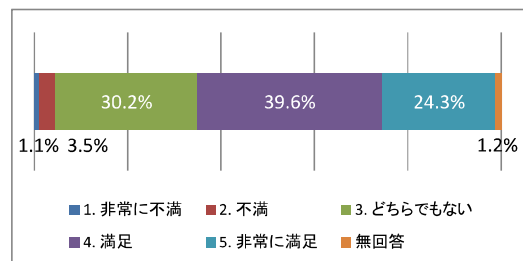
(20) あなたは一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。

1 人間関係、近隣関係

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	10	1.1%
2. 不満	32	3.5%
3. どちらでもない	276	30.2%
4. 満足	362	39.6%
5. 非常に満足	222	24.3%
無回答	11	1.2%
合計	913	100.0%

有効回答数= 913

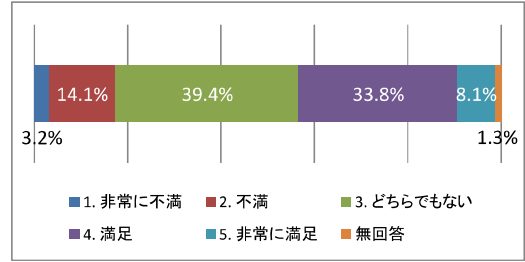
評価の平均= 3.8



2 まちの活気

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	29	3.2%
2. 不満	129	14.1%
3. どちらでもない	360	39.4%
4. 満足	309	33.8%
5. 非常に満足	74	8.1%
無回答	12	1.3%
合計	913	100.0%

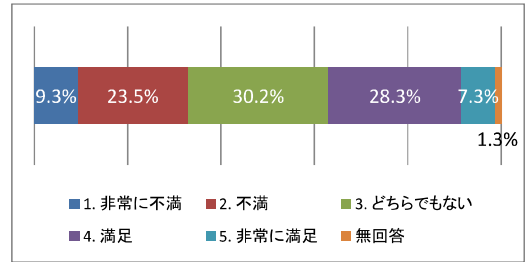
有効回答数= 913
評価の平均= 3.3



3 交通の利便性

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	85	9.3%
2. 不満	215	23.5%
3. どちらでもない	276	30.2%
4. 満足	258	28.3%
5. 非常に満足	67	7.3%
無回答	12	1.3%
合計	913	100.0%

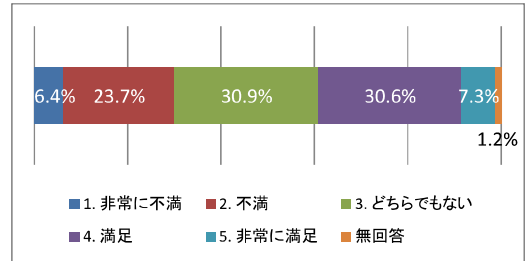
有効回答数= 913
評価の平均= 3.0



4 買い物の利便性

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	58	6.4%
2. 不満	216	23.7%
3. どちらでもない	282	30.9%
4. 満足	279	30.6%
5. 非常に満足	67	7.3%
無回答	11	1.2%
合計	913	100.0%

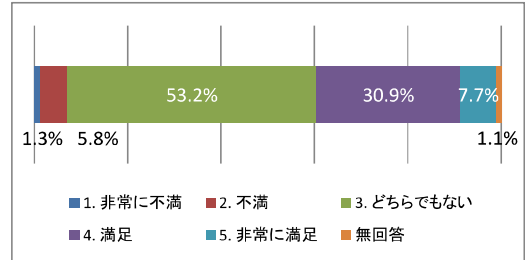
有効回答数= 913
評価の平均= 3.1



5 物価

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	12	1.3%
2. 不満	53	5.8%
3. どちらでもない	486	53.2%
4. 満足	282	30.9%
5. 非常に満足	70	7.7%
無回答	10	1.1%
合計	913	100.0%

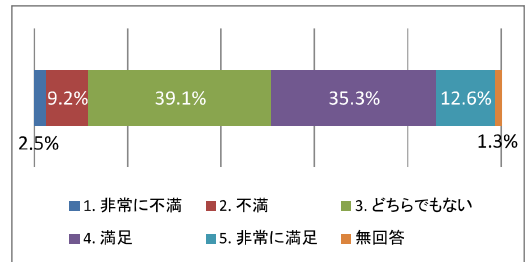
有効回答数= 913
評価の平均= 3.4



6 教育環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	23	2.5%
2. 不満	84	9.2%
3. どちらでもない	357	39.1%
4. 満足	322	35.3%
5. 非常に満足	115	12.6%
無回答	12	1.3%
合計	913	100.0%

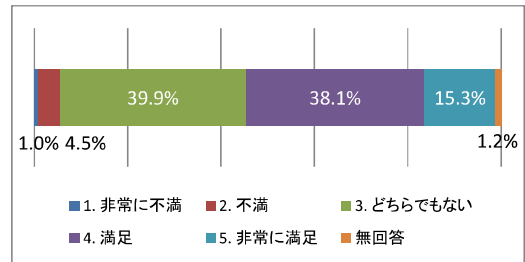
有効回答数= 913
評価の平均= 3.5



7 保健・医療機関の体制

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	9	1.0%
2. 不満	41	4.5%
3. どちらでもない	364	39.9%
4. 満足	348	38.1%
5. 非常に満足	140	15.3%
無回答	11	1.2%
合計	913	100.0%

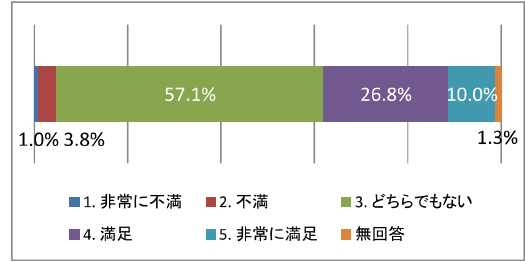
有効回答数= 913
評価の平均= 3.6



8 子育て支援の体制

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	9	1.0%
2. 不満	35	3.8%
3. どちらでもない	521	57.1%
4. 満足	245	26.8%
5. 非常に満足	91	10.0%
無回答	12	1.3%
合計	913	100.0%

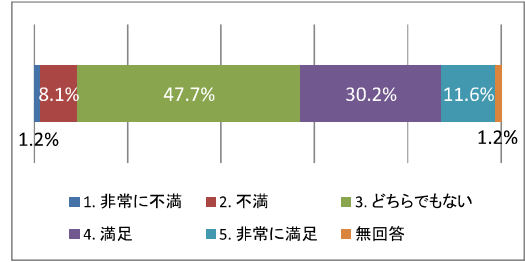
有効回答数= 913
 評価の平均= 3.4



9 高齢者、障がい者、妊婦、子ども等への配慮

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	11	1.2%
2. 不満	74	8.1%
3. どちらでもない	435	47.7%
4. 満足	275	30.2%
5. 非常に満足	106	11.6%
無回答	11	1.2%
合計	912	100.0%

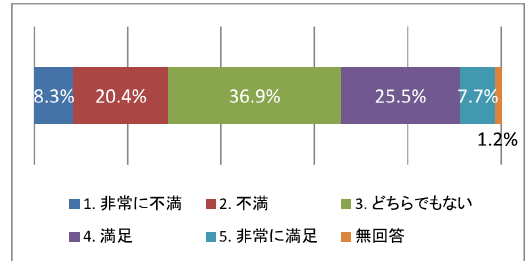
有効回答数= 912
 評価の平均= 3.4



10 文化、教養、娯楽施設の充実

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	76	8.3%
2. 不満	186	20.4%
3. どちらでもない	337	36.9%
4. 満足	233	25.5%
5. 非常に満足	70	7.7%
無回答	11	1.2%
合計	913	100.0%

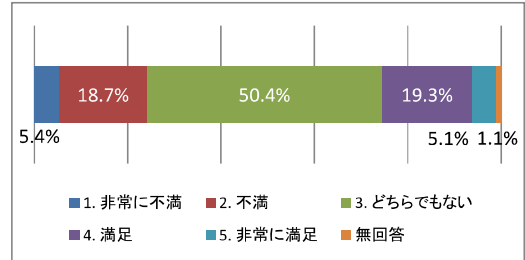
有効回答数= 913
 評価の平均= 3.0



11 働く場所

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	49	5.4%
2. 不満	171	18.7%
3. どちらでもない	460	50.4%
4. 満足	176	19.3%
5. 非常に満足	47	5.1%
無回答	10	1.1%
合計	913	100.0%

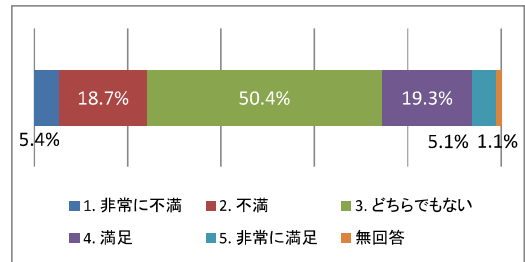
有効回答数= 913
 評価の平均= 3.0



12 自然環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	11	1.2%
2. 不満	29	3.2%
3. どちらでもない	239	26.2%
4. 満足	350	38.3%
5. 非常に満足	273	29.9%
無回答	11	1.2%
合計	913	100.0%

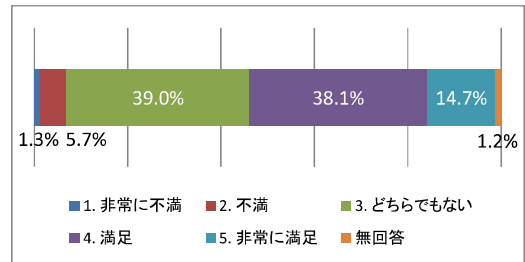
有効回答数= 913
 評価の平均= 3.9



13 居住環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	12	1.3%
2. 不満	52	5.7%
3. どちらでもない	356	39.0%
4. 満足	348	38.1%
5. 非常に満足	134	14.7%
無回答	11	1.2%
合計	913	100.0%

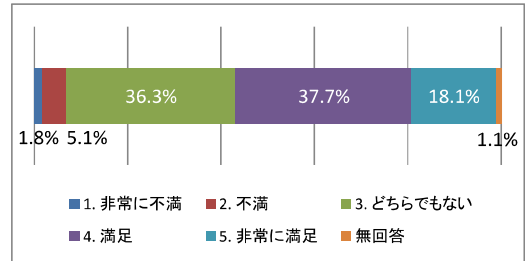
有効回答数= 913
 評価の平均= 3.6



14 治安、防災

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	16	1.8%
2. 不満	47	5.1%
3. どちらでもない	331	36.3%
4. 満足	344	37.7%
5. 非常に満足	165	18.1%
無回答	10	1.1%
合計	913	100.0%

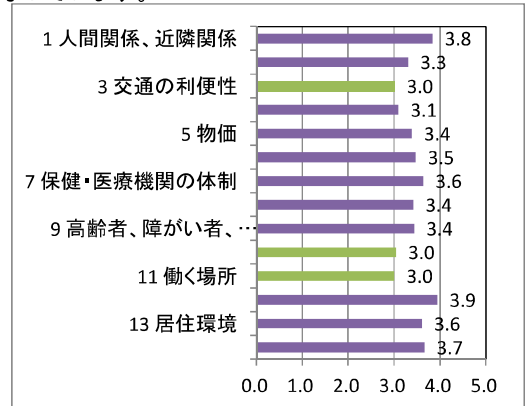
有効回答数＝ 913
 評価の平均＝ 3.7



各項目の5段階評価の平均値

「自然環境」が3.9と最も高く、次いで「人間関係、近隣関係」が3.8となっています。また「交通の利便性」と「文化、教養、娯楽施設の充実」、「働く場所」が3.0と最も低くなっています。

1 人間関係、近隣関係	3.8
2 まちの活気	3.3
3 交通の利便性	3.0
4 買い物の利便性	3.1
5 物価	3.4
6 教育環境	3.5
7 保健・医療機関の体制	3.6
8 子育て支援の体制	3.4
9 高齢者、障がい者、妊婦、子ども等への配慮	3.4
10 文化、教養、娯楽施設の充実	3.0
11 働く場所	3.0
12 自然環境	3.9
13 居住環境	3.6
14 治安、防災	3.7



(21) 一関市を含む北上高地が I L C (国際リニアコライダー) 計画の国内候補地となっています。一関市では I L C の実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。

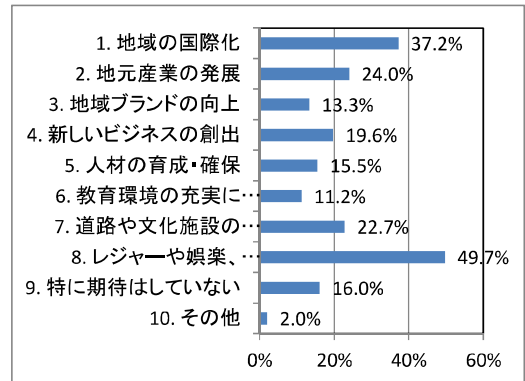
あなたは I L C の実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境(ソフト面)の充実」が49.7%と最も高く、次いで「地域の国際化」が37.2%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 地域の国際化	339	37.2%
2. 地元産業の発展	219	24.0%
3. 地域ブランドの向上	121	13.3%
4. 新しいビジネスの創出	179	19.6%
5. 人材の育成・確保	141	15.5%
6. 教育環境の充実による教育水準の向上	102	11.2%
7. 道路や文化施設の整備など生活環境(ハード面)の充実	207	22.7%
8. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境(ソフト面)の充実	453	49.7%
9. 特に期待はしていない	146	16.0%
10. その他	18	2.0%

有効回答数＝ 911

※複数回答のため、合計は100%にならない

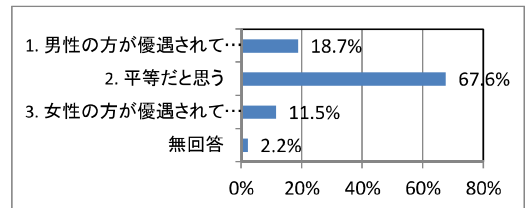


(23) あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つ選択)

「平等だと思う」が67.6%、「男性の方が優遇されている」が18.7%、「女性の方が優遇されている」が11.5%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 男性の方が優遇されている	171	18.7%
2. 平等だと思う	617	67.6%
3. 女性の方が優遇されている	105	11.5%
無回答	20	2.2%
合計	913	100.0%

有効回答数＝ 913



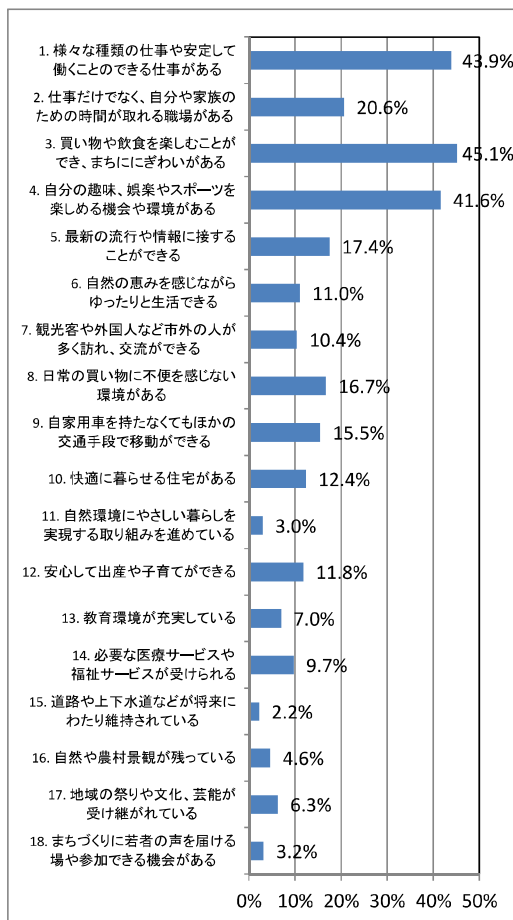
(24) 将来、どのようなまちになれば、一関市に住みたいと思う人が多くなると思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「買い物や飲食を楽しむことができ、まちににぎわいがある」が45.1%と最も多く、次いで「様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある」が43.9%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある	398	43.9%
2. 仕事だけでなく、自分や家族のための時間が取れる職場がある	187	20.6%
3. 買い物や飲食を楽しむことができ、まちににぎわいがある	409	45.1%
4. 自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある	377	41.6%
5. 最新の流行や情報に接することができる	158	17.4%
6. 自然の恵みを感じながらゆったりと生活できる	100	11.0%
7. 観光客や外国人など市外の人が多く訪れ、交流ができる	94	10.4%
8. 日常の買い物に不便を感じない環境がある	151	16.7%
9. 自家用車を持たなくてもほかの交通手段で移動ができる	140	15.5%
10. 快適に暮らせる住宅がある	112	12.4%
11. 自然環境にやさしい暮らしを実現する取り組みを進めている	27	3.0%
12. 安心して出産や子育てができる	107	11.8%
13. 教育環境が充実している	63	7.0%
14. 必要な医療サービスや福祉サービスが受けられる	88	9.7%
15. 道路や上下水道などが将来にわたり維持されている	20	2.2%
16. 自然や農村景観が残っている	42	4.6%
17. 地域の祭りや文化、芸能が受け継がれている	57	6.3%
18. まちづくりに若者の声を届ける場や参加できる機会がある	29	3.2%

有効回答数= 906

※複数回答のため、合計は100%にならない



【調査目的】
 一関市と産業経済面で関わりの深い岩手県南・宮城県北地域の事業所の企業経営者、あるいは現地責任者の立場からの意見について調査し、総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）を策定する際の参考とする。

【調査内容】
 ① 実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで
 ② 対象者 岩手県南・宮城県北地域の企業 146 社
 ③ 調査方法 調査票によるアンケート調査（郵送法）

【回答数】
 85 社 (回収率 58.2 %)

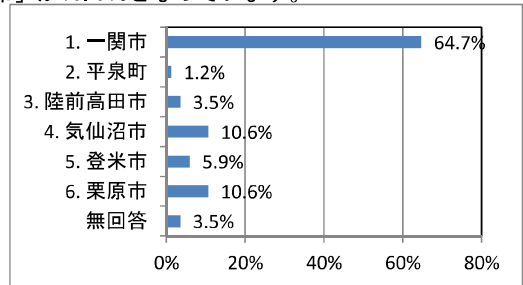
【設問および回答】

(1) 貴社の所在地（当地の現地事務所、工場など）は、次のうちどちらですか。（1つ選択）
 複数の市町に該当する場合は、主たる所在地をお選びください。

「一関市」が64.7%と最も多く、次いで「気仙沼市」と「栗原市」が10.6%となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 一関市	55	64.7%
2. 平泉町	1	1.2%
3. 陸前高田市	3	3.5%
4. 気仙沼市	9	10.6%
5. 登米市	5	5.9%
6. 栗原市	9	10.6%
無回答	3	3.5%
合計	85	100.0%

有効回答数= 85



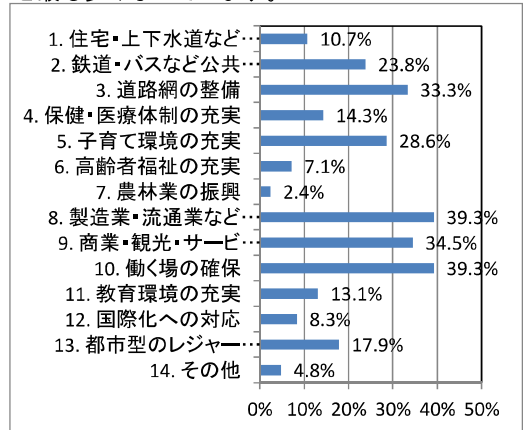
(2) 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、一関市の役割としてどのような分野に力を入れていくべきとお考えですか。（あてはまるもの3つまで選択）

「製造業・流通業などの産業集積」と「働く場の確保」が39.3%と最も多くなっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 住宅・上下水道など居住環境の充実	9	10.7%
2. 鉄道・バスなど公共交通機関の充実	20	23.8%
3. 道路網の整備	28	33.3%
4. 保健・医療体制の充実	12	14.3%
5. 子育て環境の充実	24	28.6%
6. 高齢者福祉の充実	6	7.1%
7. 農林業の振興	2	2.4%
8. 製造業・流通業などの産業集積	33	39.3%
9. 商業・観光・サービス業の振興	29	34.5%
10. 働く場の確保	33	39.3%
11. 教育環境の充実	11	13.1%
12. 国際化への対応	7	8.3%
13. 都市型のレジャー施設・娯楽施設の充実	15	17.9%
14. その他	4	4.8%

有効回答数= 84

※複数回答のため、合計は100%にならない

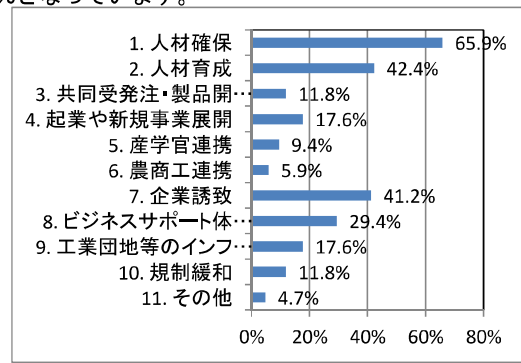


(4) 商工業の振興のため必要とお考えのものは、次のうちどれですか。(あてはまるもの3つまで選択)
「人材確保」が65.9%と最も多く、次いで「人材育成」が42.4%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 人材確保	56	65.9%
2. 人材育成	36	42.4%
3. 共同受発注・製品開発などの企業間連携	10	11.8%
4. 起業や新規事業展開	15	17.6%
5. 産学官連携	8	9.4%
6. 農商工連携	5	5.9%
7. 企業誘致	35	41.2%
8. ビジネスサポート体制の充実	25	29.4%
9. 工業団地等のインフラ整備	15	17.6%
10. 規制緩和	10	11.8%
11. その他	4	4.7%

有効回答数= 85

※複数回答のため、合計は100%にならない



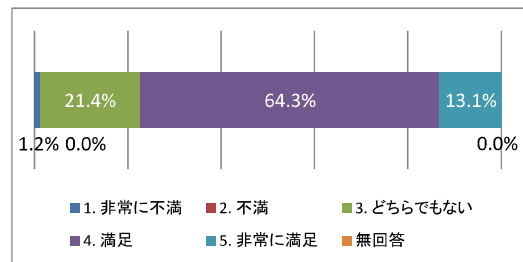
(6) 企業活動を行うにあたり、他の市町村と比べた一関市の状況はいかがですか。

1 自然環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	1	1.2%
2. 不満	0	0.0%
3. どちらでもない	18	21.4%
4. 満足	54	64.3%
5. 非常に満足	11	13.1%
無回答	0	0.0%
合計	84	100.0%

有効回答数= 84

評価の平均= 3.9

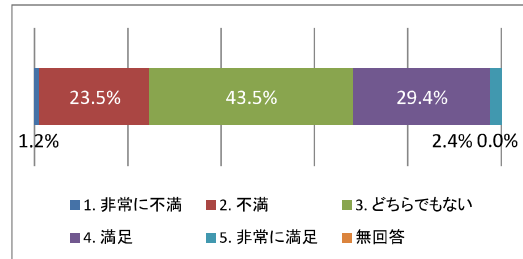


2 降雪・除雪

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	1	1.2%
2. 不満	20	23.5%
3. どちらでもない	37	43.5%
4. 満足	25	29.4%
5. 非常に満足	2	2.4%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

有効回答数= 85

評価の平均= 3.1

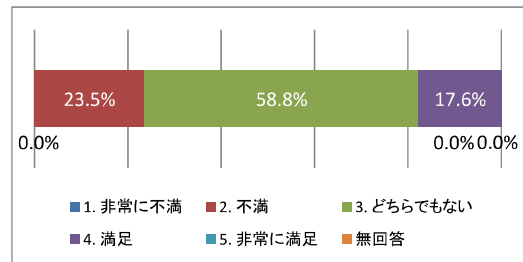


3 地震等の自然災害による事業への影響

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	0	0.0%
2. 不満	20	23.5%
3. どちらでもない	50	58.8%
4. 満足	15	17.6%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

有効回答数= 85

評価の平均= 2.9

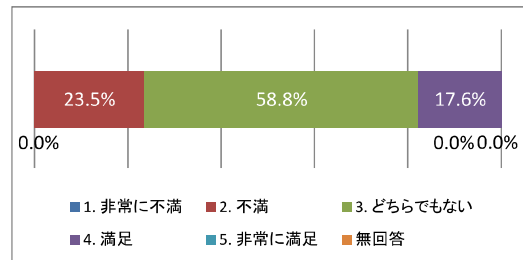


4 住宅や買い物などの居住・生活環境

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	0	0.0%
2. 不満	22	25.9%
3. どちらでもない	38	44.7%
4. 満足	23	27.1%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	2	2.4%
合計	85	100.0%

有効回答数= 85

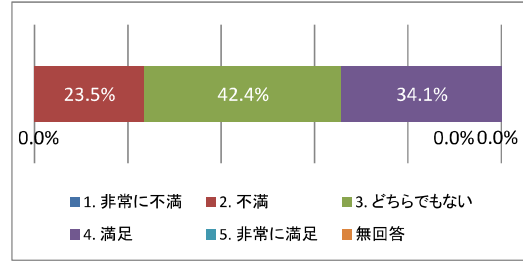
評価の平均= 3.0



5 道路・交通網の整備

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	0	0.0%
2. 不満	20	23.5%
3. どちらでもない	36	42.4%
4. 満足	29	34.1%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

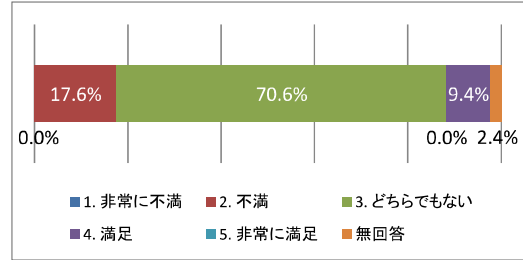
有効回答数= 85
評価の平均= 3.1



6 情報インフラの整備

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	0	0.0%
2. 不満	15	17.6%
3. どちらでもない	60	70.6%
4. 満足	8	9.4%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	2	2.4%
合計	85	100.0%

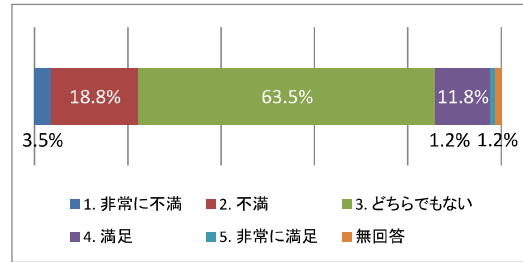
有効回答数= 85
評価の平均= 2.9



7 事業用地・事業店舗等の見つけやすさ

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	3	3.5%
2. 不満	16	18.8%
3. どちらでもない	54	63.5%
4. 満足	10	11.8%
5. 非常に満足	1	1.2%
無回答	1	1.2%
合計	85	100.0%

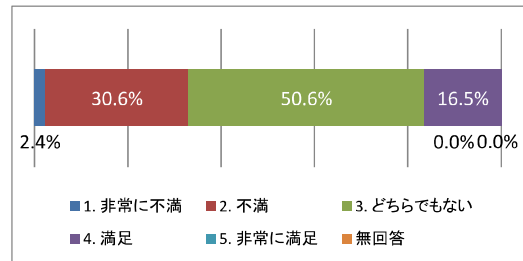
有効回答数= 85
評価の平均= 2.9



8 資材、物品調達の利便性

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	2	2.4%
2. 不満	26	30.6%
3. どちらでもない	43	50.6%
4. 満足	14	16.5%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

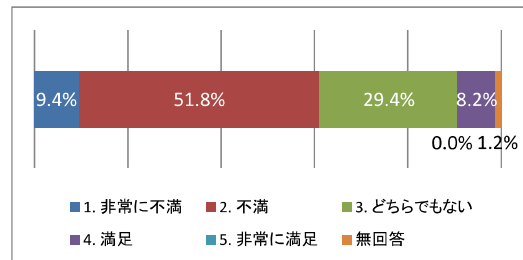
有効回答数= 85
評価の平均= 2.8



9 人材の確保

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	8	9.4%
2. 不満	44	51.8%
3. どちらでもない	25	29.4%
4. 満足	7	8.2%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	1	1.2%
合計	85	100.0%

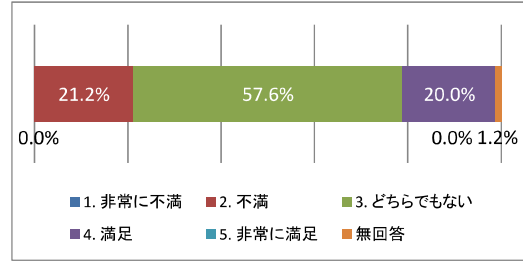
有効回答数= 85
評価の平均= 2.4



10 人材育成、職業訓練

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	0	0.0%
2. 不満	18	21.2%
3. どちらでもない	49	57.6%
4. 満足	17	20.0%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	1	1.2%
合計	85	100.0%

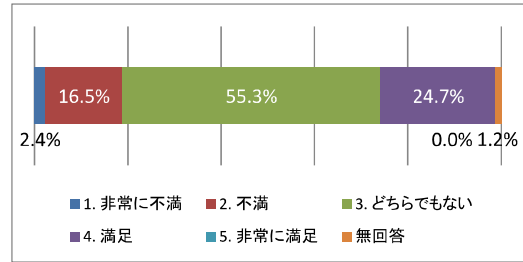
有効回答数= 85
 評価の平均= 3.0



11 取引先・消費先等への輸送・移動の利便性

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	2	2.4%
2. 不満	14	16.5%
3. どちらでもない	47	55.3%
4. 満足	21	24.7%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	1	1.2%
合計	85	100.0%

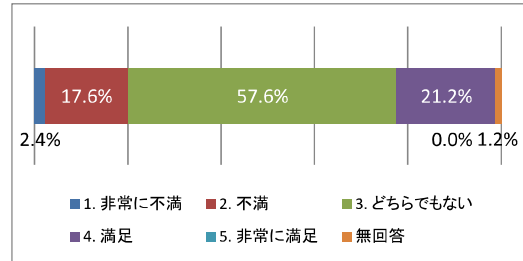
有効回答数= 85
 評価の平均= 3.0



12 企業間の交流・連携

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	2	2.4%
2. 不満	15	17.6%
3. どちらでもない	49	57.6%
4. 満足	18	21.2%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	1	1.2%
合計	85	100.0%

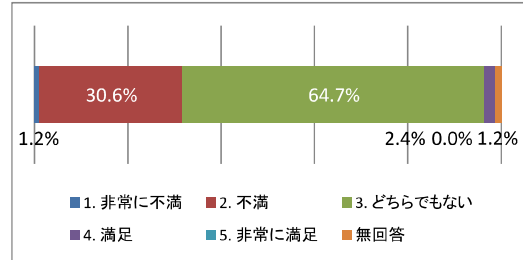
有効回答数= 85
 評価の平均= 3.0



13 新商品・新サービス・新技術開発のしやすさ

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	1	1.2%
2. 不満	26	30.6%
3. どちらでもない	55	64.7%
4. 満足	2	2.4%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	1	1.2%
合計	85	100.0%

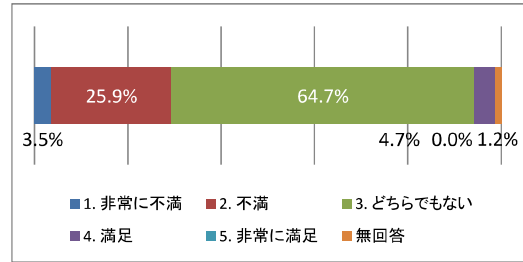
有効回答数= 85
 評価の平均= 2.7



14 事業拡張・新規事業展開のしやすさ

選択肢	回答数	割合(%)
1. 非常に不満	3	3.5%
2. 不満	22	25.9%
3. どちらでもない	55	64.7%
4. 満足	4	4.7%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	1	1.2%
合計	85	100.0%

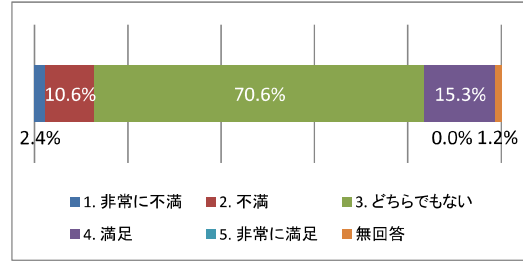
有効回答数= 85
 評価の平均= 2.7



15 地域と連携した社会貢献活動

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 非常に不満	2	2.4%
2. 不満	9	10.6%
3. どちらでもない	60	70.6%
4. 満足	13	15.3%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	1	1.2%
合計	85	100.0%

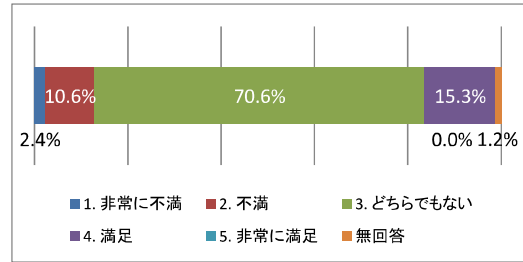
有効回答数= 85
評価の平均= 3.0



16 企業に対する支援制度

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 非常に不満	2	2.4%
2. 不満	15	17.6%
3. どちらでもない	54	63.5%
4. 満足	13	15.3%
5. 非常に満足	0	0.0%
無回答	1	1.2%
合計	85	100.0%

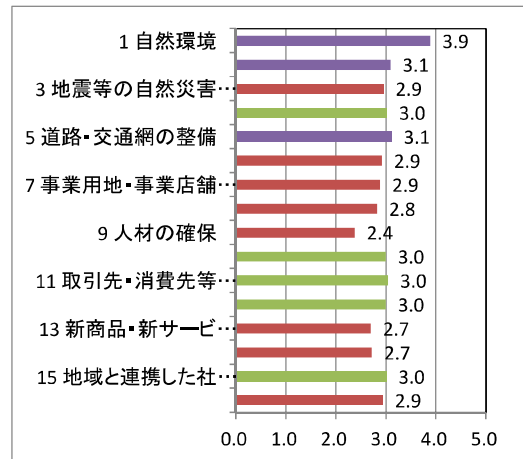
有効回答数= 85
評価の平均= 2.9



各項目の5段階評価の平均値

「自然環境」が3.9と最も高く、次いで「降雪・除雪」と「道路・交通網の整備」が3.1となっています。また「人材の確保」が2.4と最も低く、次いで「新商品・新サービス・新技術開発のしやすさ」と「事業拡張・新規事業展開のしやすさ」が2.7となっています。

1 自然環境	3.9
2 降雪・除雪	3.1
3 地震等の自然災害による事業への影響	2.9
4 住宅や買い物などの居住・生活環境	3.0
5 道路・交通網の整備	3.1
6 情報インフラの整備	2.9
7 事業用地・事業店舗等の見つけやすさ	2.9
8 資材、物品調達の利便性	2.8
9 人材の確保	2.4
10 人材育成、職業訓練	3.0
11 取引先・消費先等への輸送・移動の利便性	3.0
12 企業間の交流・連携	3.0
13 新商品・新サービス・新技術開発のしやすさ	2.7
14 事業拡張・新規事業展開のしやすさ	2.7
15 地域と連携した社会貢献活動	3.0
16 企業に対する支援制度	2.9

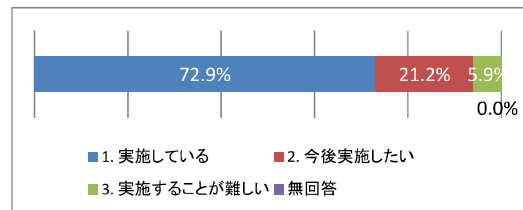


(7) 一関市では「男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することのできる」男女共同参画社会の実現を目指した取り組みを推進しています。男女共同参画社会の実現のため、以下の項目について貴社の取り組み状況をお選びください。

1 出産・育児・介護後の再雇用制度

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 実施している	62	72.9%
2. 今後実施したい	18	21.2%
3. 実施することが難しい	5	5.9%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

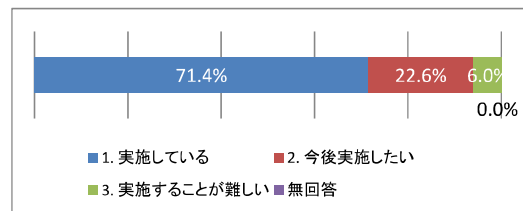
有効回答数= 85



2 休憩室・更衣室などの施設整備

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 実施している	60	71.4%
2. 今後実施したい	19	22.6%
3. 実施することが難しい	5	6.0%
無回答	0	0.0%
合計	84	100.0%

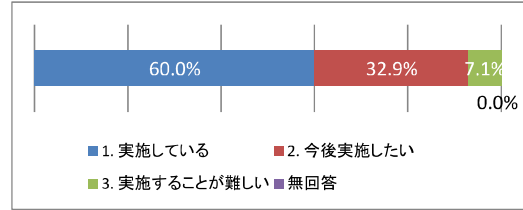
有効回答数= 84



3 育児・介護休業を利用しやすい環境づくり

選択肢	回答数	割合(%)
1. 実施している	51	60.0%
2. 今後実施したい	28	32.9%
3. 実施することが難しい	6	7.1%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

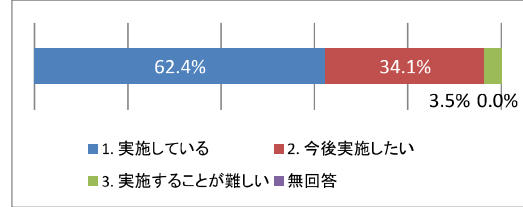
有効回答数= 85



4 社内研修・職業訓練の機会確保

選択肢	回答数	割合(%)
1. 実施している	53	62.4%
2. 今後実施したい	29	34.1%
3. 実施することが難しい	3	3.5%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

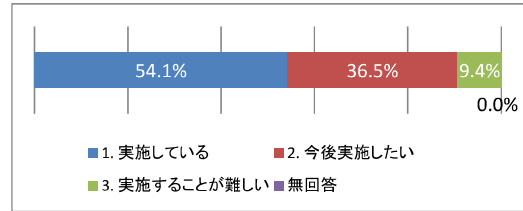
有効回答数= 85



5 社外交流会・社外研修などへの参加機会の拡充

選択肢	回答数	割合(%)
1. 実施している	46	54.1%
2. 今後実施したい	31	36.5%
3. 実施することが難しい	8	9.4%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

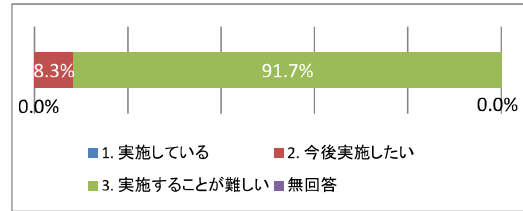
有効回答数= 85



6 社内に保育園・託児所の設置

選択肢	回答数	割合(%)
1. 実施している	0	0.0%
2. 今後実施したい	7	8.3%
3. 実施することが難しい	77	91.7%
無回答	0	0.0%
合計	84	100.0%

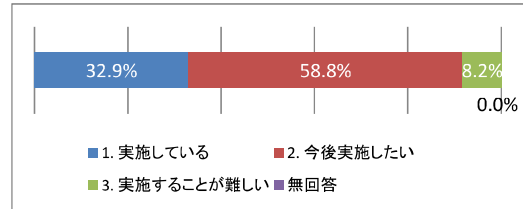
有効回答数= 84



7 給与・仕事内容等労働条件面での格差解消

選択肢	回答数	割合(%)
1. 実施している	28	32.9%
2. 今後実施したい	50	58.8%
3. 実施することが難しい	7	8.2%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

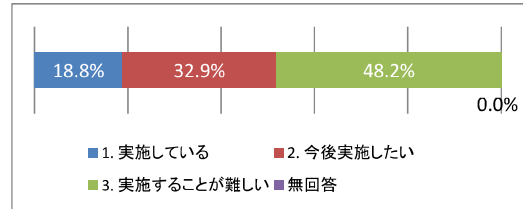
有効回答数= 85



8 柔軟な勤務制度の導入（在宅勤務・フレックスタイムなど）

選択肢	回答数	割合(%)
1. 実施している	16	18.8%
2. 今後実施したい	28	32.9%
3. 実施することが難しい	41	48.2%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

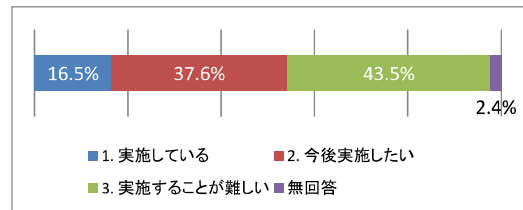
有効回答数= 85



9 出産一時金や育児・介護休業中の手当増額支援

選択肢	回答数	割合(%)
1. 実施している	14	16.5%
2. 今後実施したい	32	37.6%
3. 実施することが難しい	37	43.5%
無回答	2	2.4%
合計	85	100.0%

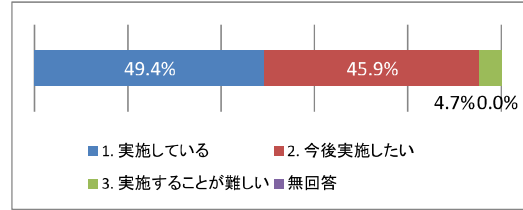
有効回答数= 85



10 性別に関わらず働きやすい環境づくり

選択肢	回答数	割合(%)
1. 実施している	42	49.4%
2. 今後実施したい	39	45.9%
3. 実施することが難しい	4	4.7%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

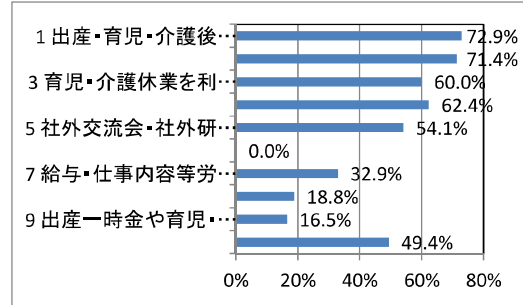
有効回答数= 85



実施している取り組み

「出産・育児・介護後の再雇用制度」が72.9%と最も多く、次いで「休憩室・更衣室などの施設整備」が71.4%となっています。

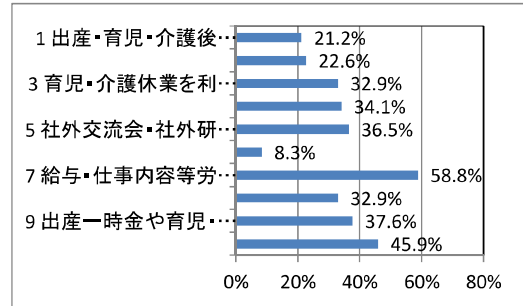
1 出産・育児・介護後の再雇用制度	72.9%
2 休憩室・更衣室などの施設整備	71.4%
3 育児・介護休業を利用しやすい環境づくり	60.0%
4 社内研修・職業訓練の機会確保	62.4%
5 社外交流会・社外研修などへの参加機会の拡充	54.1%
6 社内に保育園・託児所の設置	0.0%
7 給与・仕事内容等労働条件面での格差解消	32.9%
8 柔軟な勤務制度の導入（在宅勤務・フレックスタイムなど）	18.8%
9 出産一時金や育児・介護休業中の手当増額支援	16.5%
10 性別に関わらず働きやすい環境づくり	49.4%



今後実施したい取り組み

「給与・仕事内容等労働条件面での格差解消」が58.8%と最も多く、次いで「性別に関わらず働きやすい環境づくり」が45.9%となっています。

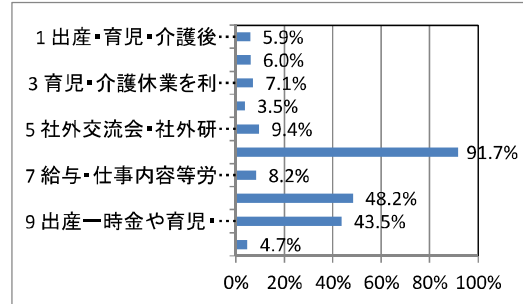
1 出産・育児・介護後の再雇用制度	21.2%
2 休憩室・更衣室などの施設整備	22.6%
3 育児・介護休業を利用しやすい環境づくり	32.9%
4 社内研修・職業訓練の機会確保	34.1%
5 社外交流会・社外研修などへの参加機会の拡充	36.5%
6 社内に保育園・託児所の設置	8.3%
7 給与・仕事内容等労働条件面での格差解消	58.8%
8 柔軟な勤務制度の導入（在宅勤務・フレックスタイムなど）	32.9%
9 出産一時金や育児・介護休業中の手当増額支援	37.6%
10 性別に関わらず働きやすい環境づくり	45.9%



実施することが難しい取り組み

「社内に保育園・託児所の設置」が91.7%と最も多く、次いで「柔軟な勤務制度の導入（在宅勤務・フレックスタイムなど）」が48.2%となっています。

1 出産・育児・介護後の再雇用制度	5.9%
2 休憩室・更衣室などの施設整備	6.0%
3 育児・介護休業を利用しやすい環境づくり	7.1%
4 社内研修・職業訓練の機会確保	3.5%
5 社外交流会・社外研修などへの参加機会の拡充	9.4%
6 社内に保育園・託児所の設置	91.7%
7 給与・仕事内容等労働条件面での格差解消	8.2%
8 柔軟な勤務制度の導入（在宅勤務・フレックスタイムなど）	48.2%
9 出産一時金や育児・介護休業中の手当増額支援	43.5%
10 性別に関わらず働きやすい環境づくり	4.7%

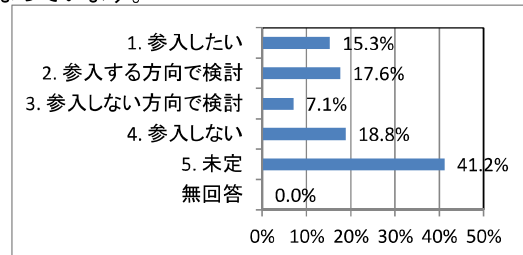


(8) 一関市を含む北上高地が I L C（国際リニアコライダー）計画の国内候補地となっています。I L C 関連産業への参入について、どのようにお考えですか。（1つ選択）

「未定」が41.2%と最も多く、次いで「参入しない」が18.8%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 参入したい	13	15.3%
2. 参入する方向で検討	15	17.6%
3. 参入しない方向で検討	6	7.1%
4. 参入しない	16	18.8%
5. 未定	35	41.2%
無回答	0	0.0%
合計	85	100.0%

有効回答数= 85

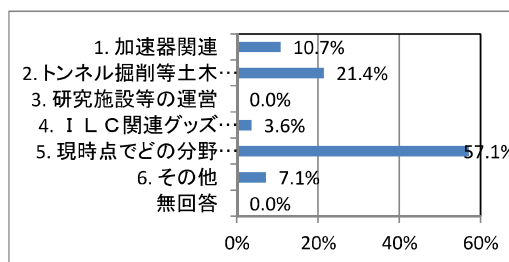


(9) (8)で「1. 参入したい」または「2. 参入する方向で検討」を選択した方にうかがいます。参入する場合、主にどのような分野で参入したいと考えていますか。(1つ選択)

「現時点でどの分野で参入できるかわからないが、チャンスがあれば参入したい」が57.1%と最も多く、次いで「トンネル掘削等土木関連」が21.4%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 加速器関連	3	10.7%
2. トンネル掘削等土木関連	6	21.4%
3. 研究施設等の運営	0	0.0%
4. ILC関連グッズや商品の開発・販売	1	3.6%
5. 現時点でどの分野で参入できるかわからないが、チャンスがあれば参入したい	16	57.1%
6. その他	2	7.1%
無回答	0	0.0%
合計	28	100.0%

有効回答数= 28

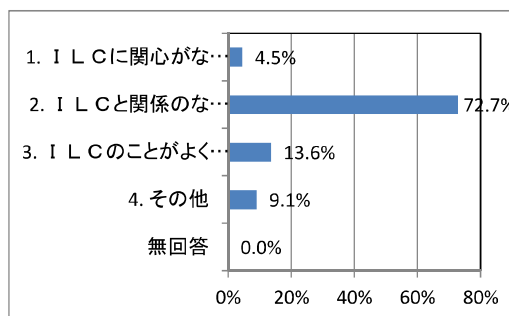


(11) (8)で「3. 参入しない方向で検討」または「4. 参入しない」を選択した方にうかがいます。参入しない理由は何ですか。(1つ選択)

「ILCと関係のない業種のため」が72.7%と最も多く、次いで「ILCのことがよく分からないため」が13.6%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. ILCに関心がないため	1	4.5%
2. ILCと関係のない業種のため	16	72.7%
3. ILCのことがよく分からないため	3	13.6%
4. その他	2	9.1%
無回答	0	0.0%
合計	22	100.0%

有効回答数= 22



(13) 一関市ではILCの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。

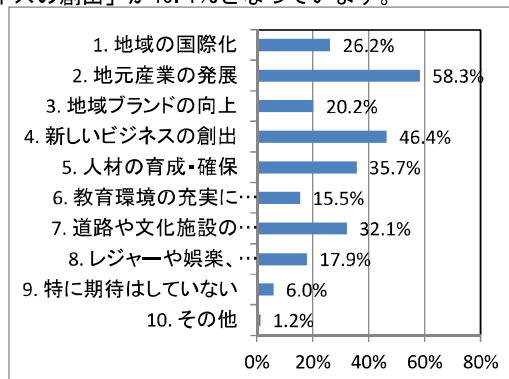
貴社はILCの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「地元産業の発展」が58.3%と最も多く、次いで「新しいビジネスの創出」が46.4%となっています。

選択肢	回答数	割合(%)
1. 地域の国際化	22	26.2%
2. 地元産業の発展	49	58.3%
3. 地域ブランドの向上	17	20.2%
4. 新しいビジネスの創出	39	46.4%
5. 人材の育成・確保	30	35.7%
6. 教育環境の充実による教育水準の向上	13	15.5%
7. 道路や文化施設の整備など生活環境(ハード面)の充実	27	32.1%
8. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境(ソフト面)の充実	15	17.9%
9. 特に期待はしていない	5	6.0%
10. その他	1	1.2%

有効回答数= 84

※複数回答のため、合計は100%にならない



第1回市民ワークショップの結果

コミュニティ・暮らし

令和2年1月21日(火)
第3回一関市総合計画審議会【資料No.10】

		感じる	感じない			
一関	家族との関係	三世代同居の家庭は孫がコミュニケーションのきっかけになっている	家族との関係	男同士で親と二人暮らしだと会話は無い	家族との関係	
		子供が就職などで遠くに暮らしていても連絡手段はたくさんある		仕事をしていると生活の違いでコミュニケーションがとれない		
		介護が必要になった時のことは元気なうちに子供たちに話している				
	地域社会とのつながり	地域の中で役割が与えられているのでつながれている	地域社会とのつながり	役がなくなるとつながりがなくなる	地域社会とのつながり	
		市民センターがあるから集まっているのだと思う		区長や民生委員で見回りをしているが家の把握が難しい		
		他地域から引っ越してきたが、地域や住民との距離が近いと感じる		仕事をしていると地域の情報が入ってこないし、気にする余裕がない		
				家族の中で情報が止まっている		
				情報を得ようとしても何から調べたらいいかわからない		
				自主防災が若者とつながれていない		
	住まいの快適	住まいの快適	旧一関のまちばは選択肢がある	まちばから離れると生活環境は不便になる	住まいの快適	
生協の配達などもあるから、今は困っていない			運転ができなくなったら不安が多くなる			
仙台やインターネットで買い物ができる			買い物は配達があるが、病院は交通手段が必要			
必要最低限のインフラ、インターネットはそろっている			交通体系は乗り継ぎなどが分かりにくい			
			高齢者はバス停までが遠い			
			下水が通っていない地域は不便を感じる			
			中山間地域は冬場の道路や急こう配などの改善が必要			
			草刈りや環境整備に出てくる人が減って大変			
			空き家が増えて、防犯、防災の面で心配			
			高齢者の一人暮らし世帯は、クーラー等住環境が整っていない			
余暇の充実	余暇の充実	趣味や友達と会ったりしている	自分のやりたいことがどこにあるのか分からない	余暇の充実		
		地域ではなく、同じ趣味で楽しめる仲間とのつきあいがある	若者の遊び場が少ない			
			必ずしも人との交流を求めているわけではない			
千厩	家族との関係	家族全員が一緒にの時間にご飯を食べている	家族との関係	仕事の関係で一緒に食事は難しい	家族との関係	
				嫁ぎ先のおじいちゃんが難しく、感覚が違う		
				家族間でも言いたいことが言える環境ではない		
				老後のたくわえが少なく、楽しみが減るのでは？		
	地域社会とのつながり	地域社会とのつながり	近所で炊き出しを行うと、子どもを含めて参加がある	地域社会とのつながり	近所同士のお茶のみは少なくなった	地域社会とのつながり
			新規就農支援で若い人が室根に来るようになった		昔から自治会と協働体とのつながりは弱いと感じている	
			気仙沼から室根に来たが、地域から声がかかると嬉しい		あて職が多く、役という点ではつながりになるが、それ以上の関係にはなっていない	
	住まいの快適	住まいの快適	藤沢きのみっ子くらぶは、地域で子供を見てくれるので良い	住まいの快適	地域に関わる人がいない	住まいの快適
			曾慶の夏祭りを復活させ、子どもたちが参加するようになった		働き方改革で役のなり手がますます高齢化	
			猿沢は、水沢や江刺、一関へ行ける		車がない人は周りに店がないので大変	
産直で新鮮野菜が買える			スタバなどの自分好みの店がない			
余暇の充実	余暇の充実	充実している	余暇の充実	商品のラインナップが多すぎる	余暇の充実	
				藤沢には電車もバスもないため、へき地だからこそ先に取り組んでほしい		
				忙しすぎて充実していない		
		やることあるから生きがいになり、余暇だけではなく日々の充実がないと幸せではない				

健康・福祉・子育て

	感じる		感じない		
一関	関心を持ち続けている	心や体の健康	漠然とした不安	心や体の健康	
	健康に関する資格などを取得した		周囲に弱ってきている人が増えているし不安		
	自立できているという点で健康だと思う		市内の病院では解決できず県外に行っている		
	好きなことをしていると健康でいられる気がする		かかりつけ医というが個人病院には限界がある		
	社会とのつながりを持ち続けることが精神的な健康には大事		個人病院の数は多いが、診療レベルに限界がある		
			個人病院の待遇にも問題がある		
			信頼できるホームドクターの存在が心の健康にもつながる		
			通院したくても足が足りない		
			デマンドでは緊急時に対応できない（救急車を呼ぶまでもないとき）		
	一関は介護施設等には恵まれている方だ	介護のしやすさ	施設はあっても入所までに時間がかかる	介護のしやすさ	
			施設はあっても費用が高額で簡単には利用できない		
	介護は経済状況によって大きく変化する				
	介護認定が担当者によって差が大きい				
	介護認定基準の曖昧さ				
	順番待ちと言われているが、いつになったら順番がくるか目途がたらず不安				
		介護施設もビジネスで利用者を選び、大変な人ほど受け入れない			
		一人暮らし世帯が増え、介護してもらえない人の存在がある			
		地域として協力しようにも情報が少ないためサポートできない			
		地域に住んでいる専門職の人達との連携が必要			
しやすいとまでは言えないが、不便とは感じない	子育てのしやすさ	地域で子育てする意識の低下	子育てのしやすさ		
三世同居が理想であり、地域柄そうした世帯も多い		地域の子供たちに何かしてあげたいが、機会がないのと拒否される			
同居はしていないが100km圏内に住んでいるため同居同様にサポートできている		保育士不足により待機児童問題は未だにある			
児童相談所への相談件数は少なく、その分フォローがしっかりしている		不登校の増加			
		発達障害の子どもたちが増えてきて、先生たちの負担も大きくなっている			
		支援学校と普通学校の連携はもっとできる			
		ひとり親家庭など、子どもの貧困が市内にもある			
		子育てにかける費用は、親の健康状態にも大きくかわる			
千厩	地域の人と距離感が近いので、近場だとどこに行っても知り合いということが多い	心や体の健康	今は健康だが、将来的に医療をスムーズに受けられるか心配	心や体の健康	
			若者は、距離感が近いのを嫌がって外に遊びに行く		
			高齢者の運転が心配		
			受診時間や救急車の利用、かかりつけ医など市民の意識がよくない		
			仕事をしていても日中に受診できる雰囲気や環境が整っていない		
			医療の現場は人手不足で、病院も国や県の方針などしらがみがある		
			在宅医療スタッフの確保が必要		
	子どもが結婚して、夫や妻がいても自分の実の子を頼ることが多い	介護のしやすさ	施設に入れないし、在宅でも仕事があって大変	介護のしやすさ	
			どちらにしてもお金がかかる		
			核家族、高齢独居が増え対応が難しくなった		
				今ある補助制度が知られていないことも多い	
	子育てのしやすさ	子どもたちが外で遊べる場所が減ってきている	子育てのしやすさ		
		外で遊びたいが熊が出る			
		車、バスでの送迎が多く、子どもが歩かなくなっている			
		放課後に見守ってもらえるサポートはほしい			
		仕事中的子どもの通院が難しい			
		40～50代のニートが心配			
		子どもも将来、そうならないようにしたい			
		制度や地域から外れた人、孤立した人への支援をどうするか？			
		フリースクールがない			
		発達障害などの人への支援も必要だが、その親へのサポートも必要			

安心・安全

	感じる		感じない	
一関		自然に恵まれているか？	公園を管理している自治会や人が高齢のため整備がされていない	自然に恵まれているか？
			釣山をウォーキングコースで整備してほしい	
			平泉でしているライスアートを一関ではしていないが、新幹線に乗っている人にはPRするチャンス	
			外から見ると緑豊かな土地に見えるが、住んでいる人は不便を感じる	
			緑が大切と言うが二酸化炭素を吸うのは若い木で、ある一定の時間が経過した木は機能しない	
			空き家や森林の所有者が高齢化もしくは亡くなっていることが多く活用できないため、所有権が移動できる仕組みが必要	
			川も整備をしないと荒れてしまうため、川の整備も大事	
		お住まいの地域は安全ですか？	地域の特性もあるかもしれないが、家や車のカギをかけない	お住まいの地域は安全ですか？
			外灯が少ない	
			空き巣の被害が地域で多数発生していたが、地域内で声をかけたおかげで被害はおさまった	
			蓋なしの側溝があるので雪の日は危険	
			道路沿いや山の中にある電柱近くに手入れがされれない木があり、台風などの倒木で心配になる	
			夜の消防署に待機している職員が5~6人ほどなので、災害や緊急なことが同時に起こると対応しきれない	
			歩行者の信号無視を見かけることがある	
	信号のない道路で道路幅も同じところがあるが、どっちが優先かわからない			
	交差点で加速する人を多く見るが、危険と感じる			
	携帯電話のために停車している車があるが、はっきり言って迷惑行為であり危険行為			
	右折、左折するところに木や店があると見えづらい			
	狭い道や住宅地をダンプが通るが、スピードを落とさずに走ることがよくある			
	獣害問題は深刻な問題			
	外国人労働者や観光で訪れる外国人が多くなってきているが、風習の違いで問題が起きないか心配			
千厩	何もない=自然しかない	自然に恵まれているか？	草刈り等環境整備をする場所が多すぎる	自然に恵まれているか？
	山、川、木が豊富		農地の転用、農地の貸し出しに様々な条件がある	
	フクロウなど動物がたくさんいる		震災による放射能の影響で山が荒れてきた	
	山菜取りができる		獣害の増加（熊、イノシシ、シカ）	
	狩猟ができる		川が多いため、水害も頻繁に発生	
	人間はアナログな要素で作られている			
	そもそも人が少ないので変質者等には気づきやすい	お住まいの地域は安全ですか？	安心して暮らしてはいるが安全とは言い切れない	お住まいの地域は安全ですか？
			安全であることに越したことはないがハード面に限界がある	
			近年の自然災害への不安は大きくなっている	
			地域によっては頻繁に水害が起きている	
			ペットを飼っている人は多いが、避難所の仕組みが作られていない	
			医療ケアが必要な人への対応へのノウハウ不足	
			指定避難所に避難するルートの中に水害箇所が含まれていた	
			空き家は動物の住処になってしまうことへの不安	
	空き家が犯罪者の拠点になってしまうことへの不安			
	学校統合でスクールバスの運行による通学路がなくなったため未整備状態			
	夜道が暗い			
	スクールバスが当たり前になり肥満児が増加			
	ネット犯罪の被害者は市内でも発生し、子どもたちもSNSの利用でターゲットになりうる			
	登校時の声掛け事案、不審者に間違えられる			
	スピード超過の車が多い			
	コミュニティの希薄化に伴う不安			

教育・文化

	感じる		感じない	
一関	子どもの頃から文化や歴史に触れる場はある	地域の文化や歴史に誇りを感じるか？	地域芸能分野は盛んであるが、集落ごとの継承には限界が見えてきている	地域の文化や歴史に誇りを感じるか？
	地域柄人とのつながりが深いが、つながりという文化は素晴らしいものだと思う		小学校での取り組みが継承の一つであったが統合により継承できなくなってきている	
	協働体の事業を通し、地元の歴史など再発見する機会ができています		保存会という新たな仕組みが必要	
	自分の地域を知りたいという人が多く、歴史研修会事業などは需要が高い		守るぞという集落の連携が薄れてきている	
			仕事、子育てがひと段落して地域文化に関わろうと思うが、入り口が分からない（相談する場がない）	
			歴史はあるけど、昔の書き物が残っていない	
			情報の受け手の市民のキャッチ力が弱い	
			市広報を見ても欲しい情報がない、見つからない	
			市広報はマガジン化され、市民が欲しい情報が少ないため、分野別だったり市民が欲しい情報を整理	
一関	市民センターの放課後の居場所づくりでボランティア登録をしている	子どものためになる教育	近くに子どもがいないので、どんなことが行われているのか分からない	子どものためになる教育
	集落行事が盛んで子どもたちとの交流を図っている		学校統合→バス通学により子どもとの接点なくなった	
	企業が自然体験の場を提供しており、お米ができるまでの環境を整えている		家に子どもがいないと最近の子ども達の様子は全く分からない	
	自然環境がいいのは、子どもたちの学習環境にも良い		学校から地域に情報が来ないため接点がない	
			スクールバス利用前は、草刈りや雪かきなどの時にあいさつを交わすことができていた	
			集落行事に小さいうちは参加するが、高学年になると参加しなくなる	
			スポ少はなぜ忙しいのか？	
			参加できる環境は整っているのに参加が少ない	
			学校の勉強より、生きていくための学習環境が必要	
			新採用職員は電話対応もできていないくらい現代病	
一関	図書館などの施設が充実している	あなた自身が学習する環境	ユーチューブなどで学ぶことができる時代だが、人と会話し交流しながら学ぶ意識が低下している	あなた自身が学習する環境
	図書館は、ない本も調べて取り寄せてくれるので助かる		情報は発信されているが、キャッチ力が不足	
	図書館は、別の地域でも返却できるので良い仕組み		市広報は内容を見直し、分野別で市民に必要な情報を発信してほしい	
	スマートフォンで学習できる時代なので、場所を問わず自分が学びたいことの学習はできている			
	農業関連の研修は充実しており、案内があれば参加している			
	小学生限定の市内企業巡りはとても良い 大人版があればぜひ参加してみたい			
千厩	知らないだけで、たくさん史跡がある	地域の文化や歴史に誇りを感じるか？	市民がいろんな史跡を知る機会やアプローチが少ない	地域の文化や歴史に誇りを感じるか？
	自然豊かな史跡や景勝地がある		地域資源を大人たちが教える状況になっていない	
	歴史や文化が色濃く残っていて奥が深い		関係性と役割があいまい	
	学校で地域の歴史を学ばせている		子どもたちが地域の歴史を知る機会が少ない	
			子どもが減っており、伝統行事の子どもが担う役の子ども集めが大変	
			室根大祭など役によって出るのにお金がかかり、継承の支障になっている	
千厩	小規模保育園で少人数でも見てくれる環境がある	子どものためになる教育	施設より人と人とのつながりがないとダメ	子どものためになる教育
	温水プールでいつでも泳げる環境にある		一関市の奨学金が利用されていない	
	プールやグラウンドが各地にありスポーツが盛ん		医療関係は奨学金を使って早くから人材確保した方がよい	
	スポーツ関係の施設が整っている		高校生の職場体験がない	
	子どもの医療費無償化		教える大人と子どものつながりが少ない	
	市内の小学校6年生すべてに経済を学ぶ機会の案内を出す取り組みをしている		父兄以外の一般の方も・・・になっておらず子どもと触れ合う機会が少ない	
	地域の特産品を扱うことで地元の商品を知る機会になっている		スクールバスで移動するため地域に子どもの姿が見えない	
			地元での子どもとの触れ合いがない	
			小学校で英語を教える先生のスキル不足	
			子どもに挨拶しても不審者扱い	
	スポ少の負担が多い			
千厩	ネット環境が整っており、調べものがネットでできる	あなた自身が学習する環境	施設の方からの案内がない	あなた自身が学習する環境
	市民センター講座など自分がやろうと思えばできる環境はある		自分の居住地はネット環境が整っておらず、スマホの圏外なので情報的に孤立している	
	職業訓練協会でも講座を開催している		無料の講座に参加したくても上司がOKを出さない	
	図書館はリクエストすれば早く対応してくれる		女性が活躍することに対する男性の嫉妬 社会人が学べる場としての大学がない	

産業

	感じる		感じない	
一関	就農人口が少ないので大切にされる	仕事にやりがいを感じますか？	みんながみんなやりがいがあるわけではないと思う	仕事にやりがいを感じますか？
	産地として基礎ができていますので、引き継ぐことに誇りを感じる		言われたことしかやらない人も少なくない	
	地域の役職についてやりがいを感じる		高齢者にもやりがいを持ってもらいたい	
	相談相手として頼られているという自負		高齢者のやりがいを仕事につなげられればいい	
	好きな仕事をしているのでやりがいはある			
	産地としての市場評価があり、商品価格が安定している	必要な収入や所得が得られているか？	自営業は、いろいろと厳しい	必要な収入や所得が得られているか？
			仕事に見合った適切な報酬を得られていない	
			やりがいに対して収入は不満	
			夫婦どちらかだけの収入だと不安定	
			余裕がない	
新規の方が入ってくれば維持できる	農林業は維持できるか？	いくらもらっても「足りている」とは言わないと思う	農林業は維持できるか？	
後継者さえいれば心豊かに生活できる		仕事はしているが生活に困っている人がいる		
若手が活躍中		生活保護を受けている人はむしろ楽		
U・Iターンの人が頑張っている		年金だけでかつかつの人は大変		
農家の実家暮らしは意外にお金がかからない		年金受給年齢が上がっている		
千厩	定年後、地域づくりや自治会、農業などやるのがたくさんあり充実している	仕事にやりがいを感じますか？	圧倒的な高齢化、農業人口が減る	仕事にやりがいを感じますか？
	地域柄、集落の交流が深く楽しい		地域によって差がある	
	農業に専念してみると楽しくて仕方がない		兼業でない大変	
	仕事にやりがいを感じている		林業は厳しい	
	仕事柄いろいろな人に出会う機会があるので、多様な意見を聞くことができ充実している		個人では立ち行かないのでは？	
	個人経営のため時間に融通が利くため、PTAや地域の会議と両立ができ充実している	必要な収入や所得が得られているか？	新規就農の支援期間終了後の継続に不安	必要な収入や所得が得られているか？
	生活するうえでは満足しているが、夢を追うことはできない		親の介護が必要になったとき、支出が不安	
	子育て世代ではないので、田んぼや畑で食べ物には困らない		農産物を売っているが、産直では単価が安くて不満がある	
			集落に住んでいると、かなり慶弔費がかかる	
学校で学べる環境があればできる	農林業は維持できるか？	資源は十分だが、後継者不足である	農林業は維持できるか？	
就農したい魅力的な制度を作れば		すでに田んぼも畑も荒地化している		
チャレンジショップ的に田畑の貸し出し、農地のシェアなどができれば		チャレンジショップ的に田畑の貸し出し、農地のシェアなどができない		
		農業を維持できるかは各々の選択の問題		
		現在ある環境の中で個々が大事にしたいもの、価値観が違う		

高校生ワークショップの結果

テーマ① 「将来、仕事を選ぶときに大事にしたいことは？」

■ 収入

- ・給料が高い。
- ・生活していく金額のお金を得ることは、最低必要。
- ・自分の趣味にもお金が必要。
- ・生活が不自由なくできる。余裕を持って生活をしたい。
- ・ほしいものがそのときに買えるように、お金がたくさんもらえる仕事。
- ・子どもができたときに、経済的な余裕があるとよい。
- ・自分たちの定年は今の60歳よりもっと上になるのではないか。
- ・老後に2000万円が必要と聞いたので、老後が心配。
- ・安定した給料がもらえるかどうか。給料が高いより安定を重視する。

■ 安定した仕事

- ・定年退職まで長く続けられる仕事。
- ・安定して続けられる仕事。収入が高い職業を選んでも、安定した収入がないと後々生活できないから。

■ 労働環境

- ・一番大事なのは、「労働環境」。ブラック企業や過労死をするような職場は嫌。
- ・各種保険が整っている。
- ・各種手当が充実している。

休暇

- ・休みが取りやすい。
- ・週に2日は休みたい。
- ・有給休暇が取得しやすい職場環境。
- ・有給休暇制度があっても取得しづらい職場だと困る。

勤務時間

- ・勤務時間が6～8時間。
- ・勤務時間は短いほうがいい。
- ・国の規程を守った仕事環境
- ・労働時間が長過ぎない。朝から晩まで働くのは嫌だ。
- ・残業がなく(少なく)、定時に帰れる。
- ・そもそもの勤務時間が短ければ、残業があってもさほど気にならないのではないか。

(休暇や勤務時間を重視する理由)

- ⇒ プライベートの時間が取れ、仕事と両立できる。
- ⇒ どちらかといえば給料より、自分の時間を重視したい
- ⇒ 趣味や自分の時間に使いたい。

高校生ワークショップの結果

- ⇒ 仕事のことを考えず、疲れを取ったり、リフレッシュすることが必要だと思う。
- ⇒ 子どもや家庭があったら、家族との時間を大切にしたい。
- ⇒ 家族との思い出の時間をつくる。
- ⇒ 子どもができたなら、子どもの行事に参加したい。

- ・夜勤は体に負担がかかるので、健康を悪くする。
- ・夜勤があってもいいが、日勤と給料が同じだとどうかと思う。

産休・育休

- ・産休や有給休暇制度が整備されているか
- ・産休、育休が取れる（取りやすい）。
- ・育休は、女性はもちろん男性もとれる環境がよい。
- ・育休後、仕事に復帰できる（しやすい）。
- ・育休を取るのが、職場に言いやすい。
- ・育児で休んでも、自分の仕事をサポートしてくれる職場。

■ 適性・やりがい

- ・自分に向いている、性格に合っている仕事かどうか。
 - ⇒ 自分に合った仕事かどうか。嫌な仕事は長続きしない。
- ・自分の得意なこと、好きなことが生かせる仕事か。
 - ⇒ 地元企業だけ見ると選択肢が少ない。選択肢がない。 ⇒ 首都圏に就職したい
- ・長く続けられる仕事か。
- ・自分が持っている技術が十分に発揮できる仕事。
- ・学校で学んだことを活かせる仕事。
 - ⇒ 地元企業だけ見ると選択肢が少ない。選択肢がない。 ⇒ 首都圏に就職したい
 - ⇒ たくさんの種類の仕事があるといい。若い人が地元に残るために、沢山の種類の仕事があれば良い（選べるように）
- ・測定機器などの設備が整っている（理学療法士志望）。
- ・やりがいを感じられる仕事。
- ・やっていて楽しいと思える、自分の興味のある分野の仕事をしたい
- ・自分がやりたいことが実現できる仕事。
- ・自分が満足して働ける仕事か。
- ・自分がその仕事を途中で辞めることがないか。
 - ⇒ せっかく就いた仕事なら続けていきたい。
- ・人に感謝される仕事。「ありがとう」と言われる仕事。
- ・困っている人を助けたり、人に貢献する仕事がしたい。
- ・一関の良いところを全国に発信する（ような仕事をしたい）
- ・自分の為になるものであるか。
- ・達成感が得られる仕事がしたい。
- ・成果が目に見える仕事。自分が仕事を続けるモチベーションになる。
- ・会社の規模ではなく、そこに自分のやりたい仕事があるかが重要。

高校生ワークショップの結果

- ・給料が高いというのも、仕事のやりがいになるのでは。
- ・やる気のある人が周りに多くいる職場環境。
- ・この仕事を選んで良かったと思える充実した職場。
- ・同じ業種でも機材や設備が充実した職場

■ 職場の雰囲気・人間関係

- ・職場の雰囲気、人間関係がよい。
- ・人間関係でトラブルを起こさないか。職場での上司・同僚との良好な関係が大事。
- ・ストレスのかからない環境。
- ・パワハラがない。
- ・意見を言いやすい職場か。
 - ⇒ 言いたいことも言えないでいると不満が溜まり、健康に良くない。でも、言われたことをやるのは楽。無理なことでなければ…。
- ・家庭と仕事を両立できる環境。職場がこのような仕組みをつくる。
- ・女性が働きやすい環境か。特に女性が少ない職場（工業系など）は、女性同士の関係が良好であること。
- ・自分の意見・考えを尊重してくれる。
- ・自分のやりたいことを意見したり、話し合いができる。
- ・働いた成果を評価してもらえるか。
- ・職場の年齢構成も気になる。
 - ⇒ 年配者だけの職場より、同年代の社員のいる職場。取引相手の年齢も同様。

■ 会社の規模

- ・有名な企業。他人に誇れる企業がいい。
- ・資本金が多い企業がいい。
 - ⇒ 会社の安定性があり、設備投資が充実しているから。
- ・長く続けられる仕事に就きたい。

■ 勤務先と住まいの近さ、通勤手段

- ・住居と職場の距離が近く、通勤しやすい。
- ・家から近いこと（通勤時間は、30分程度まで）
 - ⇒ 何時間かけて通勤したくはない。
 - ⇒ 通勤時間が多いと自分の時間が少なくなる。
 - ⇒ 一関市から仙台へ通勤するのは、大変。
 - ⇒ 朝はゆっくりしたい。
- ・職場までの交通の便はよいか。多様な交通手段があるか。
- ・バスや電車などの公共交通機関で通勤することができるか。
 - ⇒ 自家用車以外で通勤したい。
 - ⇒ バスや電車だったら、疲れているときや体調悪い時に自分で車を運転しなくてよ

高校生ワークショップの結果

- い。
- ⇒ その日の状況により、自家用車以外の通勤手段が確保できる。
- ⇒ 自家用車は税金等の経費が掛かる。
- ・でも、車はほしい。
 - ⇒ 仕事以外の旅行や遠いところへ出かけるときに車は必要。自分の好きな時間で移動できる。雪が降ると仕事に遅れる。
- ・寮があるといい。地方だと通勤の際に電車1本逃すと大変だから。

■ 地元で働きたい

- ・家族とのコミュニケーションを大切にしたい。
- ・家族や友達とすぐに会える、コミュニケーションが取りやすい地元で仕事をしたい。
- ・お世話になった地元に貢献したい。

■ 自然との共生

- ・自然が多い場所で暮らし通勤したい。
- ・自然とふれあう生活をしたい。
- ・自然豊かな場所に暮し、子どもと一緒にキャンプを楽しみたい。

■ 都会で働きたい

- ・東京のほうが給料は高いから。
- ・交通や買い物で利便性のよい都会で仕事をしたい。
- ・電車や地下鉄があるので、通勤に車が必要ないから。
- ・都会に出て選択の幅を広げたい。
- ・東京にはやりたい仕事があるが住みたくない。住むなら仙台に住みたい。

高校生ワークショップの結果

テーマ② 「10年後、あなたが一関市で生活しているとしたら、どんな暮らしをしたいと思う？」

■ 抽象的なイメージ

- ・楽しく暮らしたい。
- ・大変なこともあると思うが、楽しく幸せに暮らしたい
- ・のんびり暮らしたい。
- ・健康にのんびり生きたい。
- ・家族と友達と関わりながら楽しみたい。
- ・運動、仕事、自分の時間をバランスよく過ごす。
- ・趣味を楽しむ。友達と遊ぶ。家族と暮らす。自分のやりたい仕事をする。リフレッシュするなどが、楽しく暮らすことにつながる。

■ 仕事と家庭、プライベートの両立

- ・仕事と家庭を上手く両立させた暮らし
- ・どちらかという仕事を重視
- ・結婚していたら、家庭を重視
- ・結婚していても、仕事と家庭の両立
- ・自分の時間をつくれる。
- ・働きながらも自分の好きなことをして過ごしたい。
- ・家族や子どもに合わせた仕事に就く（家族や子どもが優先）
- ・家庭のために休みを取れるような（取りやすい）仕事が良い
- ・仕事ばかりではなく、プライベートを重視したい。
- ・円満な家庭をもって、仕事と家族のことを両立できるプライベートを充実した暮らしにしたい。
- ・プライベートを大事にすることにより、仕事が充実する。
 - ⇒ 充実イコール幸せ（家庭、趣味、やりがい、収入、好きなことを仕事に生かす）
- ・趣味を通してリフレッシュするのは、自分のためだけではなく、家族のためにもなると思う。
 - ⇒ ストレスを抱えて家族に接してもよいことはない。

■ 趣味を楽しみたい

- ・週末（休日）は趣味に時間を使いたい。平日は仕事で難しいかも。
- ・平日も仕事だけでなく、趣味やスポーツを楽しみたい。
- ・自分の趣味を続けたい
- ・スポーツをしたい。（体を動かすのが好きなので）
 - ⇒ ランニング（景色を見ながら）、ソフトボール、バドミントン、バレー
- ・競技スポーツをして、大会にも出場したい。
- ・週末はアウトドアをする。（キャンプ、トレッキング）

高校生ワークショップの結果

- ・犬を飼って、散歩をしたい。
- ・音楽を聴く。
- ・音楽フェスを楽しみたい。
- ・ゲームで遊ぶ。
- ・麻雀を楽しむ。
- ・サバイバルゲームをしたい。
- ・読書をする。
- ・本屋巡りをする。
- ・漫画、アニメを楽しむ。
- ・長期休暇には遠出（旅）をしたい。
- ・趣味を楽しむために働きたい。
- ・趣味を楽しみながら一人暮らしをしたい。

■ リフレッシュ

- ・週末は仕事を忘れてのんびりと（散歩など）
- ・寝る。
- ・心の余裕をつくる。
- ・自分のリセットできる時間と場所があるとよい。
- ・時間をつくるには、休みが取れることが必要。

■ 友達と遊ぶ

- ・地元の友人達と仲良く遊びたい。
- ・友達と一緒にご飯やカラオケに行きたい。
- ・友達と車で出かけた。
- ・友達とお酒を飲んで楽しみたい。

■ 家庭を築いている

- ・運命の人と付き合っている。
- ・結婚をして充実した暮らしをしたい。家庭を築いていたい。
- ・10年後なら結婚して、子どももいるかもしれない。
- ・10年後はまだ結婚はしていないのでは。
- ・マイホームを持ちたい。
- ・家は建てていない。（10年後では、まだ早い）
- ・犬を飼いたい。
- ・家庭を持ってのびやかに暮らしたい
- ・休日は、家族とのんびり過ごす。
- ・充実したスポーツ施設や子どもと遊べる場所があり、子どもと休日を過ごしたい。
- ・子供が行きたいところや猫カフェへ子どもと出かけた。
- ・家族ができれば、自然と触れ合う。キャンプに行く。

高校生ワークショップの結果

⇒ 川遊び、栗拾い、山遊び、釣り、木登り、スキー、ウィンタースポーツ、かまくら作り、雪合戦、天体観測（流星群）

■ 自分の家がほしい

- ・自分が好きなように過ごせる時間と場所ができる家がほしい。

■ 休日には、一関市以外に出かける

- ・子どもだけではなく、大人も楽しめる場があるとよい。
- ・大人も楽しめる場所は、一関市にはないが、都会にはある。
- ・自動車でおでかけして、買い物などを楽しむ。
- ・盛岡、仙台、北上に出かけて、映画やショッピングなどをして休日を過ごす。
- ・音楽フェス、映画、ラウンドワンなどは一関市にない。
- ・一関市の映画館に行ったことはない。
- ・休日は映画観賞や買い物をして過ごしたい。行き先は、盛岡か仙台。
- ・どんな物が分かっているものであれば、ネットで買えるが、それ以外では実際に確かめたい。

⇒ 服は自分に似合うか、生地質感などはネットでわからない。本もネットのレビューではなく、実際に読んで買うか決めたい。

- ・洋服やおしゃれなものなどを買える店が一関市では、自分で行ける範囲にない。
- ・都会では、店が集まって、買い物できる種類が多い。歩きながら買い物を楽しめる。

■ 地元で暮らす

- ・自然に囲まれたところで生活したい
- ・スキーや川下りなど自然を生かした遊びをしたい。
⇒ 一関市の強みは「自然」と思う。
- ・農業に参加してみたい
⇒ 広報等を見ていると一関市の農業が衰退していると感じる。田園風景が好きなので、保持していけるように活動に参加したい。
- ・静かに平穏に暮らしたい。
- ・騒音のない静かな環境でのんびり過ごす。
- ・近所トラブルが少ない生活をしたい。
- ・地元へ貢献し、やりがいに溢れた充実した生活を過ごしたい。
- ・親にも地元にも恩返しをしたい。

■ 就職、仕事

- ・自分のやりたい仕事をしている。
- ・目標に向かって進んでいる
- ・自分のやりたい仕事に就いて、続けられていたらよい。
- ・国家試験に合格して看護師か介護士として働いていたい。

高校生ワークショップの結果

- ・自分に合った職に就きたい。(同じ仕事を続けていきたい。)
- ・安定した収入を得ることができる職場に就いている。
- ・休みが取れたり、社会保険制度が整っている職業に就く。
- ・地元企業に就職している。
- ・自分に合った職につき、平穩に暮らしたい
- ・中学や高校の友達と遊びたいので、就職は管内を希望したい
- ・地元の土木関係の会社で働きたい。
- ・一関市で公務員になって働く。
- ・地域に貢献できる仕事をしている。
- ・自分の考えや意見を職場で反映させたい。
⇒ 学んだことを生かしたい。一関のためになればいいと思っている。
- ・I L Cの研究に貢献したい。
- ・一度市外に出てファッションを勉強し、戻ってきて自分がつくった服を売りたい。
- ・家は一関、仕事は一関市外になりそう
- ・一関に住み、新幹線、電車で通勤する。
- ・研究機関に通勤。→火山研究
- ・大手企業が一関に進出していれば、働きたい。
- ・農業を継承しない暮らし(農業は大変なところがあるので、継ぎたくない)

■ 起業している

- ・親に「将来は一関市に戻って」と言われたので、一関市以外で働き、ノウハウを得て、ゲームのプログラミングの会社を立ち上げ、社長になりたい。
- ・一関市にはないような、子どもから高齢者まで世代関係なく楽しめるVR (※1) やAR (※2) の技術を活用したゲームを開発したい。
- ・一関高専だと起業家育成講座があるので、起業したいと考えている生徒がいる。

■ 社会参加

- ・一関のイベント、農業、ボランティアに参加したい。
- ・地域のボランティア(地域全体でできるもの、自治会活動など)に参加し、地域貢献したい。
⇒ 一関の活性化、地域課題の解決に繋がればいい。
⇒ 他人のためだけでなく、自分の喜びになる(刺激になる)。そのほうが住んでいて、気持ちが良いのでは。
⇒ 楽しい、役に立っているという実感が得られる。
⇒ 友人同士の参加してみたら。
⇒ 家族で参加することにより、家族の繋がりができるかも。
- ・地域で健康に向けた取組等に参加(ボランティア)。
- ・いろいろな人(地域の人やお客さん)とのが大事。
- ・仕事場のあるまちの環境(店など)→飲食店や仕事帰りに買い物をしたい。

高校生ワークショップの結果

■社会環境の整備

- ・公共交通機関が充実している暮らしがあるといい。
- ・災害が発生してもライフラインが確保されている。
- ・仕事も生活も安全な暮らし（犯罪がない）
- ・犯罪被害やトラブルが少ない治安の良い暮らし
- ・買い物など不自由を感じない生活
- ・車がなくても近くに買える店がある利便性が高ければいい。

■ICT技術の進歩

- ・VR（※1）やAR（※2）の技術が進んだら、場所に制限なく、人がつながることができるので、一関市も変わっているのでは？

■人との交流

- ・地域の人との交流ができる。
- ・気仙沼市や奥州市など、地域内外との交流。

※1 VR（仮想現実）：リアリティを高めた視覚情報を投影させる技術

※2 AR（拡張現実）：実在の風景にバーチャルの視覚情報を重ねて表示する技術

高校生ワークショップの結果

③ テーマ以外の一関市の現状に対する提案・要望等

- ・公共交通機関が重要。高齢者ドライバーが危ない。
- ・車道と歩道との間や歩道に段差がある。ベビーカーや高齢者のシルバーカーを押すのに不便。
- ・地域の祭りを将来に受け継ぐには、祭りの客、参加者や運営側に人が集まったらよいと思う。
- ・市内の人にもっと市内（旧一関市以外）を知ってほしい。それが一関市の発展に繋がるのではないか。
- ・アーク牧場やサファリパークなど観光施設も知られていないような気がする。
- ・ゴールデンウィークなどの期間だけでも良いので、公共交通機関（バス）の本数を増やす等して、旧一関市以外の施設にも来てもらえる工夫が必要では。
- ・道路（高架橋、地主町通りの辺り）の片側が暗いので道路灯（街路灯？防犯灯？）を付けてほしい。